

平成 21 年版

(平成 22 年刊行)

富山県消防防災年報

富山県消防課

富山県防災・危機管理課

ま え が き

この年報は、県内各市町村及び消防機関からの報告に基づいて、平成22年4月1日現在の消防防災体制と、平成21年中の消防防災の現況をとりまとめたものです。

本県は、出火件数の少なさ・出火率（人口1万人当たりの出火件数）の低さにおいては、全国トップレベルにあり、平成3年以降、19年連続して出火率全国最小という輝かしい記録を継続中であります。

この背景には、消防機関をはじめ、幼少年消防クラブ、婦人防火クラブ、自主防災組織など各種団体や県民の皆様が「自分の家や職場から火を出さない。自分の身は自分で守る。」を合い言葉に、地道で粘り強い防火活動を続けてこられた結果だと思えます。あらためて、県民一人ひとりの高い防火意識に心から感謝申し上げます。

しかしながら、平成21年中の火災による死者数は29人と、統計が残る過去（昭和23年以降）最多の死者となりました一昨年と同数となっております。このように、近年、火災による死者数は増加傾向にあり、火災予防の普及啓発活動や住宅用火災警報器の設置促進活動の重要性を改めて認識させられたところであります。

また、近年は自然災害が多発するとともに、消防・防災を取り巻く環境も複雑多様化大規模化し、消防防災に対する県民の感心と期待はますます大きなものとなっております。

こうした中で、今後の消防防災行政を推進するうえで、本書が関係各位に広く御活用いただければ幸いと存じます。

終わりに、年報作成にあたりご協力をいただいた県内各市町村及び消防関係機関の皆様に対し厚くお礼申し上げます。

平成22年12月

富山県消防課長

金 島 光 一

目 次

第1章 消 防 の 概 況

- 1. 市町村の消防体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2. 消防機関相互の協力体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3. 消防体制等の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 第1図 富山県消防の概況図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 第1表 消防体制等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

第2章 消防組織及び消防職団員

- 1. 消防本部、署所及び消防団の現況・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 2. 消 防 職 員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 第1表 消防吏員数及び平均年令の推移・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 3. 消 防 団 員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 第2表 消防団員数及び平均年令の推移・・・・・・・・・・・・・・ 4
- (市町村別資料)
- 第3表 消防本部・署所及び消防団の現況・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 第4表 消防職員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 第5表 消防団員数及び報酬等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 第6表 年齢別・在職年数別消防吏員数・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 第7表 〃 消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 第8表 消防吏員の退職者及び公務による死傷者・・・・・・・・・・ 10
- 第9表 消防団員の退職・新任状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 第10表 消防団員の公務による死傷者・・・・・・・・・・・・・・ 12

第3章 消 防 施 設

- 1. 消防ポンプ自動車等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 第1表 消防ポンプ自動車等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 2. 消 防 水 利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 第2表 消防水利の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 3. 消 防 用 無 線・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- 第3表 消防用無線の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- 4. 消防施設充足状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- 第4表 消防施設充足率の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- (市町村別資料)
- 第5表 消防ポンプ自動車等の現況(消防本部・署)・・・・・・・・・・ 15
- 第6表 消防ポンプ自動車等の現況(消防団)・・・・・・・・・・・・・・ 17
- 第7表 化学消火薬剤備蓄状況(市町村分)・・・・・・・・・・・・・・ 19
- 第8表 消防水利の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

第9表	消防・救急業務用無線の状況	21
第10表	火災通報施設等の現況	22

第4章 消防財政

第1表	国庫補助金による消防施設整備状況	23
第2表	県費補助金による消防施設整備状況	23

第5章 消防機関の活動状況

1.	消防本部・署の活動状況	24
2.	消防団の活動状況	24
第1表	消防機関の活動状況	24
(市町村資料)		
第2表	消防本部・署の出動回数	25
第3表	〃 の出動延人数	26
第4表	消防団の出動回数	27
第5表	〃 の出動延人数	28

第6章 火災予防

1.	火災予防運動	29
2.	第55回文化財防火デー	30
3.	防火管理体制	30
4.	民間防火組織	31
第1表	甲種防火対象物防火管理者選任状況	32
第2表	乙種防火対象物防火管理者選任状況	33
第3表	幼年消防クラブ及び少年消防クラブの現況	34
第4表	婦人防火クラブの現況	35
5.	表示、公表制度	36
第5表	防火基準点検済証及び防火優良認定書交付状況	36
6.	消防設備士	36
第6表	平成21年度消防設備士試験実施結果	37
第7表	〃 免状交付状況	37
第8表	〃 法定講習実施状況	37

第7章 火災の実態

1.	概要	38
第1表	火災の概況	38
図一1	最近10年間の火災の推移	39
図一2	〃 火災の傾向	39

第2表	1日当たり及び1件当たりの火災の概況	40
2.	出火件数	40
(1)	火災種別出火件数	40
第3表	火災種別出火件数の構成割合	40
(2)	四季別出火件数	40
第4表	四季別出火状況	40
(3)	出火率	41
図一3	出火率の推移	41
(4)	市町村別出火件数	41
(5)	市町村別出火率	41
第5表	市町村別出火件数及び出火率	41
3.	損害額	42
第6表	損害額の推移	42
第7表	火災種別損害額	42
4.	出火原因	42
図一4	出火原因別火災件数	42
第8表	発火源別火災件数	43
第9表	経過別火災件数	43
第10表	着火物別火災件数	44
第11表	総合出火原因別、主な損害状況及び月別出火原因	45
第12表	過去5年の原因別出火件数	46
第13表	市町村別出火原因	47
5.	火災による死傷者	48
第14表	過去5年の死因別死者発生状況の推移	48
第15表	過去5年の火災による負傷者の推移	48
第16表	火災種別、月別死傷者数	49
図一5	月別死傷者数	49
図一6	年齢別死者数	50
6.	建物火災	50
(1)	出火件数	50
(2)	焼損床面積及び損害額	50
図一7	月別建物火災の状況	51
図一8	過去10年の建物火災1件当たり焼損面積	51
7.	林野火災	52
図一9	林野火災の推移	52
8.	車両火災	53
図一10	車両火災の推移	53
9.	その他火災	53

10. 統計図表	54
図一11 富山県内市町村別出火率	54
第17表 月別火災発生及び損害状況	55
第18表 市町村別火災発生及び損害状況	56
第19表 市町村別・月別火災発生状況	57
第20表 発火源別火災件数	58
第21表 経過別火災件数	61
第22表 着火物別火災件数	62
第23表 火災による死者	63
第24表 死に至った経過と年齢別の状況	64
第25表 主要火災	65
第26表 建物火災の用途別出火件数	66
図一12 建物火災の用途別出火件数	66
第27表 年次火災統計（昭和21年以降）	67
第28表 富山県における過去の大火記録	69

第8章 危険物規制

1. 危険物施設の現況	70
(1) 危険物の規制	70
(2) 危険物施設数	70
第1表 危険物施設数の推移	70
第2表 危険物規制対象施設数一覧表	71
第3表 数量別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）	72
第4表 類別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）	73
第5表 容量別屋外タンク貯蔵所数（危険物類別）	74
第6表 " （第4類の内訳）	74
(3) 危険物施設の区分構成	75
図一1 危険物施設構成比（施設別）	75
(4) 危険物施設の規模別構成	75
図一2 危険物施設構成比（規模別）	75
(5) 地域別分布状況	76
図一3 危険物施設の地域別分布状況	76
2. 危険物施設の自主保安	77
第7表 危険物保安統括管理者等の選任、設置事業所数	77
3. 危険物施設の保安検査	77
第8表 危険物施設の保安検査実施状況	77
4. 危険物施設への立入検査	77
5. 危険物施設等の事故	78

第9表	危険物製造所等における事故	78
第10表	危険物施設等における火災・流出事故件数	79
第11表	危険物施設等における事故の発生原因	79
6.	危険物取扱者	80
(1)	危険物取扱者試験	80
(2)	危険物取扱者保安講習	80
第12表	危険物取扱者試験の実施状況	80
第13表	危険物取扱者免状の交付状況	80
第14表	危険物取扱者の保安に関する講習の実施状況	80

第9章 救急・救助業務

1.	救急業務実施体制	81
第1表	救急業務実施体制	81
2.	救急活動状況の概要	82
第2表	事故種別救急出場件数	82
第3表	事故種別救急搬送人員	82
第4表	年齢区分別救急搬送人員	82
第5表	傷病程度別救急搬送人員	82
第6表	事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員	83
図一1	救急出場件数及び救急搬送人員の推移	84
図一2	事故種別救急搬送人員及び割合の推移	85
第7表	現場到着所要時間別出場件数	86
第8表	収容所要時間別搬送人員	86
第9表	曜日別月別搬送人員	87
図一3	曜日別搬送人員	87
図一4	月別搬送人員	87
図一5	時間別搬送人員	88
第10表	事故種別転送回数別搬送人員	88
第11表	管内管外別搬送人員	88
第12表	発生場所別搬送人員	88
第13表	急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員	89
図一6	急病にかかる疾病分類別搬送人員	89
(市町村別資料)		
第14表	救急出場件数	90
第15表	現場到着所要時間別出場件数	91
第16表	救急搬送人員	92
第17表	年齢区分及び傷病程度別搬送人員	93
第18表	収容所要時間別搬送人員	94

第19表	救急医療体制（医療機関数）	95
第20表	医療機関別搬送人員	96
第21表	救急隊員の行った応急処置件数	98
3.	高速自動車国道救急実施状況	100
第22表	高速自動車国道における救急体制	100
第23表	北陸及び東海北陸自動車道I・C別救急出場件数及び搬送人員	100
4.	救助業務実施体制及び活動状況	101
第24表	救助業務実施体制	101
第25表	事故種別救助出動件数	102
第26表	事故種別救助活動件数	102
第27表	事故種別救助人員	102
第28表	事故種別活動人員	102
(市町村別資料)		
第29表	事故種別救助出動件数	103
第30表	事故種別救助活動件数	104
第31表	事故種別救助人員	105
第32表	事故種別救助活動人員	106

第10章 航空消防防災活動の概要

1.	消防防災ヘリコプター運航の目的	107
2.	運航体制	107
3.	活動範囲	107
4.	ヘリコプターの機種及び装備	107
5.	緊急運航	108
6.	ヘリコプターの活用状況	108
7.	飛行場外離着陸場（ヘリポート）	108

第11章 消防表彰

1.	国の表彰	109
第1表	国が行う各種表彰の受賞状況	109
2.	県の表彰	110
第2表	県が行う各種表彰の受賞状況	110

第12章 消防教育訓練

1.	消防学校の沿革	111
2.	学校施設の概要	111
3.	学校教育の内容	111
4.	教育訓練の実施状況	112

第1表 消防職員の教育訓練実施状況	113
5. 消防学校以外の教育訓練	114
第2表 平成21年度消防学校教育訓練実施表	115
第3表 消防大学校へ派遣した職員数	116

第13章 防災の概況

防災対策の推進	117
1. 災害対策	117
2. 石油コンビナート災害対策	117
3. 震災対策	117
4. 雪害対策	119
平成21年度富山県総合防災訓練の実施	120
平成21年度石油コンビナート等総合防災訓練実施計画	126
平成21年(2009年)の気象概況	130
第1表 平成21年災害別被害状況	135
第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況	137
第3表 防災・震災対策の状況	139
第4表 防災・震災訓練の状況	141
第5表 災害対策啓発事業の実施状況	142
第6表 防災無線通信施設等の状況	143
第7表 自主防災組織の現況	145
第8表 災害危険箇所等の現況	148
第9表 避難場所・施設等の状況	151
第10表 備蓄等の状況	152
第11表 相互応援協定の状況	153
富山県高度情報通信ネットワーク回線構成図	154

第14章 国民保護の概況

国民保護の普及推進	155
-----------	-----

防災関係機関連絡先一覧表	156
--------------	-----

第1章 消 防 の 概 況

1. 市町村の消防体制(第1図参照)

平成 22 年 4 月 1 日現在、一部事務組合構成市町村を含め 14 市町が消防本部、署を常備しており、非常備市町村は舟橋村の 1 村のみである。

なお、砺波市と南砺市は、消防事務を一部事務組合(砺波広域圏事務組合(平成 10 年 4 月 1 日消防本部設置))で行っている。

2. 消防機関相互の協力体制

昭和 44 年 2 月 7 日に消防組織法第 21 条第 2 項の規定に基づく「富山県市町村消防相互応援協定」を県内全市町村が締結し、協力体制の整備を図っている。

応援の具体的内容は次のとおりである。

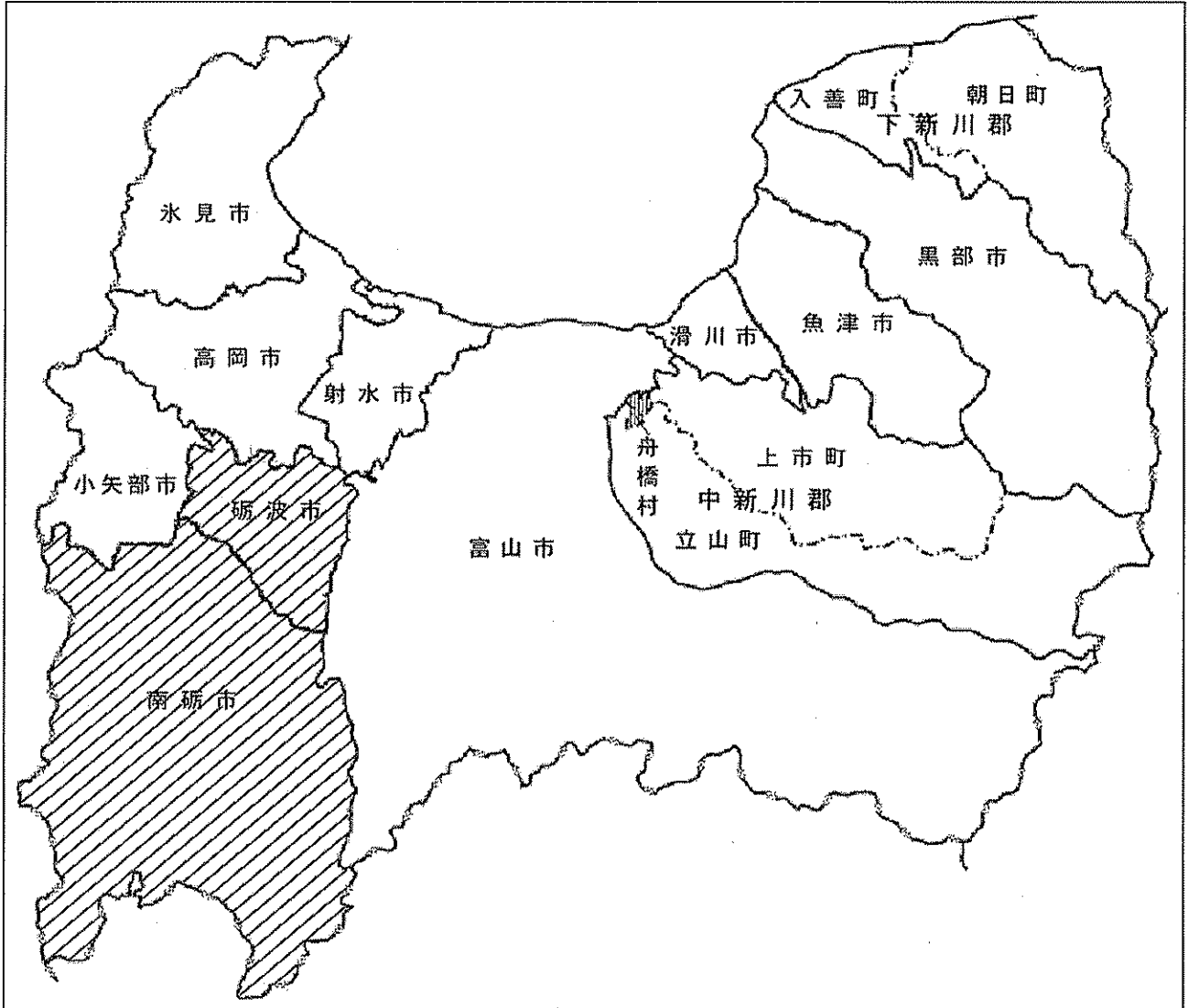
- (1) 火災防御のための消防隊の派遣
- (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣
- (3) その他の災害に際し、防御に必要な人員及び資機材の援助

3. 消防体制等の概況

平成 22 年 4 月 1 日現在の消防組織、消防施設の状況並びに平成 21 年の消防機関の活動状況は第1表のとおりである。

第1図 富山県消防の概況図

(平成22年4月1日現在)



- 単独常備市町 12市町
- ▨ 組合常備市 2市
- ▨ 非常備村 1村

第1表 消防体制等の状況

1 消防体制(22.4.1現在)

消防	消防本部のみ設置	13	
	消防本部・署併設	26	
消防	出張所数	20	
	消防吏員	1,287	
消防	その他の職員	7	
	計	1,294	
消防	消防署長	9	
	消防署長に兼任する専任の専任者	4	
消防	消防組合管理者	15	
	消防団数	316	
消防	常備部数		
	常備出張所数		
消防	常備機員の配置箇所数		
	役場消防等の配置数	9,712	
消防	計	9,712	
	非常勤団員数		
消防	うち役場消防等の職		
	常勤団員数		
消防	消防本部・署	47台	309台
	普通消防ポンプ自動車	41	1
消防	水槽付消防ポンプ自動車	12	
	はしご付消防(ポンプ)自動車	4	
消防	屈折はしご付消防(ポンプ)自動車	2	
	大型高所放水車	3	
消防	泡原液搬送車	18	
	化学消防自動車	64	
消防	救急自動車	33	1
	無線指揮車	2	
消防	小型動力ポンプ積載車	3	100

消防	小型動力ポンプ	28台	335台
	電源・照明車		
消防	排煙・高発砲車	2	
	広報車	28	6
消防	資材搬送車	19	2
	公設		18,497
消防	消火栓私設		49
	計		18,546
消防	100㎡以上		80
	40~100㎡未満		3,785
消防	防火水そう		527
	20~40㎡未満		4,362
消防	公設		102
	私設		102
消防	計		102
	固定局		103
消防	基地局		47
	移動局		878
消防	携帯機		
	受信機		
消防	テレビ監視装置		3
	火災専用電話		139
消防	消防電話		113
	現有台数(A)		88
消防	基準台数(B)		79
	充足率(A)/(B)		111.4
消防	現有口数(C)		1,055
	基準口数(D)		1,079
消防	充足率(C)/(D)		97.8
	現有数(E)		23,010
消防	基準数(F)		24,697
	充足率(E)/(F)		93.2

2 活動状況(21.1.1~21.12.31)

本部	区	分	出動回数(回)	出動人員(人)
	全	体	63,183	205,136
本部	うち	火災	236	4,308
	救急業務		33,378	104,224
本部	演習訓練		1,469	11,339
	広報指導		4,984	12,335
本部	警防調査		4,583	11,778
	予防警察		11,884	28,080
消防	全	体	6,018	130,401
	うち	火災	164	8,909
消防	演習訓練		1,319	48,264
	特別警戒		1,135	20,403

第2章 消防組織及び消防職団員

1. 消防本部、署所及び消防団の現況(第3表参照)

平成22年4月1日現在、県内の消防組織は、消防本部13、消防署26、出張所20、消防団15、分団316となっている。

2. 消防職員(第4、6、8表)

消防職員数は1,294人で、そのうち消防吏員は1,287人であった。消防吏員の平均年令は、満38.6才で前年の満39.2才を下回った。

平成21年度中の退職者は57人で、そのうち定年等によるものが46人であった。

第1表 消防吏員数及び平均年令の推移

(各年4月1日現在)

区 分	17年	18年	19年	20年	21年	22年
消防吏員数(人)	1,225	1,229	1,249	1,269	1,281	1,287
平均年令(才)	41.0	41.1	40.6	39.9	39.2	38.6

3. 消防団員(第5、7、9、10表参照)

消防団員数は9,712人で前年の9,703人に比べ、9人増加した。

消防団員の平均年令は、満43.2才で前年の満43.1才を上回った。

退職団員は542人で、この内訳は、自己都合による者が489人、定年等による者が38人、傷病によるものが1人、死亡14人であった。

第2表 消防団員数及び平均年令の推移

(各年4月1日現在)

区 分	17年	18年	19年	20年	21年	22年
消防団員数(人)	9,569	9,694	9,684	9,694	9,703	9,712
平均年令(才)	42.6	42.8	42.8	42.9	43.1	43.2

第4表 消防職員数

[平成22年4月1日現在]

区分	消防職員											条例定員			
	消		防		職		員			員					
	計	うち女性	消防総監	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長		消防士	その他の職員	うち女性
市町村名															
富山市	473	7			1	8	17	46	99	144	12	146			474
高岡市	222	2			1	6	11	28	58	54	16	45	3	2	223
魚津市	47	1				1	2	4	15	16	2	6	1	1	48
氷見市	52						1	10	16	14	2	9			52
滑川市	34					1	1	9	10	7		6			34
黒部市	61					1	2	19	7	15	4	13			62
砺波市															
小矢部市	38						1	10	13	6		8			38
南砺市															
射水市	114					1	4	11	25	34	7	31	1		115
舟橋村															
上市町	26						2	5	3	6		10			24
立山町	30						1	9	6	6		8			30
入善町	25						1	5	2	4		13			26
朝日町	24						2	2	6	6		8			24
砺波広域圏	148	2			1	3	5	24	50	37		26	2		148
合計	1,294	12			3	21	50	182	310	349	43	329	7	3	1,298

第5表 消防団員数及び報酬等

[平成22年4月1日現在]

区分	計		男		女		団員数	団員	火災	風水害	警戒	訓練	その他	報酬年額 (円)								
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ								キ	ク	ケ	コ	カ	キ	ク	ケ	コ
	長	副長	分団長	副分団長	部長	班長								員	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
市町村名	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	カ	キ	ク	ケ	コ	カ	キ	ク	ケ	コ		
富山市	128	28	80	81	113	433	1809	2,649	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	95,000	69,000	54,000	44,000	33,000	28,000	22,000		
高岡市	80	9	40	42	125	250	448	1,020	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	75,000	58,000	41,000	30,000	22,000	19,000	18,000		
魚津市	9	2	14	14	43	88	293	476	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	75,000	58,000	46,000	33,000	28,000	21,000	19,000		
水見市	11	3	20	20	78	150	475	770	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	68,000	51,000	40,000	29,000	23,000	19,000	17,000		
滑川市	10	2	8	10	26	53	225	330	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	67,000	50,000	44,000	28,000	24,000	19,000	18,000		
黒部市	13	1	16	17	40	85	293	488	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	88,000	60,000	50,000	38,000	25,000	21,000	17,000		
砺波市	48	4	23	23	65	110	360	602	1,500	1,500	1,300	1,300	1,300	76,000	53,000	43,000	33,000	24,000	21,000	19,000		
小矢部市	17	3	19	19	34	88	287	475	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	80,000	56,000	43,000	31,000	25,000	23,000	21,000		
南砺市	36	8	38	36	71	192	895	1,264	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	100,000	61,400	50,000	40,000	30,000	26,000	22,000		
射水市	29	7	27	27	57	142	463	757	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	88,000	84,000	52,500	43,000	31,000	25,500	21,500		
舟橋村	30	1			2	6	20	30	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	65,000	55,000			45,000	42,000	38,000		
上市市	10	2	9	15	23	45	192	306	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	92,000	61,000	56,000	48,500	27,000	22,000	20,000		
立山町	325	2	10	11	35	64	202	325					1,500	92,000	68,000	52,000	37,000	27,000	22,000	20,000		
入善町	364	1	10	10	25	63	253	375	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	80,000	60,000	50,000	40,000	25,000	23,000	22,000		
朝日町	263	1	6	6	12	48	188	273	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	80,000	60,000	50,000	40,000	25,000	22,000	17,000		
砺波広域圏																						
合計	9,712	397	320	331	749	1,817	6,403	10,140	1,521	1,521	1,507	1,507	1,507	81,400	60,293	47,964	36,750	27,600	23,567	20,767		
平均																						

第6表 年令別・在職年数別消防吏員数

[平成22年4月1日現在]

区分	消防吏員数	平均年令	年 令 別										在 職 年 数 別						
			20才未満		20才～ 24才	25才～ 29才	30才～ 34才	35才～ 39才	40才～ 44才	45才～ 49才	50才～ 54才	55才以上	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
市町村名																			
富山市	473	37.3	14	77	84	56	50	34	36	56	66	128	58	47	51	31	35	123	
高岡市	219	39.5	5	37	38	15	11	10	21	45	37	57	30	7	14	12	26	73	
魚津市	46	40.3	1	5	1	5	12	2	8	7	5	5	4	2	13	2	7	13	
氷見市	52	40.6	3	3	6	6	5	7	7	5	10	7	5	5	7	5	7	16	
滑川市	34	43.0		3	2	4	4	3	6	8	4	3	2	4	5	2	2	16	
黒部市	61	39.0	2	6	7	10	6	6	9	8	7	7	8	7	9	6	7	17	
砺波市																			
小矢部市	38	38.8	1	4	5	7	6	1	2	6	6	8	2	5	8	1	4	10	
南砺市																			
射水市	113	39.1	5	15	12	11	21	8	8	13	20	19	17	8	21	9	7	32	
舟橋村																			
上市市	26	38.9	1	4	1	5	2	5	1	4	3	5	5	2	4		3	7	
立山町	30	39.1		4	4	4	5	2	4	2	5	7	3	1	5	3	5	6	
入善町	25	34.7	2	4	7		3	3	2	1	3	9	2	2	2	4		6	
朝日町	24	39.7		3	4	2	3	1	5	4	2	7		1	5	1	5	5	
砺波広域圏	146	38.6	3	19	10	35	18	11	12	18	20	24	9	33	19	10	13	38	
合 計	1,287	38.6	37	184	181	160	146	93	121	177	188	286	145	124	163	86	121	362	

第7表 年令別・在職年数別消防団員数

[平成22年4月1日現在]

区分	消防団員数	平均年令	年 令 別										在 職 年 数 別						
			20才未満		20才～ 24才	25才～ 29才	30才～ 34才	35才～ 39才	40才～ 44才	45才～ 49才	50才～ 54才	55才以上	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
市町村名																			
雷山市	2,545	43.6		49	158	316	469	382	389	312	470	657	510	394	340	286	211	147	
高岡市	915	44.6		11	48	116	168	140	123	124	185	183	173	146	147	99	69	98	
魚津市	455	44.1		7	21	57	78	73	78	61	80	131	99	90	54	43	20	18	
氷見市	747	44.8	1	10	47	76	118	110	104	124	157	186	128	130	118	96	63	26	
滑川市	325	45.0		4	10	19	56	61	83	46	46	110	73	59	39	19	19	6	
黒部市	454	43.0		7	31	71	76	64	70	67	68	104	87	72	70	58	39	24	
砺波市	586	38.7		7	65	129	140	106	72	44	23	164	175	90	91	35	21	10	
小矢部市	451	41.2		14	35	48	115	72	75	59	33	136	84	81	53	57	32	8	
南砺市	1,241	41.7	1	10	47	166	302	270	228	144	73	404	286	208	149	105	57	32	
射水市	724	42.8		12	64	112	130	105	104	67	130	186	148	110	88	65	64	63	
舟橋村	30	40.8		2	3	5	4	6	4	3	3	13	2	7	4	1	3		
上市町	287	45.9		3	10	22	56	42	41	43	70	79	60	49	36	29	19	15	
立山町	325	45.0		1	10	35	67	51	48	44	69	80	76	57	49	26	19	18	
入善町	364	41.7			23	65	66	71	67	48	24	68	85	83	52	51	17	8	
朝日町	263	44.2		5	13	28	39	45	55	35	43	60	67	32	46	31	18	9	
砺波広域圏																			
合 計	9,712	43.2	2	142	585	1,265	1,884	1,598	1,541	1,221	1,474	2,561	2,053	1,608	1,336	1,001	671	482	

第8表 消防吏員の退職者及び公務による死傷者

区分 市町村名	退職者 (21.4.1~22.3.31)										公務による死傷者 (21.1.1~21.12.31)								
	退職吏員数			年齢別			退職事由別				計	火災	風水災害等	救急業務	演習訓練	特別警戒	捜索	その他	
	20才未満	20才以上 30才未満	30才以上 40才未満	40才以上 50才未満	50才以上 55才未満	55才以上 60才未満	自己都合(在職年数別)		傷病・死亡										定年等 (免職等 含)
							5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	公務									
富山市	19	3	1	1	2	1	1	1	1	14	5	1		4					
高岡市	15	1			1					14	3			1				2	
魚津市	2					1		1		1	2							1	
氷見市	1									1	2	1						1	
滑川市										1	2	1						1	
黒部市											2			1					
砺波市																			
小矢部市	1									1									
南砺市																			
射水市	7									7									
舟橋村																			
上市町	1									1									
立山町	2					1				1	1	1							
入善町	2					1				1									
朝日町	1																		
砺波広域圏	6									6	1							1	
合計	57	3	1	2	3	1	5	2	46	16	3	2	7					4	

第9表 消防団員の退職・新任状況

[21. 4. 1~22. 3. 31]

区分	退職事由別										在職年数別										年齢別						左記のうち 41才以上 再入 団員数
	退職		職事		事由別		年		数		別		新任		年		令		別								
	自己 都合	年 等	傷 病	うち 公務	死 亡	うち 公務	整理 統	5 未	5~ 10	10~ 15	15~ 20	20~ 25	25~ 30	30 以上	21才 未満	21~ 25才	26~ 30才	31~ 35才	36~ 40才	41~ 45才	46~ 50才	51才 以上					
市町村名	退 団員数	120	91	24	5	14	11	18	16	13	17	31	144	33	23	37	33	9	5	4	4						
富士市	58	56		2		6	3	9	7	7	5	21	40	3	8	7	13	3	2	2							
高岡市	31	29	1	1		2	3	2	6	10	3	5	29	3	1	10	10	2	3								
魚津市	27	25	1	1		1	4	4	7	2	2	7	50	2	4	18	19	6	1								
氷見市	21	21				2	6	5	2	4	1	1	20	2		3	7	7	1								
滑川市	29	26	3			4	3	1	3	4	3	11	15	5	3	4	3										
黒部市	25	25				3	6	3	7	5	1	39	6	10	10	4	5	4									
砺波市	40	39	1			8	5	6	3	6	7	5	14	2	5	2	4				1						
小矢部市	82	80		2		6	23	13	10	14	11	5	62	6	7	18	15	11	4	1	2						
南砺市	39	39				6	5	5	2	3	3	15	52	10	8	13	6	6	3	6	1						
射水市	3	3				1		1	1	1			5	2	1	1	1										
舟橋村	22	22				9		3	4	3	2	1	17	1	2	4	4	2	2	2							
上市市	22	21		1		7	5	3	3	1	1	2	21	1	1	9	6	2	2								
立山町	8	6	2			2	1			3	2		7		5	1			1								
入善町	15	6	7			2	1	1	1	5	2	4	12	1	1	7	3										
朝日町																											
砺波広域圏																											
合計	542	489	38	1	14	68	74	76	68	83	64	109	527	5	79	92	145	115	49	26	16	7					

第10表 消防団員の公務による死傷者

[21.1.1~21.12.31]

区分 市町村名	死 傷 者							
	計	火災	風水害等 の災害	救急業務	演習・訓練等	特別警戒	捜索	その他
富山市	6				6			
高岡市	3	1			1			1
魚津市								
氷見市	4	2			1			1
滑川市								
黒部市								
砺波市								
小矢部市	5	1			3	1		
南砺市								
射水市								
舟橋村								
上市町								
立山町								
入善町								
朝日町								
合計	18	4			11	1		2

第3章 消 防 施 設

1. 消防ポンプ自動車等(第5、6表参照)

(1) 消防ポンプ自動車

平成22年4月1日現在、本部・署の消防ポンプ自動車は104台で、その内訳は、普通47台、水槽付41台、はしご付12台、屈折はしご付4台である。

消防団の消防ポンプ自動車は普通310台で、その内訳は普通309台、水槽付1台であった。

(2) 小型動力ポンプ、小型動力ポンプ積載車

小型動力ポンプは、本部・署28台、消防団335台であり、小型動力ポンプ積載車は、本部・署3台、消防団100台であった。

(3) その他

その他の主な消防自動車等としては、県内に化学消防自動車18台、無線指揮車33台、消防艇2隻、資機材搬送車19台がある。

第1表 消防ポンプ自動車等の状況

(単位:台)

区 分	本 部 ・ 署			消 防 団		
	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ		消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ	
		ポンプ	積 載 車		ポンプ	積 載 車
22.4.1 現在	104	28	3	310	335	100

2. 消防水利(第8参照)

平成22年4月1日現在、消火栓は、全体で18,546となった。

防火水槽は前年に比べ3基減少し、4,362基となった。

第2表 消防水利の状況

区 分	消 火 栓			防 火 水 槽					井 戸	その他
	公 設	私 設	計	100 m ³ 以上	60m ³ ~ 100 m ³ 未 満	40m ³ ~ 60 m ³ 未 満	20m ³ ~ 40 m ³ 未 満	計		
22.4.1 現在(A)	18,497	49	18,546	80	161	3,594	527	4,362	102	245
21.4.1 現在(B)	17,837	50	17,887	77	164	3,583	541	4,365	114	251
(A) - (B)	660	△1	659	3	△3	11	△14	△3	△12	△6

3. 消防用無線(第9表参照)

平成22年4月1日現在、県内の消防用無線局数は1,034局である。

第3表 消防用無線の状況

区 分	固 定 局	基 地 局	移 動 局	そ の 他	計
22.4.1 現在(A)	103	47	878	6	1,034
21.4.1 現在(B)	103	47	883	6	1,039
(A) - (B)	0	0	△5	0	△5

4. 消防施設充足状況

消防本部・署のポンプ自動車(はしご付を除く)は、充足率111.4%(88台)となっている。

消防団の動力ポンプは、充足率97.8%(口数1,055口)となっている。

消防水利の充足率は93.2%(現有数23,010)となっている。

第4表 消防施設充足率の推移

(各年4月1日現在)

区 分		年					
		17	18	19	20	21	22
ポン プ 車 (本 部 ・ 署)	現有台数(台)	87	87	89	90	90	88
	充足率(%)	108.8	111.5	114.1	115.4	113.9	111.4
ポ ン プ (消 防 団)	現有口数(口)	1,123	1,095	1,081	1,077	1,062	1,055
	充足率(%)	101.2	100.9	99.6	99.3	98.4	97.8
消 防 水 利	現 有 数	22,341	23,986	24,166	24,243	22,366	23,010
	充足率(%)	94.3	101.2	101.9	102.3	90.6	93.2

※ ポンプ車にははしご付を含まず。

※ 3年毎に基準数の見直しあり。

※ 基準値は平成21年4月1日現在で実施された「平成21年度消防施設整備計画実態調査」による。

第5表 消防ポンプ自動車等の現況（消防本部・署）

[平成22年4月1日現在]

区分 市町村名	普通消防ポンプ自動車		水槽付消防ポンプ自動車		はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)				屈折はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防車	
	B-1以上	B-1以下	B-1以上	B-1以下	18m以下	24m	30m	38m以上				泡消火型	粉末消火型
富山市	14		14	1				2	1	1	1	3	1
高岡市	9		5					1	2		1	4	
魚津市	2		1				1					1	
水見市	3		2				1					1	
滑川市	1		1						1			1	
黒部市	2		3				1						1
砺波市													
小矢部市	3		1			1							
南砺市													
射水市	6		3				2			1	1	1	1
舟橋村													
上市市	1		1									1	
立山町			2									1	
入善町			2										
朝日町	1		2										
砺波広域圏	5		4			1	1					2	
計	47		41	1	2	6	3	4	2	3	15	3	3

第5表 消防ポンプ自動車等の現況(消防本部・署)

〔平成22年4月1日現在〕

区分 市町村名	指揮車	消防艇	林野火災 工作車	電源・照明車	小型動力ポンプ		ヘリコプター	排煙・高巻泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火利投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	折り放水塔車	自動二輪車 全消活動用	自動二輪車 救急活動用	水ポンプ 小型動力 車付力	水ポンプ II型 のいない	耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	移動無線電話車	防災指導車	起震車	水利システム	無水利用型消防	無人ロボット	その他の車両				
					積載 ポンプ 車付力	も し て い な い																														
富山市	9	1			2	12		1	1		5									1			1											17		
高岡市	5	1				6		1	6		3																								1	
魚津市	1				1				2																										4	
氷見市	1					1			2		1																									
滑川市	1					1			1		1																									
黒部市	3					1			2		1																									
砺波市																																				
小矢部市	3					1					1																									
南砺市																																				
射水市	2					1				5	1																								1	
舟橋村																																				
上市市	2										2																									
立山町	3					3			1		1																									
入善町	1																																			
朝日町	1																																			
砺波広域圏	1					2			8		3								3		1															
計	33	2			3	28		2	28		19							3		2			1											22		

第6表 消防ポンプ自動車等の現況(消防団)

[平成22年4月1日現在]

区分 市町村名	普通消防ポンプ自動車		水槽付消防ポンプ自動車		はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)				屈折はしご付消防自動車 (ポンプ付でない車両を含む)	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防車	
	B-1以上	B-1以下	B-1以上	B-1以下	18m以下	24m	30m	38m以上				泡消火型	粉末消火型
霧山市	79												
高岡市	35												
魚津市	14												
氷見市	20												
滑川市	8												
黒部市	20	1											
砺波市	15												
小矢部市	17												
南砺市	33												
射水市	26												
舟橋村	1												
上市町	8												
立山町	10												
入善町	13												
朝日町	10												
砺波広域圏													
計	309	1											

第6表 消防ポンプ自動車等の現況（消防団）

〔平成22年4月1日現在〕

区 分 市町村名	指揮車	消防艇	林野火災 工作車	電源・照明車	積載 小型ポンプ 小型動力の にないの にないの 引動力 ポンプ	ヘリコプター	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	自動二輪車 全消防活動 全般用	消防活動用	水ポンプ車 水ポンプ車 小型動力 の付力	水灌漑車 水灌漑車II型 のの	耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	移動無線電話車	防災指導車	起震車	水利用型消防 システム	無人ロボット	その他の車両								
	富山市					10	56																															
高岡市					12	10				1																												
魚津市					7	19																																
氷見市						52																																
滑川市	1				5	1	1																															
黒部市						18																																
砺波市						23		2																														
小矢部市						14			1																													
南砺市					42	68														1																		
射水市					2	13			1																													
舟橋村					2																																	
上市市					3	16																																
立山町					5	29																																
入善町						16			1																													
朝日町					4																																	
砺波広域圏																																						
計	1				100	335		6	6	2									1																			

第7表 化学消火薬剤備蓄状況(市町村分)

[平成22年4月1日現在]

区分	化学消火薬剤種別												
	計		たん白系(kl)				合成界面活性剤 (kl)	水成炭酸消火薬剤 (kl)	水溶性特殊用途消火薬剤 (kg/100g)	粉末(kg)			
	粉末以外小計 (kl)	粉末小計 (kg)	3%型	6%型	ウ	エ				オ	第1種粉末	第2種粉末	第3種粉末
市町村名	ア～オ	カ～ケ	ア	イ	カ	キ	ク	ケ	コ	カ	キ	ク	ケ
富山市	35.83	100			6.34	24.69	4.8					100	
高岡市	35.14		15.24		1.88	16.96	1.06						
魚津市	1.56				0.36	1.2							
氷見市	1.08			0.16	0.42	0.5							
滑川市	0.6					0.6							
黒部市	2.15	90			2.15							90	
砺波市													
小矢部市	0.28				0.16	0.06	0.06						
南砺市													
射水市	21.71	0.22			3.18	18.53						0.22	
舟橋村													
上市市	0.96				0.72		0.24						
立山町	0.88					0.88							
入善町	0.14				0.14								
朝日町	0.92				0.92								
砺波広域圏	2.14		0.13		1.63	0.08	0.3						
計	103.39	190.22	15.37	0.16	17.90	63.50	6.46					190.22	

第9表 消防・救急業務用無線の状況

[平成22年4月1日現在]

区分	固定局			局数		基地局及び携帯基地局				航空局			移動局				無線局計 (ア)~(オ)			
	多重	その他	計 (ア)	基地局	携帯基地局	計 (イ)	電波の数			航空局 局数 (ウ)	陸上移動局	携帯局数	航空局	機数	船舶局数	計 (エ)		その他の無線局数 (オ)		
							「その他」の電波の数	全国共通波	県内共通波										その他	
																			単信波	根信波
市町村名																				
富士市	2	23	25	10		10	3	1	4	1						198	1	234		
高岡市	2	1	3	5		5	3	1	2	1						94	2	104		
魚津市				1		1	1	1	2							30	1	54		
氷見市		33	33	1		1	3	1	2	1						35	11	80		
滑川市		1	1	1		1	3	1	2							20	10	32		
黒部市		14	14	2		2		1	2							45	45	61		
砺波市																				
小矢部市				1		1	3	1	2							30	12	43		
南砺市																54	54	54		
射水市				2		2	3	1	3	1						80	80	82		
舟橋村				1		1			1							5	5	6		
上市町		1	1	1		1	1	1	2	1						20	9	32		
立山町		2	2	2		2		1	2	1						41	41	46		
入善町		12	12	1		1		1	1							20	8	41		
朝日町		10	10	5		5	1	1	2							34	34	49		
砺波広域圏		2	2	14		14	3	1	3	1						41	59	116		
計	4	99	103	47		47	24	13	30	7						747	131	878	6	1,034

第10表 火災通報施設等の現況 [平成22年4月1日現在]

区分	火災報知機			テレビ 監視装置 (基)	望 楼		電 話					緊急司令装置 専用	緊急司令装置と兼用
	受信機	発信機			小計 (ウ)+(エ)	24時間監視 体制をとつ ているもの	その他 (エ)	小計 (ウ)+(ウ)+(ウ)	火災報知 専用電話 (回線)	消防機 関にあるもの	加入電話 (回線)		
		小計(基) (7)+(4)	公衆用(基) (7)										
市町村名													
富山市				1			192	16	55	962	121		
高岡市							134	18	42	387	74		2
魚津市				1			43	16			27		
氷見市				1			24	12	3		9		1
滑川市							23	6			17		
黒部市							21	5	1		15		
砺波市													
小矢部市							22	10	2	31	10		
南砺市													
射水市							50	10	3	145	37		1
舟橋村													
上市市							15	8			7		1
立山町							15	8			7		
入善町							9	6			3		
朝日町							13	8			5		
砺波広域圏							78	16	7	170	55		1
計				3			639	139	113	1,695	387		6

第4章 消防財政

第1表 国庫補助金による消防施設整備状況

施設名	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成13～21 合計
消防ポンプ	9	13	5	1	4	1	1	1		35 台
化学車		1	2			1	1			5 台
はしご車		1							1	2 台
消防団活性化総合整備事業	2	1	1	3	2					9 式
救助資機材等総合整備事業	4	2		1				3	2	12 式
コミュニティ防災資機材	8									8 式
救急業務高度化資機材緊急整備事業	2	8	5	4		1	3	6	2	31 式
消防緊急通信指令システム		2		1						3 式
防災行政無線		2								2 式
防火水槽	1	3	3							7 基
耐震性貯水槽	1	2	2	9	1	4		4		23 基
消防団拠点施設	3	3	2	2	1					11 棟
その他	2	2	4	1		1		1		11
補助金額計(千円)	273,664	179,148	395,062	134,509	331,322	127,629	37,105	85,882	74,212	1,638,533

(消防ポンプ自動車、化学車、はしご車、救急業務高度化資機材緊急整備事業には、災害対応を含む。)
(平成16年度のその他には、富山県のヘリコプター電送システム分を含む。)

第2表 県費補助金による消防施設整備状況

施設名	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成12～20 合計
化学車		1	2			1	1			5 台
はしご車					1				1	2 台
救助資機材等総合整備事業	4	2						3	2	11 式
救急業務高度化資機材緊急整備事業	2	3	5	3		1	3	4	2	23 式
消防緊急通信指令施設				1						1 式
その他	2	1	4		2	1		3		13
補助金額計(千円)	66,273	69,522	32,142	34,269	71,730	22,312	9,081	22,267	24,736	352,332

(消防ポンプ自動車、化学車、はしご車、救急業務高度化資機材緊急整備事業には、災害対応を含む。)
(その他に消防団拠点施設の整備費に対する補助は含まない。)
(消防緊急通信指令システムは、平成11年度以降、広域化の場合のみ、県費上乘せ補助を行っている。)

第5章 消防機関の活動状況

1. 消防本部・署の活動状況

平成21年中の消防本部・署の出動回数は63,183回で、前年61,704回に比べ1,479回(2.4%)増加した。

出動人員は、205,136人で前年に比べ5,700人(2.9%)増加した。

2. 消防団の活動状況

平成21年中に、消防団は6,018回出動し、その出動人員は130,401人であった。前年に比べ出動回数は2,791回(31.7%)減少し、出動人員は1,991人(1.5%)減少した。

第1表 消防機関の活動状況

[H21. 1. 1 ~ H21.12.31]

項 目		平成21年 (A)	平成20年 (B)	増減 (A)-(B)=(C)	増減率 (C)/(B)
消防本部・署	出 動 回 数	63,183 回	61,704 回	1,479 回	2.4 %
	うち 火 災	236 回	238 回	△ 2 回	△ 0.8 %
	" 救 急 業 務	33,378 回	34,039 回	△ 661 回	△ 1.9 %
	" 演 習 訓 練	1,469 回	1,695 回	△ 226 回	△ 13.3 %
	" 広 報 指 導	4,984 回	4,768 回	216 回	4.5 %
	" 警 防 調 査	4,583 回	3,934 回	649 回	16.5 %
	" 予 防 査 察	11,884 回	11,050 回	834 回	7.5 %
	出 動 人 員	205,136 人	199,436 人	5,700 人	2.9 %
	うち 火 災	4,308 人	4,232 人	76 人	1.8 %
	" 救 急 業 務	104,224 人	102,031 人	2,193 人	2.1 %
	" 演 習 訓 練	11,339 人	13,556 人	△ 2,217 人	△ 16.4 %
	" 広 報 指 導	12,335 人	13,731 人	△ 1,396 人	△ 10.2 %
	" 警 防 調 査	11,778 人	10,494 人	1,284 人	12.2 %
	" 予 防 査 察	28,080 人	24,668 人	3,412 人	13.8 %
消防団	出 動 回 数	6,018 回	8,809 回	△ 2,791 回	△ 31.7 %
	うち 火 災	164 回	165 回	△ 1 回	△ 0.6 %
	" 演 習 訓 練	1,319 回	1,647 回	△ 328 回	△ 19.9 %
	" 特 別 警 戒	1,135 回	2,141 回	△ 1,006 回	△ 47.0 %
	出 動 人 員	130,401 人	132,392 人	△ 1,991 人	△ 1.5 %
	うち 火 災	8,909 人	8,122 人	787 人	9.7 %
	" 演 習 訓 練	49,264 人	40,455 人	8,809 人	21.8 %
" 特 別 警 戒	20,403 人	25,551 人	△ 5,148 人	△ 20.1 %	

第2表 消防本部・署の出動回数

[21.1.1~21.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	30,129	83	70	359	14,607	227	1,846	2,193	112	1,396	42	8,025	128	1,041
高岡市	11,673	53	18	525	5,103	99	1,806	642	40	336	6	1,322	38	1,685
魚津市	1,717	8	1	10	1,304	39	85	49	8	7	4	80	9	113
氷見市	2,014	10	8	9	1,251	15	88	102	17	18		332	10	154
滑川市	1,415	5	3	68	955	24	182	36	4	3	1	68	6	60
黒部市	2,540	4		215	1,159	22	72	907	4		8	146	3	
砺波市														
小矢部市	1,220	9	1	88	810	17	23	24	8	4	4	232		
南砺市														
射水市	3,510	22	25	86	2,546	60	151	85	22	87	3	204	16	203
舟橋村														
上市町	1,010	5		28	706	5	71	52	5	1		127		10
立山町	1,184	8	2	20	981	11	44	32	8	24	3	32	11	8
入善町	1,337	2		5	670	11	102	4	2	9		518		14
朝日町	767	2		8	401	4	132	131	2	24		34	3	26
砺波広域圏	4,667	25	6	48	2,885	63	382	326	25		3	764	15	125
合計	63,183	236	134	1,469	33,378	597	4,984	4,583	257	1,909	74	11,884	239	3,439

第3表 消防本部・署の出動延人数

[21.1.1~21.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	93,649	1,916	322	2,625	47,740	4,283	5,797	6,171	554	4,061	131	14,562	834	4,653
高岡市	41,671	953	72	3,795	15,309	1,669	3,498	2,258	260	1,218	26	4,578	434	7,601
魚津市	5,952	104	4	234	4,030	318	190	120	43	26	50	182	63	588
水見市	6,015	128	31	153	3,719	125	249	321	112	109		362	45	661
滑川市	4,853	76	12	667	2,870	148	542	112	27	10	14	120	27	228
黒部市	6,375	24		1,025	3,477	133	141	1,195			49	314	17	
砺波市														
小矢部市	3,904	111	8	572	2,436	80	35	75	42	12	24	509		
南砺市														
射水市	13,719	485	154	1,253	7,711	685	443	215	146	237	53	1,197	210	930
舟橋村														
上市町	2,804	32		165	2,051	12	96	135	19	5		259		30
立山町	3,600	118	5	100	2,943	27	88	64	40	48	24	66	41	36
入善町	3,544	16		112	2,048	31	186	8	10	54		1,036		43
朝日町	2,137	41		118	1,183	12	272	280	12	64		69	8	78
砺波広域圏	16,913	304	24	520	8,707	216	798	824	113		24	4,826	68	489
合計	205,136	4,308	632	11,339	104,224	7,739	12,335	11,778	1,378	5,844	395	28,080	1,747	15,337

第4表 消防団の出動回数

[21.1.1~21.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	1,047	45	4	68			395	2		260	4		3	266
高岡市	1,590	35		348		12	660	3		436	5		6	85
魚津市	19	3		6			4			6				
水見市	111	9	2	42				12		6			1	39
滑川市	125	3	1	74			40	2		3				2
黒部市	168	4		128						30	6			
砺波市	834	12	2	117			504			133	5			61
小矢部市	39	7	1	8			11	4		4	4			
南砺市	845	11		235			355	109		125	4	2	1	3
射水市	780	19	6	231		1	392	31		56	8		9	27
舟橋村	41	1		11						4				25
上市町	97	3		6			58	11		5				14
立山町	193	8	1	15				120		45	4			
入善町	45	2	1	21			2			6				13
朝日町	84	2		9			21	21		16				15
砺波広域圏														
合計	6,018	164	18	1,319		13	2,442	315		1,135	40	2	20	550

第5表 消防団の出動延人数

[21.1.1~21.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富士市	19,759	1,722	26	2,489			3,930	19		6,099	26		64	5,384
高岡市	20,389	1,312		7,079		727	7,205	25		2,454	49		183	1,355
魚津市	1,357	218		420			27			692				
氷見市	11,950	618	26	3,709				960		775			5	5,857
滑川市	4,834	408	51	2,275			2,003	17		71	73			9
黒部市	7,604	598		6,012						921				
砺波市	10,623	325	21	4,455			2,520			2,512	134			656
小矢部市	2,442	501	17	1,453			55	38		336	42			
南砺市	16,866	309		8,300			2,458	3,054		2,506	48	34	89	68
射水市	18,080	1,519	276	6,481		5	6,936	469		1,836	111		121	326
舟橋村	482	13		175						53				241
上市町	4,879	160		850			3,145	144		50				530
立山町	3,946	556	3	2,530				600		185	72			
入善町	4,694	324	9	2,110			86			1,321				844
朝日町	2,496	326		926			222	242		592				188
砺波広域圏														
合計	130,401	8,909	429	49,264		732	28,587	5,568		20,403	555	34	462	15,458

第6章 火 災 予 防

1. 火災予防運動

春季及び秋季の火災予防運動については、毎年火災の多発期となる3月と11月に、消防庁の提唱で全国一斉に実施されているが、本県においても県と市町村が中心となって、関係者の協力のもとに住民に対する火災予防思想の普及をはじめ、消防機関による建物の予防査察の実施、各事業所における消火、通報、避難の各種訓練等、多彩な行事を実施し、火災予防に努めている。

なお、富山県では、フェーン現象等の影響により、春の火災予防運動実施期間を3月20日～3月26日に変更し、車両火災予防運動、山火事予防運動と同時に実施している。

平成21年中の実施状況は次のとおりである。

(1) 春季火災予防運動

ア. 実施期間 平成21年3月20日～3月26日(全国統一実施期間は3月1日～3月7日)

イ. 統一標語 「火のしまつ 君がしなくて 誰がする」

ウ. 重点目標

- (ア) 住宅防火対策の推進
- (イ) 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- (ウ) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (エ) 林野火災予防対策の推進

エ. 期間中の火災発生件数7件 期間中の死傷者(死者1名、負傷者6名)

(2) 秋季火災予防運動

ア. 実施期間 平成21年11月9日～11月15日(全国統一実施期間と同じ)

イ. 統一標語 「消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子」

ウ. 重点目標

- (ア) 住宅防火対策の推進
- (イ) 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- (ウ) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (エ) 製品火災の発生防止に向けた取組みの推進

エ. 期間中の火災発生件数5件 期間中の死傷者(死者1名、負傷者0名)

(平成21年春 期間中 3/20～3/26)

火災種別	火災件数	死者	負傷者	備考
建 物	5	1	6	
住宅	2			
林 野				
車 両	1			
船 舶				
航空機				
その他	1			
計	7	1	6	

(平成21年秋 期間中 11/9～11/15)

火災種別	火災件数	死者	負傷者	備考
建 物	4			
住宅	2			
林 野				
車 両				
船 舶				
航空機				
その他	1	1		
計	5	1		

(3) 車両火災予防運動

ア. 実施期間 平成 21 年 3 月 20 日～3 月 26 日

イ. 重点実施要綱

- (ア) 駅舎及びトンネルの防火安全対策の徹底
- (イ) 危険物品の車両内への持込み禁止
- (ウ) 車両からのたばこの投げ捨て防止
- (エ) 車両の防火安全対策の徹底
- (オ) 食堂車等における火気使用設備の点検、整備の励行
- (カ) 危険物品及び有害物品の安全輸送の励行
- (キ) 水底トンネル等における危険物等を積載する車両の通行の禁止又は制限の遵守

(4) 山火事予防運動

ア. 実施期間 平成 21 年 3 月 20 日～3 月 26 日

イ. 統一標語 「見直そう 森の恵みと 火の始末」

ウ. 実施要領

- (ア) 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと
- (イ) たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
- (ウ) 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
- (エ) 火入れを行う際、許可を必ず受けること
- (オ) たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いながらは必ず消すとともに、投げ捨てないこと
- (カ) 火遊びはしないこと

2. 第 55 回文化財防火デー(平成 21 年 1 月 26 日)

昭和 24 年 1 月 26 日の法隆寺金堂火災を契機として、昭和 30 年以降、消防庁と文化庁の共唱により毎年 1 月 26 日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開している。

本県においては、国・県指定の文化財建造物を中心として、県・消防機関等が協力して消火点検・消防訓練等を行っている。

3. 防火管理体制

消防法第 8 条は、一定の防火対象物には防火管理者を置き、消防計画の作成、消火、通報及び避難訓練の実施等防火管理上必要な業務を行わせなければならないことを規定している。

平成 22 年 3 月 31 日現在における防火管理者を選任すべき防火対象物は甲種 7,322 対象物、乙種 1,486 対象物の計 8,808 で前年度末に比べ 24 (0.3%) 対象物増加している。このうち防火管理者が選任されている対象物は 7,708 対象物で、選任率は 87.5% (前年 87.5%)、また、消防計画届出済防火対象物は 6,976 対象物で、届出率は 79.2% (前年 77.1%) となっている。

防火管理者の選任、消防計画の届出状況は消防機関の指導により改善傾向にはあるが、不十分な面もあり、今後さらに消防機関の強力かつきめ細かい指導が望まれる。

4. 民間防火組織

(1) 幼年消防クラブ

幼年消防クラブは、満9歳以下(小学校4年生以下)の児童、幼稚園、保育園の園児等を対象として編成されており、消防施設見学、防火教室、避難訓練、火災予防運動への参加等を行っている。

平成22年5月1日現在の結成状況は第3表のとおりで、15市町村に351クラブが編成され、クラブ員は19,163名となっている。

(2) 少年消防クラブ

少年消防クラブは、10歳以上15歳以下(小学校5,6年、中学校1年～3年)の青少年により編成され、この年代から火災予防に関する知識を習得し、学校や各家庭における火災発生を防止する目的で組織づくりが進められており、主に学校単位で結成されている。

平成21年5月1日現在の結成状況は第3表のとおりで、15市町村に202クラブが結成され、26,319名のクラブ員となっており、各クラブ員は、学校教職員、消防職団員の指導のもとに消防施設見学、防火教室、避難訓練、防火ポスターや標語の作成、火災予防に関する研究発表、火災予防運動への参加等の諸活動を通じ、火災予防の重要性の習得に努めている。

また、消防庁及び県では、毎年、優良な少年消防クラブ及び指導者を表彰している。(第11章参照)

(3) 婦人(女性)防火クラブ

婦人防火クラブは、火災予防の知識を養い、家庭及び地域を火災から守る目的で結成されており、消防職団員の指導のもと、家庭の防火診断、避難訓練、消火器や小型ポンプの操作方法の習得、防火研修会の開催、火災予防運動への参加等の活動を行っている。

平成22年4月1日現在の結成状況は第4表のとおりで、12市町村に124クラブが結成され、41,050名のクラブ員がいる。

[※第1表～第4表のデータは「消防防災震災対策現況調査」による。]

第1表 甲種防火対象物防火管理者選任状況

防火対象物の区分	管理種が単一の対象物				管理種が2人以上選任されているもの				管理種が3人以上に分かれている対象物				
	法令3条 相当防火 対象物 (A+B)	防火管理者 届出済 対象物数 A	消防計画 届出済 対象物数 B	消防計画 届出済 対象物数 C	対象物数 (B+C) D	防火管理者が2人以上選任されているもの 届出済防火管理者数 E	防火管理者が2人以上選任されているもの 届出済防火管理者数 F	防火管理者が2人以上選任されているもの 届出済防火管理者数 G	防火管理者が2人以上選任されているもの 届出済防火管理者数 H	防火管理者が2人以上選任されているもの 届出済防火管理者数 I	防火管理者が2人以上選任されているもの 届出済防火管理者数 J	防火管理者が2人以上選任されているもの 届出済防火管理者数 K	防火管理者が2人以上選任されているもの 届出済防火管理者数 L
1	1	36	35	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0
	□	342	309	2	288	1	0	0	0	0	0	0	0
2	1	5	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	□	85	83	0	81	0	0	0	0	0	0	0	0
3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	□	28	28	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0
4	1	52	49	0	44	0	0	0	0	0	0	0	0
	□	315	301	0	256	0	14	11	0	2	0	3	0
5	1	1,051	1,037	0	884	0	14	6	0	5	0	21	0
	□	372	372	0	349	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	425	422	15	238	5	3	3	0	0	0	0	0
	□	219	218	0	207	0	1	0	0	1	0	2	0
7	1	257	255	0	248	0	2	2	0	0	0	0	0
	□	426	425	0	416	0	1	0	0	1	0	2	0
8	1	84	84	0	83	0	0	0	0	0	0	0	0
	□	390	389	1	380	1	1	0	0	1	0	2	0
9	1	59	59	0	52	0	0	0	0	0	0	0	0
	□	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
10	1	42	42	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0
	□	10	10	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0
11	1	343	343	0	137	0	0	0	0	0	0	0	0
	□	561	560	0	459	0	1	1	0	0	0	0	0
12	1	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	□	9	9	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
13	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	□	65	65	0	50	0	0	0	0	0	0	0	0
14	1	844	840	0	714	0	4	1	0	3	0	5	0
	□	1,034	918	3	768	3	116	43	0	45	1	86	0
15	1	251	247	1	185	1	4	0	0	1	0	2	0
	□	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
16	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	□	8	8	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0
17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	□	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高層建築物	1	7,322	7,161	6,487	22	5,972	11	161	67	0	59	1	121
合計													

第2表 乙種防火対象物防火管理者選任状況

防火対象物の区分	管理権原が単一の対象物				管理権原が二以上に分かれている対象物				部分的に防火管理者の選任がなされているもの				
	防火管理者 届出済 対象物数		消防計画 届出済 対象物数		防火管理者が2人以上選任されているもの 対象物数		消防計画 対象物数		対象物数		対象物数		
	A	令第3条 第2項適 用	B (B≥ C+D+E)	令第3条 第2項適 用	C	令第3条 第2項適 用	D	令第3条 第2項適 用	E	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用
1	イ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	118	46	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	イ	6	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	9	6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	イ	10	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	515	422	358	1	2	2	0	6	2	0	4	2
4	イ	182	122	96	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	28	27	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	イ	14	9	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	4	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	イ	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	19	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	イ	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	8	8	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	イ	19	16	14	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	イ	36	31	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	イ	139	80	82	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	13	10	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	イ	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	200	150	123	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	イ	131	79	61	0	7	3	0	9	0	6	0	1
	ロ	21	18	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	イ	6	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	1486	1066	864	2	9	5	0	15	0	8	1	3
16の2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高層建築物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	1,486	1,066	864	2	24	9	1	24	15	0	3	5	3

第3表 幼年消防クラブ及び少年消防クラブの現況

[平成22年5月1日]

区分	幼年消防クラブ				少年消防クラブ												
	クラブ数		クラブ員数		組織別クラブ数						組織別クラブ員数					指導者数	
	計	小学校	中学校	市町村単位	地区単位	その他	計	小学校	中学校	市町村単位	地区単位	その他	計	小学校	中学校	その他	
富山市	127	65	26	91			15,071	7,700	7,371				91	65	26		
高岡市	56	27		27			3,214	3,214					107	107			
魚津市	20	2		4	2		143	85			58		7	2		5	
水見市	14	8		8			603	603					23	23			
滑川市	15	7		11	4		772	687			85		11	7		4	
黒部市	4																
砺波市	5	7		7			715	715					7	7			
小矢部市	14	5		5			820	820					42	42			
南砺市	31	9		9			855	855					9	9			
射水市	32	15		15			1,894	1,894					30	30			
舟橋村	1	1		1			142	142					2	2			
上市町	9	6		6			414	414					6	6			
立山町	2	8		8			531	531					8	8			
入善町	13	6		6			489	489					25	25			
朝日町	8	3	1	4			656	302	354				25	15	10		
合計	351	169	27	202	6		26,319	18,451	7,725	143			393	348	36	9	

第4表 婦人防火クラブの現況

[平成22年 4月 1日現在]

区分 市町村名	計		市街地		農山村地域		漁村地域		その他	
	組織数	人員数	組織数	人員数	組織数	人員数	組織数	人員数	組織数	人員数
	(ア)～(エ)	(カ)～(ケ)	(ア)	(カ)	(イ)	(キ)	(ウ)	(ク)	(エ)	(ケ)
富山市	67	37,818	67	37,818						
高岡市	1	17	1	17						
魚津市	2	35			2	35				
氷見市	7	265			6	225	1	40		
滑川市	2	47			2	47				
黒部市	5	246	1	177	4	69				
砺波市	1	850	1	850						
小矢部市										
南砺市	10	1,150			10	1,150				
射水市	11	131	7	90					4	41
舟橋村										
上市町	1	30	1	30						
立山町	7	111			7	111				
入善町	10	350	1	55					9	295
朝日町										
合計	124	41,050	79	39,037	31	1,637	1	40	13	336

5. 表示、公表制度

消防法の改正に伴い、平成15年9月30日をもって防火基準適合表示要綱に基づいて実施されていた適マーク制度が廃止され、同年10月1日より防火対象物定期点検報告制度が導入された。対象となる防火対象物は、(1) 収容人員300人以上の特定防火対象物(消防法施行令第4条の2の2第1号該当)、(2) 30人以上300人未満の防火対象物で、特定用途が3階以上の階又は地階に存するもので、階段が1つのもの(屋外に設けられた階段であれば免除)(消防法施行令第4条の2の2第2号該当)である。対象となる防火対象物の権原を有する者は、防火対象物点検資格者に年に1回の点検を依頼し、結果を消防機関へ報告しなければならない。消防機関が基準に適合したと認定した場合、防火基準点検済証を表示できる。

また防火対象物のすべての部分が3年間継続して消防法令を遵守していると消防機関が認めた場合、特例認定を受け点検・報告が3年間免除されるとともに、防火優良認定書を表示することができる。平成22年3月31日現在の状況は第5表のとおりである。

第5表 防火基準点検済証及び防火優良認定書交付状況

(平成22年3月31日現在)

防火対象物の区分	該当防火対象物数				点検報告済防火対象物数						特例認定済防火対象物数				点検報告件数		認定件数		実施率			
	A				B						C				F		G		H			
	[A≧B+C]				[B≦F]														[%]			
	第1号該当		第2号該当		第1号該当			第2号該当			第1号該当		第2号該当		第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	合計	
	複 数 権 原		複 数 権 原		基 準 適 合	複 数 権 原		基 準 適 合	複 数 権 原		複 数 権 原		複 数 権 原		第 1 号 該 当	第 2 号 該 当						
1	イ	35	0	0	0	14	6	0	0	0	0	18	0	0	0	15	0	7	0	91.4		91.4
	ロ	222	0	3	0	116	28	0	0	0	0	75	0	0	0	119	0	27	1	86.0	0.0	84.9
2	イ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	51	0	1	0	26	11	0	1	0	0	18	0	0	0	27	1	2	0	86.3	100.0	86.5
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	ニ	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	100.0		100.0
3	イ	0	0	6	1	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	3	0	0		33.3	33.3
	ロ	10	0	38	1	7	2	0	12	4	0	1	0	9	0	7	12	0	0	80.0	55.3	60.4
4	イ	189	7	32	0	85	40	2	6	3	0	54	3	3	0	86	6	10	1	73.5	28.1	67.0
5	イ	54	0	32	0	11	5	0	8	3	0	33	0	13	0	10	9	12	7	81.5	65.6	75.6
	ロ	38	0	14	0	12	6	0	3	1	0	20	0	8	0	12	3	3	2	84.2	78.6	82.7
6	イ	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	50.0	100.0	83.3
	ロ	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	50.0	100.0	66.7
	ハ	5	0	3	0	2	1	0	1	1	0	3	0	2	0	2	1	0	0	100.0	100.0	100.0
9	イ	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	50.0	100.0	66.7
	ロ	3	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	100.0	100.0	100.0
16	イ	214	26	40	4	80	35	5	16	4	1	96	13	4	0	83	16	21	1	82.2	50.0	77.2
16の2	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計		827	33	175	6	358	137	7	49	17	2	320	16	44	0	366	51	82	12	82.0	53.1	76.9

6. 消防設備士

(1) 消防設備士試験

消防法第17条の8の規定により、消防用施設等の工事及び整備の技術基準を確保するため、消防用設備等の設置及び維持に関して必要な知識及び技能について資格者試験を行っているもので、平成21年度の実施状況は、第6表のとおりである。

また、昭和41年以降における消防設備士免状の交付状況は、第7表のとおりである。

(2) 消防設備士法定講習

消防設備士は、消防法第17条の10の規定により、都道府県知事が行う講習を受けなければならないこととなっているが、平成21年度の実施状況は、第8表のとおりである。

第6表 平成21年度消防設備士試験実施結果

実施日 平成21年9月5・6日,平成22年1月31日

実施場所 富山市

区 分		受 験 者	筆記合格者	合 格 率	実技合格者	最終合格率
甲 種	特 類	13	1	7.7%	1	7.7%
	1 類	117	65	55.6%	29	24.8%
	2 類	23	12	52.2%	6	26.1%
	3 類	20	14	70.0%	10	50.0%
	4 類	252	150	59.5%	84	33.3%
	5 類	18	13	72.2%	8	44.4%
小 計		443	255	57.6%	138	31.2%
乙 種	1 類	27	11	40.7%	8	29.6%
	2 類	6	3	50.0%	1	16.7%
	3 類	13	9	69.2%	7	53.8%
	4 類	97	72	74.2%	36	37.1%
	5 類	9	7	77.8%	3	33.3%
	6 類	290	167	57.6%	107	36.9%
	7 類	54	38	70.4%	32	59.3%
小 計		496	307	61.9%	194	39.1%
合 計		939	562	59.9%	332	35.4%

第7表 平成21年度消防設備士免状交付状況

区分	合計	甲 種							乙 種							
		小計	特類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	第7類
平成21年度	329	136	1	28	6	10	83	8	193	8	1	7	37	1	106	33
昭和41年度からの累計	11,298	5,700	9	1,458	410	367	3,196	260	5,598	375	98	84	738	150	2,089	2,064

第8表 平成21年度消防設備士法定講習実施状況

区分	受講申請者数	受講者数
消 火 設 備	177	175
警 報 設 備	309	306
避難設備・消火器	229	225
計	715	706

実施場所 富山市

実施日 平成21年10月15、16、19、20、21、22日

(注) 消火設備とは、甲・乙種1、2、3類消防設備士

警報設備とは、甲・乙種4類、乙種7類消防設備士

避難設備・消火器とは、甲・乙種5類、乙種6類消防設備士

第7章 火災の実態

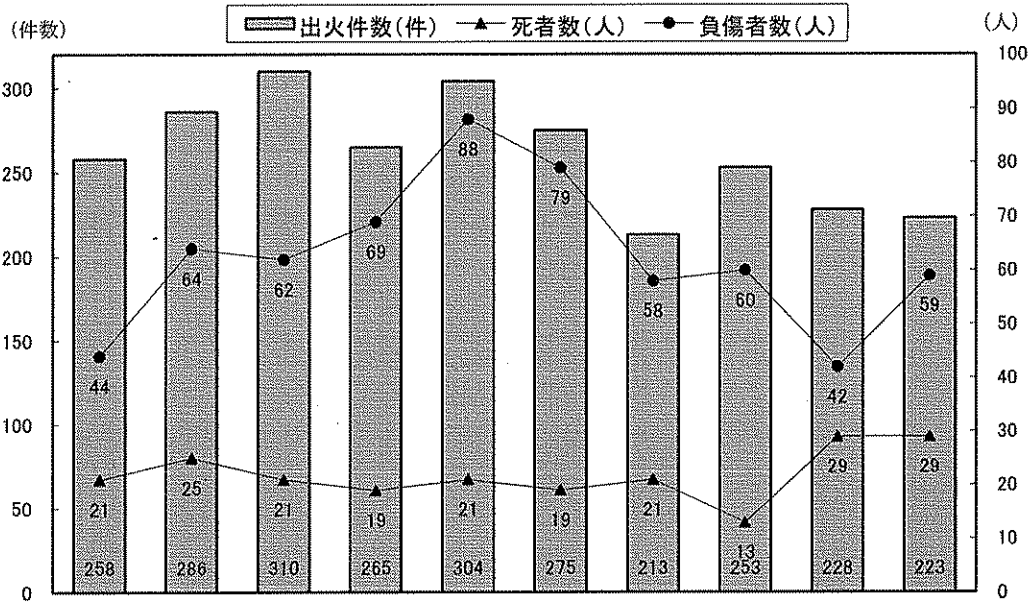
1. 概要

平成21年中の火災の概況については、第1表のとおりである。
 出火件数は223件で全国で2番目に少なく、前年に比べ5件(2.2%)の減少となっている。
 また、出火率は2.0で全国で最も低く、前年より0.1ポイント減少している。

第1表 火災の概況

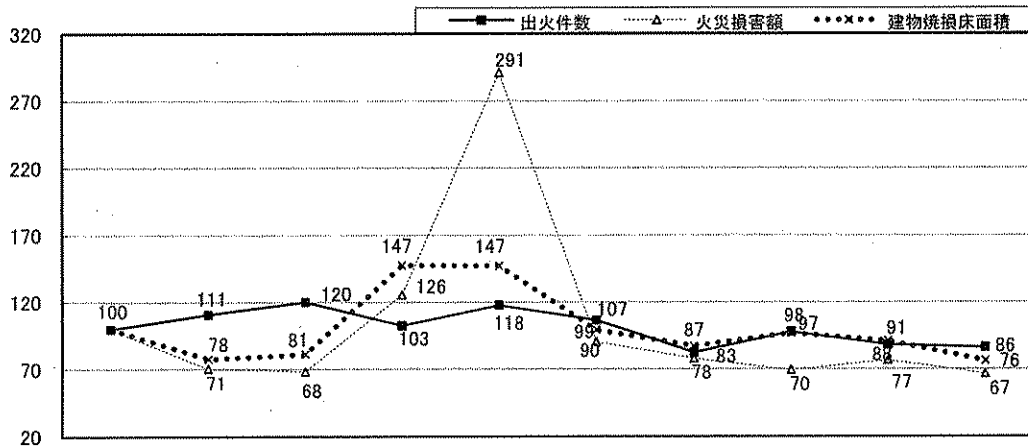
区 分		平成21年 (A)	平成20年 (B)	増 減 (C)=(A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)×100	
出 火 件 数 (件)	合 計	223	228	△ 5	△ 2.2	
	建 物 火 災	154	166	△ 12	△ 7.2	
	林 野 火 災	12	3	9	300.0	
	車 両 火 災	28	37	△ 9	△ 24.3	
	船 舶 火 災	1	0	1	0.0	
	航 空 機 火 災	0	0	0	0.0	
そ の 他 火 災	28	22	6	27.3		
焼 損 棟 数 (棟)	合 計	196	215	△ 19	△ 8.8	
	全 焼	47	57	△ 10	△ 17.5	
	半 焼	27	20	7	35.0	
	部 分 焼	57	63	△ 6	△ 9.5	
	ぼ や	65	75	△ 10	△ 13.3	
	火 元	小 計	153	162	△ 9	△ 5.6
		全 焼	38	50	△ 12	△ 24.0
		半 焼	17	15	2	13.3
		部 分 焼	39	40	△ 1	△ 2.5
	延 焼	ぼ や	59	57	2	3.5
小 計		43	53	△ 10	△ 18.9	
全 焼		9	7	2	28.6	
半 焼		10	5	5	100.0	
部 分 焼	18	23	△ 5	△ 21.7		
ぼ や	6	18	△ 12	△ 66.7		
建物焼損床面積 (㎡)		10,645	12,706	△ 2,061	△ 16.2	
建物焼損表面積 (㎡)		371	399	△ 28	△ 7.0	
林野焼損面積 (a)		2,249	23	2,226	9678.3	
罹 災 世 帯	計	131	152	△ 21	△ 13.8	
	全 損	39	46	△ 7	△ 15.2	
	半 損	15	19	△ 4	△ 21.1	
罹 災 人 員 (人)		390	405	△ 15	△ 3.7	
死 者 (人)	計	29	29	0	0.0	
	消 防 吏 員	0	0	0	0.0	
	消 防 団 員	0	0	0	0.0	
そ の 他 の 者		29	29	0	0.0	
負 傷 者 (人)	計	59	42	17	40.5	
	消 防 吏 員	3	0	3	0.0	
	消 防 団 員	6	3	3	100.0	
そ の 他 の 者		50	39	11	28.2	
損 害 額	合計(千円)	694,650	800,181	△ 105,531	△ 13.2	
	建物 火災	建物小計	641,449	785,329	△ 143,880	△ 18.3
		建 物	452,774	652,850	△ 200,076	△ 30.6
		収 容 物	188,675	132,479	56,196	42.4
	林 野 火 災	26,839	17	26,822	157776.5	
	車 両 火 災	17,473	14,054	3,419	24.3	
	船 舶 火 災	385	0	385	0.0	
	航 空 機 火 災	0	0	0	0.0	
そ の 他 火 災	8,045	169	7,876	4660.4		
爆 発	459	612	△ 153	△ 25.0		
出 火 率		2.0	2.1	△ 0.1	—	

図-1 最近10年間の火災の推移



区分	年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
出火件数(件)		258	286	310	265	304	275	213	253	228	223
死者数(人)		21	25	21	19	21	19	21	13	29	29
負傷者数(人)		44	64	62	69	88	79	58	60	42	59

図-2 最近10年間の火災の傾向 (平成12年=100とした場合)



区分	年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
出火件数		100	111	120	103	118	107	83	98	88	86
火災損害額		100	71	68	126	291	90	78	70	77	67
建物焼損床面積		100	78	81	147	147	99	87	97	91	76

平成21年中の火災による損害を1日当たりに換算すると第2表のとおりである。1日0.6件の火災が発生し、1,903千円の財産が灰になっていることになる。

第2表 1日当たり及び1件当たりの火災の概況

区 分		単 位	平成21年	平成20年
全火災1日当たり	出火件数	件	0.6	0.6
	損害額	千円	1,903	2,192
	建物焼損棟数	棟	0.54	0.59
	建物焼損床面積	m ²	29.16	34.81
	建物焼損表面積	m ²	1.02	1.09
	林野焼損面積	a	6.16	0.06
	り災世帯数	世帯	0.36	0.42
	り災人員	人	1.07	1.11
	死者	人	0.08	0.08
負傷者	人	0.16	0.12	
建物火災1日当たり	建物	件	0.42	0.45
全火災1件当たり	損害額	千円	3,115	3,510
建物火災1件当たり	建物損害額	千円	4,165	4,731
	建物焼損床面積	m ²	69.12	76.54
	建物焼損表面積	m ²	2.41	2.40
	焼損棟数	棟	1.27	1.30
	り災世帯数	世帯	0.85	0.92
	り災人員	人	2.53	2.44
林野火災1件当たり	林野損害額	千円	2,237	6
	林野焼損面積	a	187	8

2. 出火件数

(1) 火災種別出火件数

火災種別ごとに出火件数をみると第3表のとおりである。総出火件数は223件で、前年に比べ5件(2.2%)減少している。そのうち154件(69.1%)が建物火災となっている。

第3表 火災種別出火件数の構成割合

	平成21年		平成20年	
	件数	割合	件数	割合
建物火災	154	69.1%	166	72.8%
林野火災	12	5.4%	3	1.3%
車両火災	28	12.6%	37	16.2%
船舶火災	1	0.4%	-	-
航空機火災	-	-	-	-
その他火災	28	12.6%	22	9.6%
合計	223	100.0%	228	100.0%

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とにならないもの

(2) 四季別出火件数

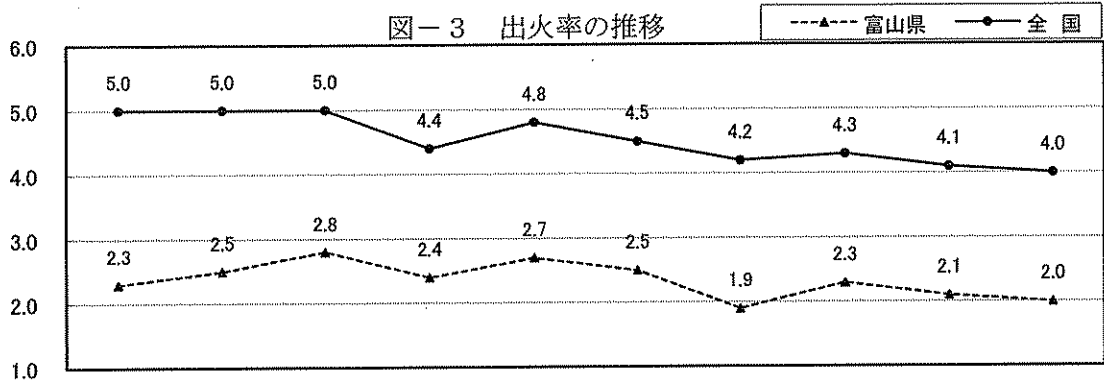
出火件数を四季別にみると、第4表のとおりである。フェーン現象により空気が乾燥し、強風の吹く春季が最も多く全出火件数の31.4%を占めている。

第4表 四季別出火状況

	平成21年		平成20年	
	件数	割合	件数	割合
春季(3月～5月)	70	31.4%	70	30.7%
夏季(6月～8月)	42	18.8%	49	21.5%
秋季(9月～11月)	61	27.4%	45	19.7%
冬季(12月～2月)	50	22.4%	64	28.1%
合計	223	100.0%	228	100.0%

(3) 出火率

出火率(人口1万人当たりの出火件数)の推移は図-3のとおりである。富山県の出火率は昭和42年以降一貫して全国の出火率を下回っているが、平成21年中也全国の4.0に対し、2.0と大きく下回り、19年連続して全国一低い出火率である。



	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
富山県	2.3	2.5	2.8	2.4	2.7	2.5	1.9	2.3	2.1	2.0
全国	5.0	5.0	5.0	4.4	4.8	4.5	4.2	4.3	4.1	4.0

(4) 市町村別出火件数

市町村別出火件数をみると(下表及び第17表参照)、富山市が最も多く83件、次いで高岡市46件、射水市22件、砺波市12件の順となっている。

(5) 市町村別出火率

市町村別の出火率をみると(下表、第17表及び図-11参照)、最も出火率が高いのは立山町(2.9)で、次いで高岡市(2.6)となっている。

第5表 市町村別出火件数及び出火率(平成21年)

市町村名	出火件数	人口	出火率
富山市	83	417,308	2.0
高岡市	46	178,977	2.6
魚津市	8	45,499	1.8
氷見市	10	54,115	1.8
滑川市	4	33,913	1.2
黒部市	4	42,824	0.9
砺波市	12	49,379	2.4
小矢部市	8	32,826	2.4
南砺市	9	56,743	1.6
射水市	22	94,609	2.3
舟橋村		2,989	0.0
上市町	5	22,596	2.2
立山町	8	27,983	2.9
入善町	2	27,438	0.7
朝日町	2	14,438	1.4
合計	223	1,101,637	2.0

※人口は平成21年3月31日現在の住民基本台帳

3. 損害額

平成21年中の火災による損害額は、694,650千円で、前年に比べると105,531千円(13.2%)減少している。
火災1件当りの損害額は3,115千円となっている。
なお、過去10年間の損害額の推移については、第6表のとおりである。

第6表 損害額の推移

区分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
損害額(千円)	1,040,669	734,796	712,094	1,307,256	3,028,690	940,904	811,097	723,435	800,181	694,650
指数	100	71	68	126	291	90	78	70	77	67
1件当りの損害額(千円)	4,034	2,569	2,297	4,933	9,963	3,421	3,808	2,859	3,510	3,115
指数	100	64	57	122	247	85	94	71	87	77

(平成12年=100)

平成21年中の火災による損害額を火災種別でみると、第7表のとおりである。建物火災の損害額が92.3%で大部分を占めている。

第7表 火災種別損害額(平成21年)

区分	損害額(千円)	割合	出火件数	1件当たりの損害額(千円)
建物火災	641,449	92.3%	154	4,165
林野	26,839	3.9%	12	2,237
車両	17,473	2.5%	28	624
船舶	385	0.1%	1	385
航空機	-	-	-	-
その他	8,045	1.2%	28	287
爆発	459	0.1%	-	-
合計	694,650	100.0%	223	3,115

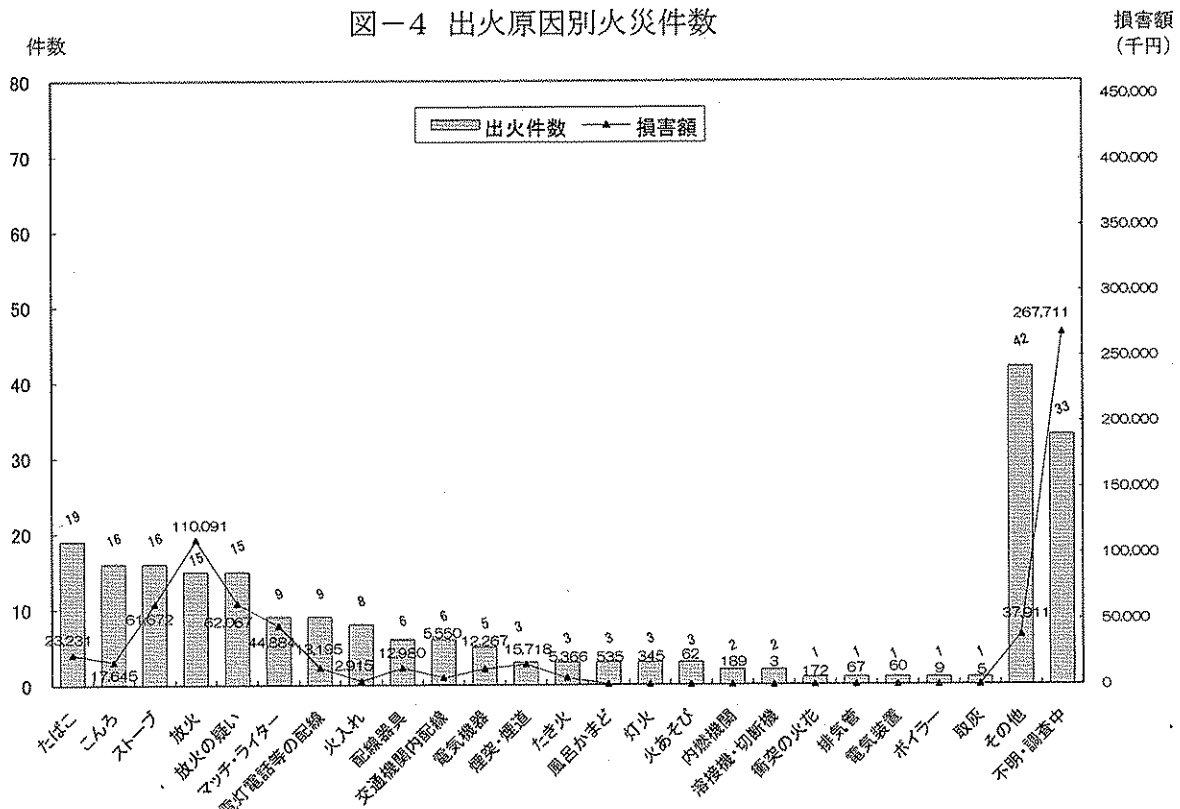
※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

4. 出火原因

(1) 出火原因別火災件数

出火原因の第1位は「たばこ」で19件、以下「こんろ」、「ストーブ」16件、「放火」、「放火の疑い」15件などとなっている。

図-4 出火原因別火災件数



(2) 発火源別火災件数

出火原因を発火源別にみると第8表のとおりである。最も多いのは、火種(たばこ、ライター、たき火等)で69件(30.9%)、次いでガス油類を燃料とする道具(ガスこんろ、石油ストーブ等)38件(17.0%)、電気による発熱体(電気ストーブ、コード等)37件(16.6%)となっている。(第20表「発火源別火災件数」参照)

第8表 発火源別火災件数

	平成21年		平成20年	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電気による発熱体	37	16.6%	37	16.2%
ガス油類を燃料とする道具装置	38	17.0%	37	16.2%
まき炭石炭燃料の道具装置	7	3.1%	3	1.3%
火種	69	30.9%	82	36.0%
高温の固体	10	4.5%	14	6.1%
自然発火し易いもの	5	2.2%	8	3.5%
危険物品	0	0.0%	1	0.4%
天災(雷)	8	3.6%	4	1.8%
その他	2	0.9%	4	1.8%
不明	47	21.1%	38	16.7%
計	223	100.0%	228	100.0%

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(3) 経過別火災件数

発火源から火災に至るまでの経過をみると第9表のとおりである。「火源が運動により接触し発火したもの」及び「使用方法の不適により発火したもの」が38件(17.0%)で最も多く、次いで「電気的原因で発熱したもの」が25件(11.2%)の順となっている。(第21表「経過別火災件数」参照)

第9表 経過別火災件数

	平成21年		平成20年	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電気的原因で発熱する	25	11.2%	17	7.5%
化学的原因で発熱する	11	4.9%	14	6.1%
熱的原因で発火する	16	7.2%	35	15.4%
火源が運動により接触する	38	17.0%	39	17.1%
器具機械の材質構造の不良	10	4.5%	4	1.8%
使用方法の不適による	38	17.0%	30	13.2%
交通機関の事故による	0	0.0%	6	2.6%
天災地変による	8	3.6%	4	1.8%
その他	43	19.3%	50	21.9%
不明	34	15.2%	29	12.7%
計	223	100.0%	228	100.0%

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(4) 着火物別火災件数

火災を着火物別にみると第10表のとおりである。(第22表「着火物別火災件数」参照)

第10表 着火物別火災件数

		平成21年		平成20年	
		出火件数	割合(%)	出火件数	割合(%)
建 築 物 ・ 建 具	屋根ひさし	5	2.2	3	1.3
	壁軸組	10	4.5	7	3.1
	床	7	3.1	6	2.6
	天井	2	0.9	1	0.4
	付帯建築物	1	0.4	0	0.0
	建具	1	0.4	2	0.9
	家具調度	4	1.8	2	0.9
	造作	1	0.4	1	0.4
	その他	6	2.7	3	1.3
建 築 物 内 収 容 物 (船舶・車両)	爆発物類	1	0.4	0	0.0
	ガス類	7	3.1	9	3.9
	引火物類 (引火性液体類)	40	17.9	35	15.4
	可燃性固体Ⅰ	0	0.0	0	0.0
	繊維類	19	8.5	44	19.3
	木質物	4	1.8	4	1.8
	可燃固体 (可燃性固体Ⅱ)	14	6.3	11	4.8
	屑類	19	8.5	28	12.3
その他	5	2.2	6	2.6	
山 林 そ の 他 の 火	山林原野にあるもの	14	6.3	5	2.2
	野積	0	0.0	1	0.4
	その他	9	4.0	8	3.5
車 両	自動車	10	4.5	17	7.5
	電車等	0	0.0	1	0.4
その他	その他	6	2.7	8	3.5
不明		38	17.0	26	11.4
合計		223	100	228	100

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(5) 月別出火原因等

平成21年中の月別出火原因及び損害額等は第11表のとおりである。

第11表 総合出火原因別、主な損害状況及び月別出火原因（平成21年中）

区分 出火原因	火災種別					総出火件数	割合(%)	月別件数												建物焼損		林野焼損面積 ^a	焼損棟数	り災世帯数	損害額(千円)
	建物	林野	車両	船舶	その他			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	床面積㎡	表面積㎡				
たばこ	15	0	3	0	1	19	8.5	4	1	3	0	1	2	2	3	0	2	0	1	550	0	0	15	11	23,231
こんろ	16	0	0	0	0	16	7.2	1	1	4	3	1	1	0	0	2	2	1	0	286	3	0	16	12	17,645
ストーブ	16	0	0	0	0	16	7.2	2	0	3	0	2	0	0	0	1	1	2	5	1,023	65	0	21	19	61,672
放火	8	0	1	0	6	15	6.7	0	1	1	4	0	1	2	0	2	1	2	1	265	0	0	12	6	110,091
放火の疑い	8	0	3	0	4	15	6.7	3	0	0	0	0	1	0	1	3	2	4	1	437	6	0	9	2	62,067
電灯電話等の配線	8	0	0	0	1	9	4.0	0	0	2	1	0	0	0	2	2	1	1	0	610	6	0	10	3	13,195
マッチ・ライター	4	3	1	0	1	9	4.0	0	0	0	3	1	1	1	0	1	1	1	0	231	0	2,018	4	2	44,884
火入れ	2	4	0	0	2	8	3.6	0	0	4	2	1	0	0	0	1	0	0	0	18	1	157	2	1	2,915
配線器具	6	0	0	0	0	6	2.7	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	2	167	2	0	7	6	12,980
交通機関内配線	0	0	6	0	0	6	2.7	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5,550
電気機器	4	0	1	0	0	5	2.2	0	2	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	153	0	0	4	5	12,267
風呂かまど	2	0	0	0	1	3	1.3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	33	2	0	2	1	535
煙突・煙道	3	0	0	0	0	3	1.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	702	0	0	4	2	15,718
火あそび	0	0	0	0	3	3	1.3	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	62
たき火	1	2	0	0	0	3	1.3	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	157	0	54	1	0	5,366
灯火	3	0	0	0	0	3	1.3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3	0	0	3	2	345
内燃機関	1	0	1	0	0	2	0.9	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	189
溶接機・切断機	1	0	0	0	1	2	0.9	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
ボイラー	0	0	0	0	1	1	0.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	9
排気管	0	0	1	0	0	1	0.4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	67
電気装置	1	0	0	0	0	1	0.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	60
衝突の火花	0	0	1	0	0	1	0.4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	172
取灰	1	0	0	0	0	1	0.4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	5
その他	27	1	6	1	7	42	18.8	5	4	5	2	2	3	5	2	5	3	2	4	1,425	104	4	28	16	37,911
不明・調査中	27	2	4	0	0	33	14.8	1	2	5	0	7	2	2	2	1	4	5	2	4,583	182	16	54	43	267,711
合計	154	12	28	1	28	223	100.0	19	11	32	21	17	12	15	15	19	22	20	20	10,645	371	2,249	196	131	694,650

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とまらないもの

(6) 過去5年の原因別出火件数

過去5年の原因別出火件数は第12表のとおりである。これを過去5年間の平均値でみると、「放火」が21.6件(9.1%)で最も多くなっている。次いで「たばこ」20.6件(8.6%)、「こんろ」18.8件(7.9%)の順となっている。

第12表 過去5年の原因別出火件数

原因	年	平成17年			平成18年			平成19年			平成20年			平成21年			過去5年間		
		順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	累計件数	平均件数	割合(%)
たばこ		③	17	6.2	②	20	9.4	②	21	8.3	②	26	11.4	①	19	8.5	103	20.6	8.6
こんろ		②	25	9.1	④	13	6.1	①	25	9.9	③	15	6.6	②	16	7.2	94	18.8	7.9
かまど				-			-			-			-			-	0	0.0	0.0
風呂かまど			3	1.1			-			-		3	1.3		3	1.3	9	1.8	0.8
炉			2	0.7		1	0.5			-			-			-	3	0.6	0.3
焼却炉			7	2.5		1	0.5		4	1.6		2	0.9			-	14	2.8	1.2
ストーブ		④	14	5.1	①	23	10.8	⑤	8	3.2	③	15	6.6	②	16	7.2	76	15.2	6.4
こたつ				-		2	0.9		1	0.4			-			-	3	0.6	0.3
ボイラー			1	0.4		2	0.9			0.0		2	0.9		1	0.4	6	1.2	0.5
煙突・煙道			1	0.4		3	1.4		3	1.2		2	0.9		3	1.3	12	2.4	1.0
排気管			8	2.9		3	1.4		2	0.8		7	3.1		1	0.4	21	4.2	1.8
電気機器			5	1.8		5	2.3	⑤	8	3.2		4	1.8		5	2.2	27	5.4	2.3
電気装置			3	1.1		1	0.5		1	0.4		1	0.4		1	0.4	7	1.4	0.6
電灯電話等の配線			7	2.5		4	1.9		6	2.4		8	3.5		9	4.0	34	6.8	2.9
内燃機関			1	0.4		2	0.9			-		1	0.4		2	0.9	6	1.2	0.5
配線器具			7	2.5		4	1.9		4	1.6		6	2.6		6	2.7	27	5.4	2.3
火あそび			6	2.2		5	2.3		5	2.0		6	2.6		3	1.3	25	5.0	2.1
マッチライター			4	1.5		4	1.9		6	2.4		7	3.1		9	4.0	30	6.0	2.5
たき火			3	1.1		2	0.9		7	2.8		1	0.4		3	1.3	16	3.2	1.3
溶接機・切断機			2	0.7		6	2.8		6	2.4		4	1.8		2	0.9	20	4.0	1.7
灯火			2	0.7		2	0.9		4	1.6		3	1.3		3	1.3	14	2.8	1.2
衝突の火花			3	1.1		1	0.5		2	0.8		1	0.4		1	0.4	8	1.6	0.7
取灰				-			-		4	1.6		3	1.3		1	0.4	8	1.6	0.7
火入れ			2	0.7		1	0.5		7	2.8			-		8	3.6	18	3.6	1.5
放火		①	30	10.9	③	15	7.0	③	20	7.9	①	28	12.3	④	15	6.7	108	21.6	9.1
放火の疑い		⑤	12	4.4	⑤	9	4.2	④	12	4.7	⑤	9	3.9	④	15	6.7	57	11.4	4.8
その他			65	23.6		39	18.3		60	23.7		41	18.0		42	18.8	247	49.4	20.7
不明・調査中			34	12.4		38	17.8		33	13.0		27	11.8		33	14.8	165	33.0	13.8
交通機関内配線			11	4.0		7	3.3		4	1.6		6	2.6		6	2.7	34	6.8	2.9
合計			275	100.0		213	100.0		253	100.0		228	100.0		223	100.0	1,192	238.4	100.0

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

第13表 市町村別出火原因 (平成21年中)

市町村	原因 件数	たばこ	こんろ	かまど	風か 呂まど	炉	焼却 炉	ストーブ	こたつ	ポイラー	煙道 突如	排気 管	電気機 器	電気装 置	電灯電 話線	内燃機 関	配線器 具	火遊び	マシ ンチ ター	たき火	溶切 接 機	灯 火	衝突 の花	取 灰	火入 れ	放 火	放 火 の い	そ の 他	不 調 査 中	交 内 通 配 機 関		
		富山市	83	11	6					8					3	1	3		4	1	2			1				5	11	11	13	3
高岡市	46	2	6					2	1			1			3			2	3		2				1	7		8	4	2		
魚津市	8	1	1					1							1				1									1	1	1		
氷見市	10				1			1							1						2				1			2	2			
滑川市	4									1															1				1			
黒部市	4														1	2												1				
砺波市	12	1	1														1						1	1	2		1	3	1			
小矢部市	8	1								2							1		2								1	1	1			
南砺市	9		1																						1	1	4	2				
射水市	22	3			2			2					2														2	8	3			
舟橋村	0																															
上市町	5		1																	1						1			2			
立山町	8							2																	1	1		2	2			
入善町	2																			1								1				
朝日町	2																							1					1			
合計(件)	223	19	16	0	3	0	0	16	0	1	3	1	5	1	9	2	6	3	9	3	2	3	1	1	8	15	15	42	33	6		
前年計	228	26	15	0	3	0	2	15	0	2	2	7	4	1	8	1	6	6	7	1	4	3	1	3	0	28	9	41	27	6		

5. 火災による死傷者

(1) 死者

平成21年中の火災による死者数は29人で、過去(昭和23年以降)最多となった前年と同数の死者数となっている。このうち、放火自殺者は7人で、前年に比べ6人の減少となっている。

第14表 過去5年の死因別死者発生状況の推移

(単位:人)

		一酸化炭素 中毒・窒息	火 傷	打撲・ 骨折等	自 殺	その他	不 明	合 計
平成 17年	建物火災	6	4					10
	車両火災				3			3
	その他火災		1		5			6
	合計	6 31.6%	5 26.3%	0 0.0%	8 42.1%	0 0.0%	0 0.0%	19 100.0%
平成 18年	建物火災	6	6		1		1	14
	車両火災				3			3
	その他火災				4			4
	合計	6 28.6%	6 28.6%	0 0.0%	8 38.1%	0 0.0%	1 4.8%	21 100.0%
平成 19年	建物火災	5	1		1	1	2	10
	車両火災				2			2
	その他火災		1					1
	合計	5 38.5%	2 15.4%	0 0.0%	3 23.1%	1 7.7%	2 15.4%	13 100.0%
平成 20年	建物火災	5	8		6		3	22
	車両火災				2			2
	その他火災				5			5
	合計	5 17.2%	8 27.6%	0 0.0%	13 44.8%	0 0.0%	3 10.3%	29 100.0%
平成 21年	建物火災	10	10		1		1	22
	車両火災		1		1			2
	その他火災				5			5
	合計	10 34.5%	11 37.9%	0 0.0%	7 24.1%	0 0.0%	1 3.4%	29 100.0%

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(2) 負傷者

平成21年中の火災による負傷者数は59人で、前年より17人増加している。

第15表 過去5年の火災による負傷者の推移

(単位:人)

	消防吏員	消防団員	応急消火 義務者	消防協力者	その他の者	合 計
平成17年	2	7	59	1	10	79
平成18年	10	1	42	1	4	58
平成19年	5	7	39	2	7	60
平成20年	0	3	31	1	7	42
平成21年	3	6	37	2	11	59

(3) 火災種別死傷者数

平成21年中の死傷者が発生した火災種別をみると、第16表のとおりである。死者が発生した火災種別については建物火災によるものが22人(75.9%)で最も多く、以下、その他火災によるものが5人(17.2%)となっている。

負傷者が発生した火災種別についてみると、建物火災によるものが53人と負傷者全体の89.8%を占めている。

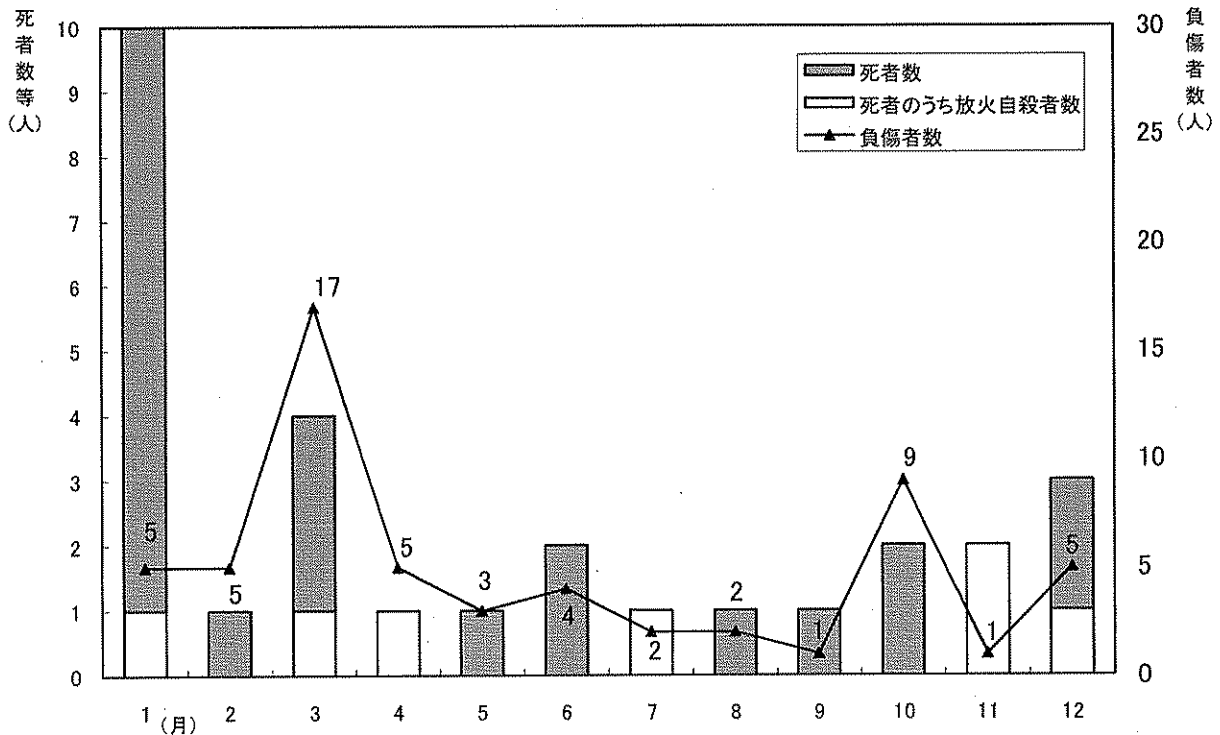
第16表 火災種別、月別死傷者数 (平成21年)

建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		航空機火災		その他火災		合計		消防吏員		消防団員		応急消火義務者		消防協力者		その他の者			
死	負傷	死	負傷	死	負傷	死	負傷	死	負傷	死	負傷	死	負傷	死	負傷	死	負傷	死	負傷	死	負傷	死	負傷		
自殺		自殺		自殺		自殺		自殺		自殺		自殺		自殺		自殺		自殺		自殺		自殺			
9	5			1	1							1	1									9	4		
1	5														2		2		1				1		
3	16									1	1	1	1				1	3	12		1	1	3		
	3		1							1	1	1	1						4		1	1	1		
1	3																	1	3						
1	2		1	1								1	1					2	3				1		
	1				1					1	1								1			1	1		
1	2																1	1	1						
1	1																	1	1						
2	9															2	1	5				1	2		
	1									2	2							1	1			2			
3	1	5													1			3	4						
22	53	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	5	5	3	0	3	0	6	13	37	0	2	16	11	
75.9%	89.8%			3.4%	6.9%							17.2%	5.1%					5.1%	10.2%	44.8%	62.7%	3.4%	55.2%	18.6%	
												割合%		100.0		100.0									

(4) 月別死傷者数

平成21年中の月別の死傷者数は図-5のとおりである。

図-5 月別死傷者数



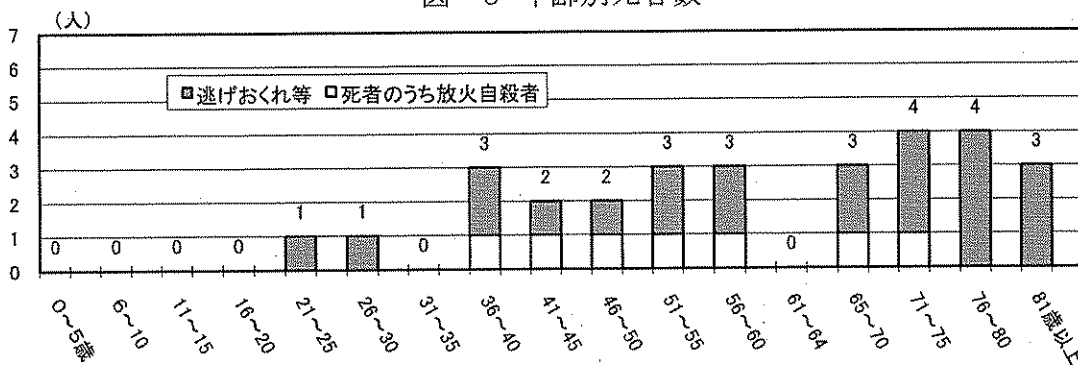
(5) 年齢別死者数

平成21年中の火災による年齢別死者数は次のとおりである。

	性別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		0～5歳	男											
	女													0
6～10	男													0
	女													0
11～15	男													0
	女													0
16～20	男													0
	女													0
21～25	男	1												1
	女													0
26～30	男	1												1
	女													0
31～35	男													0
	女													0
36～40	男												1 (1)	1
	女			2										2
41～45	男	1 (1)												1
	女													0
46～50	男							1 (1)						1
	女	1								1				2
51～55	男	1												2
	女	1			1 (1)									3
56～60	男								1		1			2
	女			1 (1)										2
61～64	男						1							1
	女													0
65～70	男												1 (1)	1
	女			1										1
71～75	男					1							1 (1)	2
	女											1		1
76～80	男	1	1											2
	女	2												2
81歳以上	男	1					1				1			3
	女													1
性別不明	男													0
	女													0
計	男	6 (1)	1	0	0	0	1	1 (1)	1	0	2	0	2 (1)	14 (3)
	女	4	0	4 (1)	1 (1)	1	1	0	0	1	0	2 (2)	1	15 (4)
	不明													0
	合計	10 (1)	1	4 (1)	1 (1)	1	2	1 (1)	1	1	2	2 (2)	3 (1)	29 (7)

※()は、死者のうち放火自殺者数。

図-6 年齢別死者数



6. 建物火災

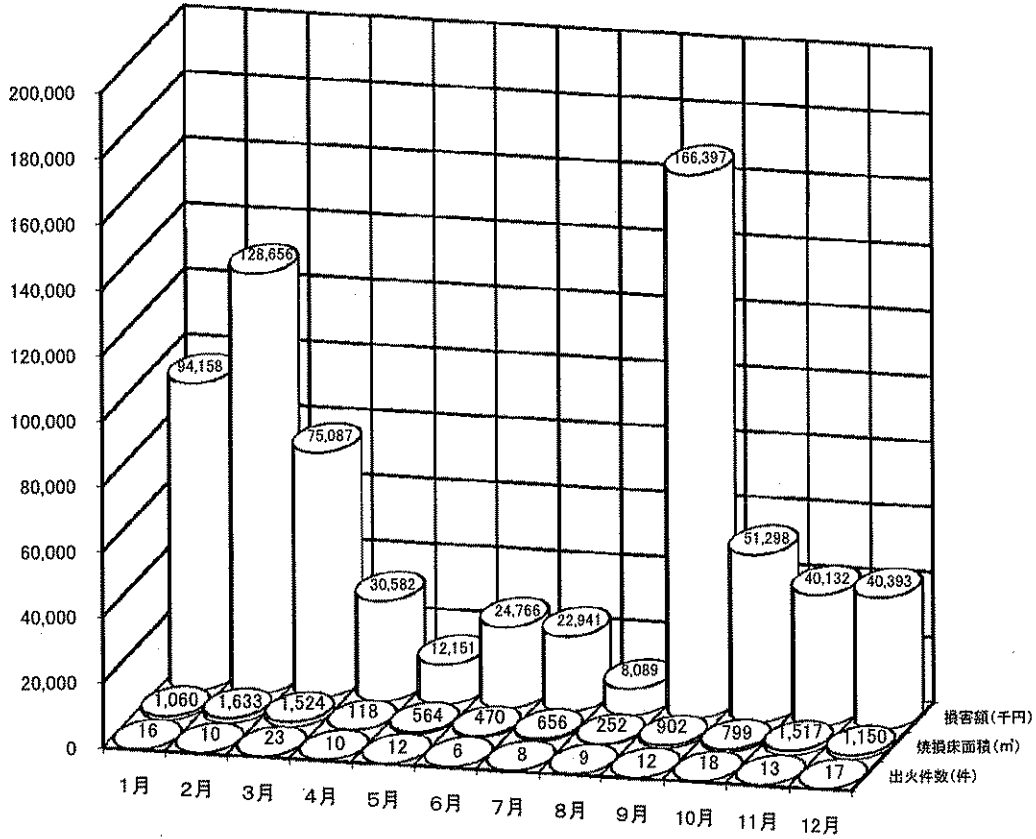
(1) 出火件数

平成21年中の月別の建物火災件数については図-7のとおりである。建物火災は154件で、前年に比べ12件(7.2%)の減少となっている。春季(3月～5月)が45件、夏季(6月～8月)23件、秋季(9月～11月)43件、冬季(12月～2月)43件となっている。

(2) 焼損床面積及び損害額

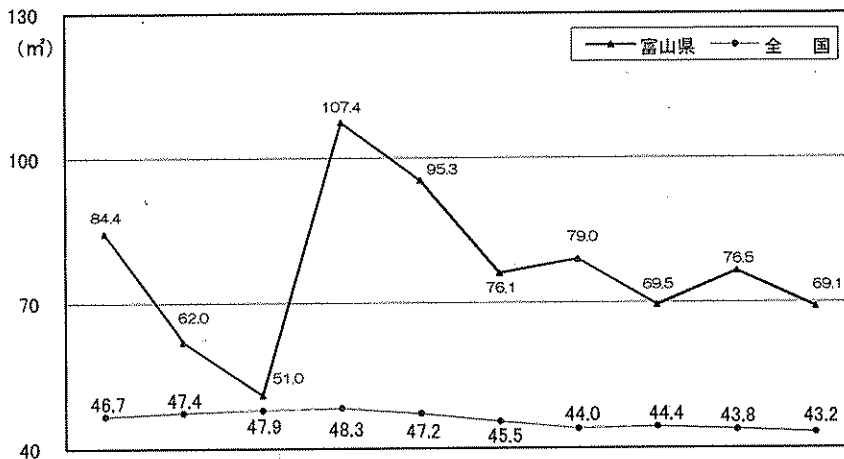
平成21年中の建物火災による焼損床面積は10,645㎡で、前年に比べ2,061㎡(16.2%)の減少となっており、損害額は641,449千円で、前年に比べ143,880千円(18.3%)の減少となっている。また、過去10年の建物火災1件当たりの焼損床面積は図-8のとおりである。

図-7 月別建物火災の状況(平成21年)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出火件数(件)	16	10	23	10	12	6	8	9	12	18	13	17	154
焼損床面積(m ²)	1,060	1,633	1,524	118	564	470	656	252	902	799	1,517	1,150	10,645
損害額(千円)	94,158	128,656	75,087	30,582	12,151	24,766	22,941	8,089	166,397	51,298	40,132	40,393	694,650

図-8 過去10年の建物火災1件当たり焼損面積



過去10年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
富山県	84.4	62.0	51.0	107.4	95.3	76.1	79.0	69.5	76.5	69.1
全国	46.7	47.4	47.9	48.3	47.2	45.5	44.0	44.4	43.8	43.2

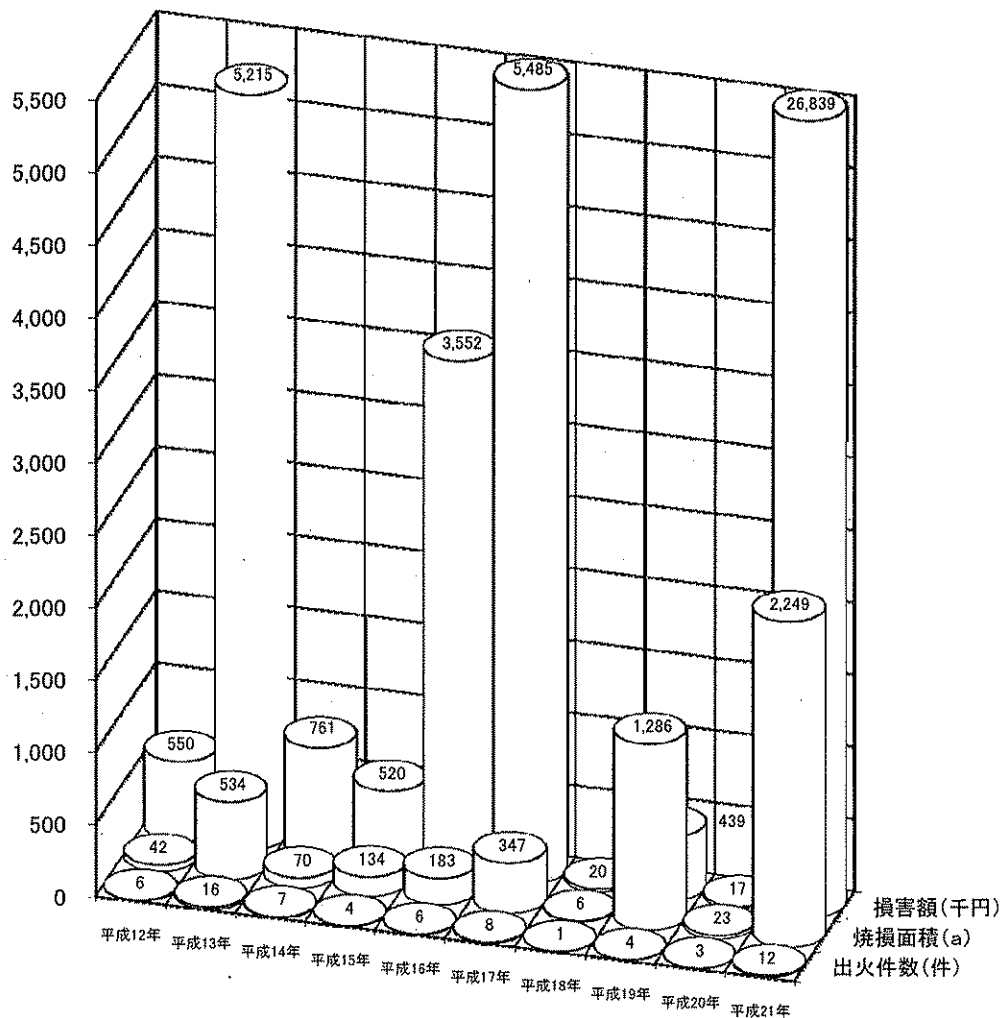
7. 林野火災

平成21年中における林野火災は12件で、前年に比べ9件(300.0%)の増加となっている。焼損面積は2,249a、損害額は26,839千円であった。

過去10年間の林野火災の推移をみると、出火件数は平成13年が最も多く、焼損面積及び損害額は平成21年が最も多くなっている。(図-9参照)

	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
出火件数(件)	6	16	7	4	6	8	1	4	3	12
焼損面積(a)	42	534	70	134	183	347	6	1,286	23	2,249
損害額(千円)	550	5,215	761	520	3,552	5,485	20	439	17	26,839

図-9 林野火災の推移(過去10年間)

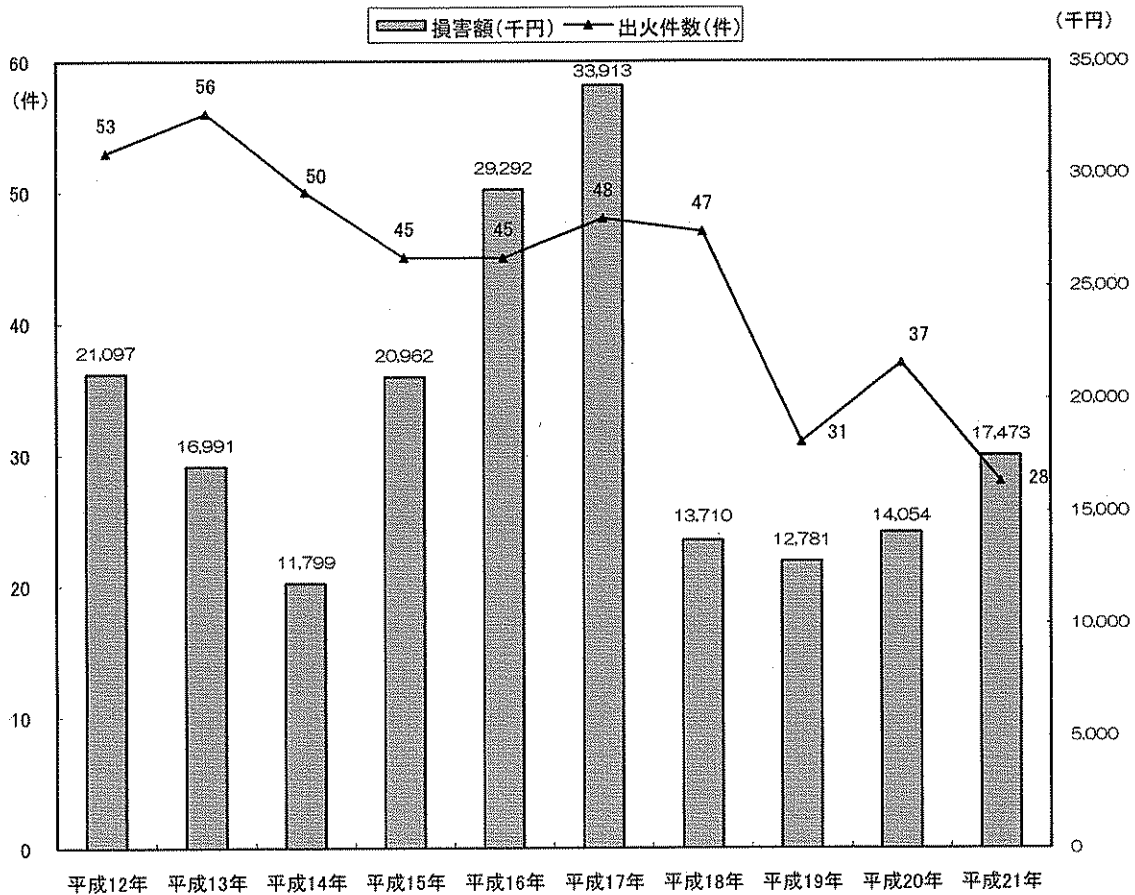


8. 車両火災

平成21年中における車両火災は28件で、前年に比べ9件(24.3%)の減少となっている。
 また、損害額は17,473千円で、前年に比べ3,419千円(24.3%)の増加となっている。
 過去10年間の車両火災の推移をみると、出火件数は平成13年が最も多く、損害額は平成17年
 の33,913千円が最も多くなっている。(図-10参照)

	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
出火件数(件)	53	56	50	45	45	48	47	31	37	28
損害額(千円)	21,097	16,991	11,799	20,962	29,292	33,913	13,710	12,781	14,054	17,473

図-10 車両火災の推移(過去10年間)

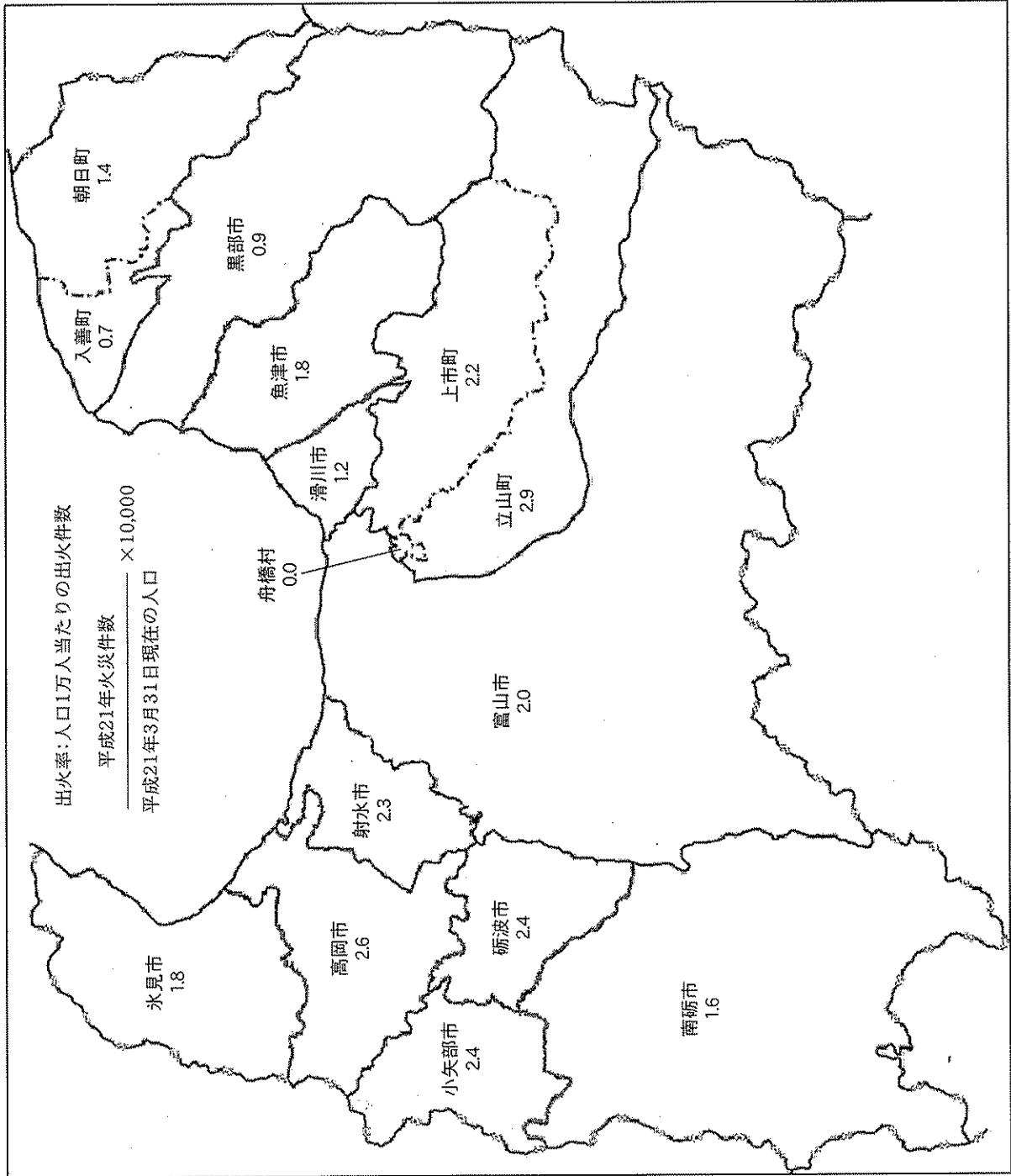


9. その他火災

平成21年中におけるその他火災は28件(前年22件)で、損害額は8,045千円(前年169千円)となっている。

10. 統計図表

図一11 富山県内市町村別出火率



第18表 市町村別火災発生及び損害状況 (平成21年)

区分	火災件数										焼損棟数										り災世帯数										焼損面積										死傷者数										損害額 (千円)							出率
	(1)建物	(2)林野	(3)車両船舶	(4)航空機	(5)その他	(6)焼死	(7)焼傷	計	全焼	半焼	部分焼	ほや	計	全損	半損	小損	計	り災人員	床面積	建物面積	林野(a)	死者	負傷者	(1)建物	(1)建物火災		(2)林野	(3)車両船舶	(4)航空機	(5)その他	(6)計	(7)焼																										
																									建物	容物							小計	建物	表面積	野面積	建物	容物	小計	建物	表面積	野面積	建物	容物	小計	建物	容物	小計	建物	表面積	野面積	建物	容物	小計	建物	容物	小計	
富士市	60	1	13	0	0	9	83	12	7	18	35	72	11	2	33	46	131	2,342	48	3	7	22	85,730	131,895	217,625	0	14,551	0	0	7,636	0	239,812	2.0																									
高岡市	30	1	4	0	0	11	46	8	3	11	17	39	4	4	17	25	86	1,637	85	54	5	4	84,792	8,014	92,806	63	97	0	0	18	92,984	2.6																										
魚津市	4	0	3	0	0	1	8	2	0	1	2	5	2	0	2	4	14	410	1	0	1	2	25,533	4,284	29,817	0	1,529	0	0	0	31,346	1.8																										
氷見市	7	2	0	0	0	1	10	6	4	3	0	13	8	1	10	30	1,256	0	54	0	4	4	72,076	14,208	86,284	414	0	0	0	80	86,778	1.8																										
滑川市	3	0	0	0	0	1	4	4	2	1	0	7	3	1	0	4	9	668	0	0	0	2	38,635	5,414	44,049	0	0	0	0	0	44,049	1.2																										
黒部市	3	0	1	0	0	0	4	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92	377	469	0	30	0	0	0	499	0.9																										
砺波市	7	2	2	0	0	1(1)	12	1	2	1	2	6	2	0	4	6	17	325	0	99	1	3	34,886	2,038	36,924	2,426	508	0	0	0	459	40,317	2.4																									
小矢部市	6	2	0	0	0	0	8	3	3	1	1	8	1	1	1	3	7	958	0	18	2	3	18,990	1,410	20,400	0	0	0	0	0	20,400	2.4																										
南砺市	5	2	1	0	0	1	9	1	1	5	2	9	1	1	5	7	18	477	40	17	6	5	9,398	3,589	12,987	0	18	0	0	0	13,005	1.6																										
射水市	16	1	3	1	0	1	22	3	3	10	2	18	2	3	9	14	49	1,490	29	4	2	9	24,972	5,015	29,987	0	709	385	0	18	31,099	2.3																										
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0																									
上市町	2	1	1	0	0	1	5	1	0	2	0	3	1	0	2	3	7	124	74	2,000	2	0	10,500	680	11,180	23,836	31	0	0	43	35,190	2.2																										
立山町	7	0	0	0	0	1	8	4	2	3	0	9	3	2	2	7	20	679	20	0	3	1	25,773	6,131	31,904	0	0	0	0	250	32,154	2.9																										
入善町	2	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	157	73	0	0	1	2,503	4,000	6,503	0	0	0	0	0	6,503	0.7																										
朝日町	2	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	2	1	0	1	2	2	122	1	0	0	3	18,894	1,620	20,514	0	0	0	0	0	20,514	1.4																										
合計	154	12	28	1	0	28(1)	223	47	27	57	65	196	39	15	77	131	390	10,645	371	2,249	29	59	452,774	188,675	641,449	26,839	17,473	365	0	8,045	694,650	2.0																										

※() 書きは内数で、爆発火災分

第19表 市町村別・月別火災発生状況

年 月	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		合 計 (年間出火件数)												
	H20	H21	H20	H21	H20	H21	H20	H21	H20	H21	H20	H21	H20	H21	H20	H21	H20	H21	H20	H21	H20	H21	H20	H21	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21			
	16	5	6	6	10	15	7	4	6	8	9	6	7	6	2	7	6	4	6	6	6	1	8	7	8	92	96	96	104	112	95	76	92	83	83		
富山市	4	3	5	1	6	6	5	5	3	1	4	0	6	6	2	2	7	6	4	2	7	3	5	4	3	40	76	53	67	69	39	55	46	46			
高岡市	1	1	0	0	1	1	3	2	5	0	2	1	3	1	1	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	11	13	14	12	12	16	11	18	8			
魚津市	0	0	1	1	0	0	0	3	1	3	2	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	2	1	0	8	9	14	10	15	10	9	8	10	10			
氷見市	0	1	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	8	10	6	12	11	8	5	8	4	4			
滑川市	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	10	6	12	11	8	5	8	8	4	4			
黒部市	0	2	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	10	3	8	5	9	7	8	7	5	4	4		
砺波市	0	2	0	1	0	0	0	1	3	0	2	0	2	0	0	0	0	1	1	1	2	1	1	3	12	13	15	7	11	10	7	6	9	12	12		
小矢部市	0	2	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0	1	0	1	1	2	0	1	1	0	1	0	3	10	17	8	8	12	8	4	10	9	8	8		
南砺市	1	1	1	1	1	0	1	1	1	2	0	1	0	0	2	1	1	2	1	0	0	0	1	0	28	25	17	8	15	13	14	10	9	10	9	9	
射水市	0	0	2	0	1	0	2	0	3	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	2	25	26	29	22	20	18	17	20	14	0	0	0	
舟橋村	0	1	0	1	0	5	0	1	0	1	0	0	0	1	0	2	0	3	0	3	0	1	0	3	0	1	0	0	0	0	0	1	0	22	22	22	22
上市町	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	0	5	7	3	5	3	2	6	2	4	5	5	5	
立山町	0	0	0	0	1	1	3	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	1	2	1	1	13	10	12	6	9	10	5	11	9	8	8	8	
入善町	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	7	9	8	8	6	2	4	3	2	2	2	2	
朝日町	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3	6	5	3	2	6	3	4	3	2	2	2	
合 計	22	19	16	11	22	32	23	21	25	17	19	12	19	15	11	15	16	19	16	22	13	20	26	20	258	286	310	265	304	275	213	253	228	223	223	223	

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第20表 発火源別火災件数 (平成21年)

(その1)

	1. 電気による発熱体										2. ガス油類を燃料とする道具							その他	
	小計	移動電熱器	固定電熱器	電気機器	電気装置	電灯等配線	配線器具	漏電発熱	静電スパーク	その他	小計	移動都市ガス	移動プロパン	固定都市ガス	固定プロパン	移動油燃料	固定油燃料		明かり
富山市	17	1	0	4	1	6	4	0	1	0	14	1	4	0	1	7	0	1	0
高岡市	9	2	2	0	0	5	0	0	0	0	10	1	4	0	0	2	1	1	1
魚津市	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3	0	2	0	0	1	0	0	0
氷見市	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒部市	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0
砺波市	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
小矢部市	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南砺市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0
射水市	4	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	37	5	2	7	1	15	6	0	1	0	38	3	12	0	1	16	3	2	1

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第20表 発火源別火災件数 (平成21年)

(その2)

	3. まき、炭、石炭等を燃料とする道具						4. 火種(それ自身発火)						5. 高温の固体					
	小計	炭たどん	まき	移動 石炭	固定 石炭	火消し	その他	小計	裸火	たばこ マッチ	火の粉	火花	その他	小計	気体熱	摩擦熱	高温 固体	その他
富山市	3	1	2	0	0	0	0	21	1	18	0	2	0	1	1	0	0	0
高岡市	1	1	0	0	0	0	0	19	3	14	1	1	0	1	1	0	0	0
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
氷見市	2	0	2	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
砺波市	0	0	0	0	0	0	0	6	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	2	2	0	0	0
南砺市	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	2	0	2	0	0
射水市	1	0	1	0	0	0	0	6	2	3	0	1	0	1	0	1	0	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	7	2	5	0	0	0	0	69	17	46	1	5	0	10	5	4	1	0

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第20表 発火源別火災件数 (平成21年)

(その3)

	6. 自然発火あるいは再燃を起しやすい物						7. 危険物品						0.不明 計	合計			
	小計	自己 反応	自然 発火	他自然	再燃	レンズ	その他	小計	火薬類	酸化性 気体	酸化性 液体	酸化性 固体			その他	8.天災 計	9.その他 計
富山市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	24	83	
高岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	46	
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	
氷見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	10	
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
砺波市	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	12	
小矢部市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	
南砺市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	9	
射水市	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	5	22	
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5	
立山町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	8	
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	
合計	5	0	1	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	8	47	223	

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第21表 経過別火災件数（平成21年）

分類	計（件）	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9
1. 電気的原因で発熱する	25	半断熱により発熱する	1 漏電（地絡）する	9 電線が短絡する		1 過多の電流を流す	3 スパークする	3 金属の接触部が過熱する	3 静電スパークが飛ぶ	1 絶縁劣化による発熱	6
2 化学的原因で発熱する	11						1 スパークによる引火	1 引火する	4 自然発火する		
3 熱的原因で発熱する	16			2 消したはずのものが再燃する	1 余熱で発火する	4 摩擦により発熱する	5 輻射を受けて発火する		2 伝導過熱する	2 過熱する	
4 火源あるいは着火物が運動により接触する	38		1 可燃物が火源の上に転倒落下する	7 可燃物が動いて火源に触れる		1 炭火がはねる高温の飛沫が飛ぶ	6 水の粉が散る遠くへ飛火する	6 火花が飛ぶ	5 火源が転倒落下する	6 火源が動いて接触する	11 その他
5 器具機械の材質や構造の不良に基づく	10				1 構造不良 全アライメント不良			1 火源が漏洩する	1 着火物が漏洩する	7 容器（着火物用）が破損腐食する	1
6 使用方法が不良に基づく	38					5 不適当なところに捨て置く	13 放置する忘れられる		3 残りの火の処置が不十分	2 本来の用途以外の用に用いる	5 その他
7 主に交通機関に起こる事故	0										
8 天災地変による	8					8 落雷する					
9 その他	43		15 放火	15 放火の疑い	3 火遊び	2 放火、火遊び以外で無意識に火をつける					8 その他
0 不明	34										34 不明
合計（件）	223	2	17	33	10	25	28	18	22	20	48

第22表 着火物別火災件数 (平成21年)

分類	計(件)	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9
0 不明	38										不明 38
1 建築物・建具(船体・車体を含む)	5		トントン 1	板 2			テックス 1		土台 1	住けたばり 4	その他 2
1.1 屋根ひさし	10										その他 4
1.2 壁軸組	7		畳 3						カーペット 3		その他 1
1.3 床	2		小屋組材 1						支持木材 1		
1.4 天井	1		ドア 1								
1.5 付帯建築物	1			椅子、ソニー ファ							その他 1
1.6 建具	4							カーテン 2			その他 1
1.7 家具調度	1										その他 1
1.8 造作	6			電線被覆 2	積算電力計 1						その他 3
1.9 その他	1		火花 1								
2 建築物(船舶・車両)内収容物	7		都市ガス 2				液化石油ガス 2		LPG 1 (カセット用)	LPG 1 (スプレー用)	その他 1
2.1 爆発物類	40					第二石油類 10		第四石油類 2	動植物油類 12	可燃性液体類 1	
2.2 ガス類	0										
2.3 引火性液体類	19			衣類 5	ふとん、座布団 とん、畳敷き 品	繊維製品 3	袋及び 紙製品 5				
2.4 可燃性固体(I)	4			まき、たきつけ 石炭・ コークス	木材及び 木製品 2		合成樹脂と 成形品 11		可燃性固体類 1		その他 1
2.5 繊維類	14							合成樹脂類 1			その他 1
2.6 木質物類	19		木屑、かんた 屑、のこぎり屑 7	紙屑、わら屑 7		ぼろ、油ぼろ 1		合成樹脂類 1			その他 5
2.7 可燃性固体(II)	5										その他 1
2.8 屑類	14		燃焼(生きたき ま)残ったもの 9	落葉 2	立木 2						その他 1
2.9 その他	9										その他 6
3 山林等におけるもの	10						タイヤ 2		電気配線類 2		その他 6
3.1 山野原野にあるもの	0										
3.2 野積	6										その他 6
3.3 その他	10										その他 6
4 車両	0										
4.1 自動車	6										その他 6
4.2 電單車等	223		7	20	37	11	15	21	7	22	6
9 その他	223		7	20	37	11	15	21	7	22	6
合計(件)	223		7	20	37	11	15	21	7	22	6

第23表 火災による死者(平成21年)

	出火月日	市町村	出火時刻	性別	年齢	火災種別 (火元の用途)	出火箇所	出火原因	死者の発生した経過(理由)
1	1月1日	南砺市	4:55	女	78	建物 (住宅)	居室	不明	逃げ遅れ (熟睡)
2	"	"	"	男	52	"	"	"	逃げ遅れ (熟睡)
3	"	"	"	女	52	"	"	"	逃げ遅れ (熟睡)
4	"	"	"	男	26	"	"	"	逃げ遅れ (熟睡)
5	"	"	"	男	22	"	"	"	逃げ遅れ (熟睡)
6	"	"	"	女	46	"	"	"	逃げ遅れ (火災をふれまわっているうちに)
7	1月4日	小矢部市	20:30	男	80	建物 (住宅)	居室	たばこ	逃げ遅れ (病気・身体不自由)
8	"	"	"	女	79	"	"	"	逃げ遅れ (病気・身体不自由)
9	1月17日	高岡市	18:31	男	89	建物 (住宅)	居室	ストーブ	逃げ遅れ (消火しようとして)
10	1月26日	富山市	5:40	男	42	車両	運転席	不明	放火自殺
11	2月5日	砺波市	9:20	男	76	建物 (共同住宅)	台所	テーブル	着衣着火 (その他の火気取扱中)
12	3月2日	射水市	0:30	女	37	建物 (住宅)	居室	不明	逃げ遅れ (熟睡)
13	3月24日	富山市	23:25	女	38	建物 (共同住宅)	台所	不明	不明
14	3月30日	射水市	6:40	女	65	建物 (住宅)	台所	不明	着衣着火 (その他)
15	3月 (時分不明)	高岡市	時分不明	女	57	その他	その他	ライター	放火自殺
16	4月4日	富山市	9:20	女	53	その他	空地	ライター	放火自殺
17	5月17日	富山市	22:45	女	73	建物 (住宅)	居室	不明	不明
18	6月19日	富山市	13:07	男	68	車両	運転席	たばこ	逃げ遅れ (危険物燃焼のため)
19	6月27日	魚津市	5:30	女	94	建物 (住宅)	居室	たばこ	逃げ遅れ (病気・身体不自由)
20	7月10日	高岡市	16:00	男	50	その他	敷地内	ライター	放火自殺
21	8月30日	富山市	4:28	男	60	建物 (住宅)	居室	たばこ	不明
22	9月10日 (時分不明)	高岡市	時分不明	女	43	建物 (店舗)	居室	不明	逃げ遅れ (熟睡)
23	10月12日	高岡市	4:55	男	92	建物 (住宅)	居室	マッチ	逃げ遅れ (病気・身体不自由)
24	10月31日	上市町	22:10	男	56	建物 (住宅)	居室	不明	不明
25	11月12日	上市町	6:54	女	71	その他	敷地内	不明	放火自殺
26	11月21日	富山市	10:28	女	67	その他	敷地内	マッチ	放火自殺
27	12月29日	立山町	20:55	男	72	建物 (住宅)	居室	ストーブ	逃げ遅れ (病気・身体不自由)
28	"	"	"	女	71	"	"	"	逃げ遅れ (延焼拡大が早く)
29	12月30日	立山町	3:00	男	40	建物 (住宅)	居室	不明	不明
計	29名(男14名、女15名、うち放火自殺者6名) ※ 65歳以上の高齢者14名(男6名、女8名)うち自殺2名								

(注)火災による死者…火災により負傷した後48時間以内に死亡したもの

第24表 死に至った経過と年齢別の状況 (平成21年)

(単位:人)

年齢区分等	逃				逃げ		遅れ		着火				放火の		小計	合計	
	発見が遅れ、気配が回らずで逃げ道がなかったと思われるもの。(全く気配がなかった場合を含む)	判断力に欠け、あるいは体力的条件が悪く、ほとんど避難できなかつた	乳・幼児	病・身体不自由	延焼拡大が早かつたため	逃げ遅れたが、逃げられる機会を失ったと思われ	避難行動を起こしていなかったが、逃げきれなかったと思われ(一応、自力避難したがいし、病院等で死亡したし、身不自由のため)	逃げ道が狭い、延焼拡大が早く、避難行動を遅らせた	着火	着火	着火	着火	着火	着火			その他
0～5歳																0	0
6～10																0	0
11～15																0	0
16～20																0	0
21～25																1	1
26～30																1	1
31～35																0	0
36～40																1	1
41～45																1	1
46～50																2	2
51～55																2	2
56～60																0	0
61～64																1	1
65～70																2	2
71～75																1	1
76～80																3	3
81歳以上																3	3
不明																0	0
合計	7	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	22	29
割合(%)	38.0	3.4	3.4	3.4	3.4	6.9	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	13.9	75.9	24.1
平成20年	1	3	3	3	0	0	2	1	2	1	1	1	1	6	16	13	29
割合(%)	3.4	10.4	10.4	10.4	0.0	0.0	6.9	10.4	3.4	6.9	3.4	3.4	3.4	20.7	55.2	44.8	100.0

第25表 主要火災 (平成21年中)

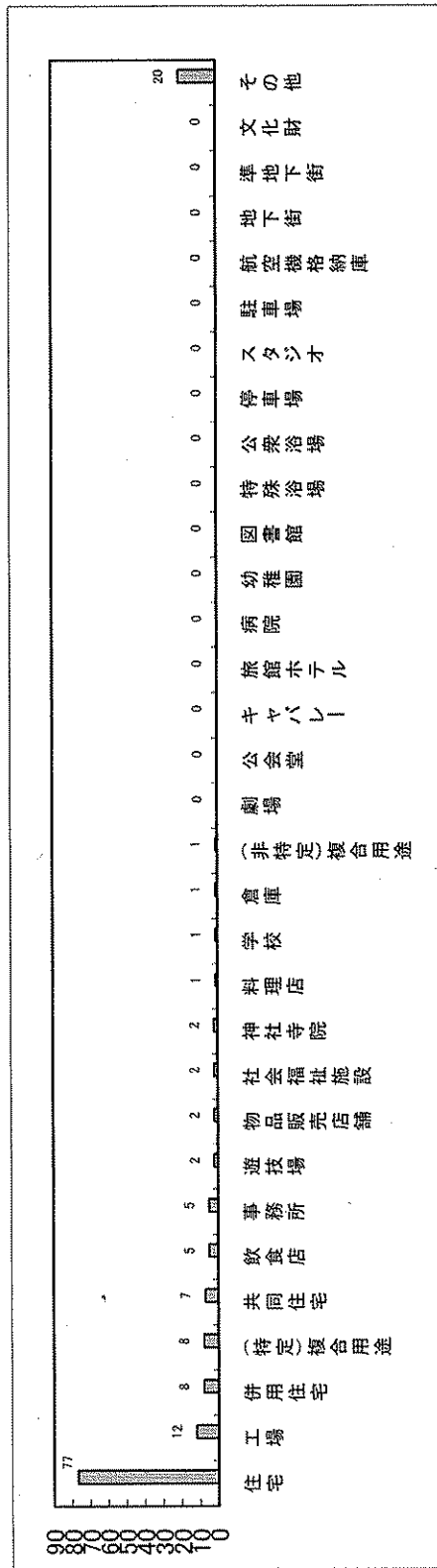
出市発	町生	火村日	火災種別	火元の用途	出火箇所	出火原因				死者数	負傷者数	焼損棟数			損害額(千円)	罹災世帯数	罹災人員	備考
						不明	0009	不明	09			不明	009	全棟				
1	南砺市	1月1日	建物	住宅	居室	不明	0009	不明	09	不明	009	4	1	4	395	3	8	
2	砺波市	1月21日	建物	住宅	置場	ライター	4203	放火の疑い	82	その他	299				251	1	5	
3	富山市	2月6日	建物	定置網漁業 倉庫、林業、置場	一般倉庫	不明	0009	不明	09	不明	009		5	2	522			
4	氷見市	2月23日	建物	牛乳小売業 店舗、待合	居室	不明	0009	不明	09	不明	009		3	3	794	6	14	
5	滑川市	5月6日	建物	住宅	居室	不明	0009	不明	09	不明	009		3	1	421	2	2	
6	立山町	7月17日	建物	住宅	屋上	天災	8101	落雷する	84	その他	119		2		308	1	3	
7	高岡市	9月10日	建物	店舗、待合	居室	不明	0009	不明	09	不明	009		1	1	561	5	28	
8	富山市	9月30日	建物	プラスチック製容器製造業 工場	一般倉庫	放火	ライター	4203	放火	91	可燃物自体			1	52			
9	射水市	11月20日	建物	肉用牛生産業 養畜舎	置場	その他	6999	自然発火する	27	柱、けた、はり	128		1		863			
10	射水市	12月21日	建物	造園工事業 作業場	一般倉庫	高温の固体	煙突	5101	輻射を受けて発火する	35	その他		1	1	552			

(損害額30,000千円以上又は焼損床面積300㎡以上)

第26表 建物火災の用途別出火件数 (平成21年)

用途 年月	建物(計)	住宅	併用住宅	共住	劇場	公会堂	キャバレー	遊技場	料理店	飲食店	物販店	旅館	ホテル	病院	福祉施設	幼稚園	学校	図書館	図書	特浴	公浴	停車場	神社	工場	スタジオ	駐車場	航空機庫	倉庫	事務所	複合用途(非特定)	地下街	準地下街	文化財	その他	
平成21年	154	77	8	7	0	0	0	2	1	5	2	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	1	5	8	1	0	0	0	20
平成20年	166	78	11	17	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	2	15	0	0	0	4	5	5	0	1	0	0	19
平成19年	194	84	9	11	0	1	0	0	0	5	0	0	0	1	2	0	3	0	0	0	1	0	1	26	0	0	4	6	9	4	0	0	0	27	
平成18年	154	75	6	7	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	23	0	2	0	2	5	5	2	0	0	0	18	
平成17年	182	72	3	10	0	1	0	0	0	4	2	1	1	1	0	0	5	0	0	0	0	1	4	32	0	1	0	11	4	11	3	0	0	0	16
平成16年	215	85	14	22	0	0	0	1	0	4	3	3	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	28	0	0	8	6	5	1	0	0	0	29	

図-12 建物火災の用途別出火件数 (平成21年)



第27表 年次火災統計(昭和21年以降)

上 半 期	下 半 期	区分 年	出火件数												出火率			火災種別出火件数									
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	富 山 県	順 位	全 国	富 山 県	順 位	全 国	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	
89	82	昭和21年	14	17	21	23	5	9	13	15	7	15	10	22	171	12	14,460	1.8	—	1.9	/	/	/	/	/	/	/
125	93	昭和22年	16	23	24	32	17	13	18	11	5	15	22	22	218	③	18,806	2.2	—	2.4	/	/	/	/	/	/	/
127	98	昭和23年	16	14	33	23	25	16	11	13	7	14	20	33	225	15	17,022	2.3	—	2.2	/	/	/	/	/	/	/
133	101	昭和24年	19	22	28	27	27	10	13	11	16	15	28	18	234	15	18,484	2.3	—	2.4	229	4				1	
143	96	昭和25年	27	19	28	26	30	13	19	15	12	9	15	26	239	17	19,243	2.4	—	2.3	232	3	2				2
163	111	昭和26年	27	31	30	28	30	17	15	22	17	16	14	27	274	19	21,263	2.7	33	2.5	263	6	5				
176	108	昭和27年	28	29	36	45	28	10	10	20	16	10	26	26	284	20	22,075	2.8	36	2.6	267	5	8				4
155	90	昭和28年	15	24	43	44	20	9	13	11	7	12	18	29	245	12	25,677	2.4	21	3.1	230	5	3				7
181	155	昭和29年	28	31	41	29	43	9	23	14	26	18	40	34	336	15	27,870	3.3	36	3.3	306	11	6				13
185	169	昭和30年	33	26	31	43	34	18	29	31	21	24	41	23	354	16	29,947	3.5	36	3.4	310	8	17	2			17
181	137	昭和31年	29	26	37	42	25	22	14	22	18	28	24	31	318	11	33,312	3.1	23	3.7	273	9	16	1			19
220	136	昭和32年	45	32	45	39	37	22	8	20	18	27	29	34	356	15	34,650	3.5	29	3.8	313	4	15	2			22
255	150	昭和33年	39	48	50	47	45	26	24	23	18	14	23	48	405	19	36,178	4.0	35	3.9	352	7	19	1			26
227	183	昭和34年	39	29	53	47	34	25	21	29	27	24	35	47	410	16	36,913	4.0	32	4.0	359	5	26	1			19
248	169	昭和35年	37	45	58	58	33	17	17	30	23	31	33	35	417	15	43,679	4.0	24	4.7	357	11	23	2			24
307	213	昭和36年	40	31	53	99	55	29	26	32	36	31	36	52	520	17	47,106	5.0	39	5.0	433	22	24				41
345	215	昭和37年	40	57	66	87	56	39	16	47	32	46	27	47	560	18	49,644	5.4	38	5.2	451	21	30	2			56
291	230	昭和38年	40	53	68	78	29	23	32	26	30	43	38	61	521	18	50,478	5.0	35	5.2	420	22	40	1			38
326	216	昭和39年	66	51	75	53	54	27	19	36	32	34	46	49	542	16	49,020	5.2	40	5.0	430	23	32	3			54
345	234	昭和40年	49	43	66	86	72	29	25	39	43	47	37	43	579	16	54,157	5.6	35	5.5	432	53	29	3			62
263	242	昭和41年	49	35	55	57	44	23	29	48	29	33	44	59	505	16	48,057	4.9	36	4.8	410	25	33				37
316	204	昭和42年	55	36	81	55	60	29	25	39	25	26	38	51	520	14	54,506	5.0	21	5.5	423	26	32	1			38
256	194	昭和43年	47	34	56	69	27	23	26	18	28	32	41	49	450	11	53,654	4.4	18	5.3	353	23	38	2			34
255	168	昭和44年	39	38	48	54	56	20	16	21	23	34	33	41	423	11	56,797	4.1	⑩	5.5	353	31	16				23
279	196	昭和45年	31	44	49	70	56	29	32	15	34	46	33	36	475	⑨	63,905	4.6	11	6.2	372	40	24	1			38
247	189	昭和46年	22	34	59	78	38	16	23	29	24	31	31	51	436	⑦	64,019	4.2	⑧	6.0	330	44	25	2			35
241	182	昭和47年	37	37	43	70	34	20	30	29	30	30	27	36	423	⑩	58,291	4.0	12	5.5	346	27	18	4			28
265	197	昭和48年	48	33	41	65	52	26	24	40	30	33	31	39	462	⑥	73,072	4.4	⑦	6.8	359	41	29	2			31
239	135	昭和49年	26	24	22	69	59	39	26	17	17	25	22	28	374	④	67,712	3.5	③	6.2	285	50	15	3			21
192	177	昭和50年	29	28	52	37	27	19	23	41	35	21	26	31	369	⑤	62,212	3.4	④	5.6	284	26	24	2			33
236	162	昭和51年	30	30	50	74	36	16	29	20	18	25	28	42	398	⑥	62,304	3.7	⑤	5.6	309	37	19	1			32
169	162	昭和52年	19	36	27	32	40	15	20	26	33	34	24	25	331	④	63,974	3.1	③	5.7	264	22	21	1			23
266	184	昭和53年	34	36	49	64	53	30	24	40	39	24	25	32	450	⑦	70,423	4.1	⑤	6.2	328	55	21	3			43
237	132	昭和54年	37	16	48	65	43	28	24	21	21	18	21	27	369	③	63,794	3.4	④	5.5	261	49	30	2			27
179	144	昭和55年	25	30	38	41	25	18	12	17	31	19	25	40	321	④	59,885	2.9	④	5.1	268	14	19	1			19
189	161	昭和56年	37	30	25	37	33	27	30	27	22	21	27	34	350	⑥	60,788	3.2	④	5.2	308	10	13	1			18
189	111	昭和57年	26	27	43	42	25	26	16	13	18	24	18	22	300	③	60,568	2.7	③	5.1	235	24	17	1			23
197	134	昭和58年	20	27	37	46	34	33	17	24	14	25	21	33	331	⑥	59,740	3.0	④	5.0	264	22	16	1			28
154	127	昭和59年	23	23	30	31	26	21	14	25	22	11	25	30	281	③	63,789	2.5	③	5.3	224	10	22	2			23
138	119	昭和60年	21	14	23	34	30	16	15	20	27	15	23	19	257	①	59,865	2.3	①	5.0	196	16	18				27
151	120	昭和61年	23	19	27	39	25	18	13	24	23	16	18	26	271	①	63,272	2.4	②	5.2	222	13	29				7
157	107	昭和62年	31	25	22	41	25	13	13	13	16	22	20	23	264	①	58,833	2.3	①	4.8	210	18	23				13
130	80	昭和63年	25	21	19	32	21	12	13	7	10	16	17	17	210	①	59,674	1.9	①	4.9	168	5	24				13
132	114	平成元年	16	11	23	37	14	31	25	15	13	16	15	30	246	②	55,763	2.2	②	4.6	202	6	29				9
126	118	平成2年	22	18	31	22	22	11	11	16	28	21	19	23	244	②	56,505	2.2	②	4.6	202	3	27	1			11
121	95	平成3年	12	13	27	28	21	20	15	16	19	15	16	14	216	①	54,879	1.9	①	4.5	167	8	27				14
128	115	平成4年	17	16	30	28	18	19	18	10	25	13	22	27	243	②	54,762	2.2	①	4.4	186	8	27	1			21
133	101	平成5年	20	25	37	24	15	12	19	17	18	20	9	18	234	②	56,700	2.1	①	4.6	179		36				19
137	124	平成6年	18	15	23	28	30	23	19	26	16	17	15	31	261	①	63,015	2.3	①	5.1	196	8	30				27
154	108	平成7年	19	21	30	45	22	17	14	17	12	18	23	24	262	①	62,913	2.3	①	5.0	192	7	34				29
128	137	平成8年	17	21	29	37	13	11	21	26	18	23	23	26	265	①	64,066	2.4	①	5.1	198	7	38	1			21
166	122	平成9年	31	25	36	31	19	24	23	28	13	24	22	12	288	②	61,889	2.6	①	4.9	218	9	35	1			25
104	95	平成10年	15	14	26	23	12	14	11	14	18	11	21	20	199	①	54,514	1.8	①	4.3	144	5	32				18
128	121	平成11年	21	18	27	24	24	14	21	31	8	17	21	23	249	①	58,526	2.2	①	4.7	172	8	38				31
129	129	平成12年	19	15	29	19	27	20	19	31	26	13	20	20	258	①	62,454	2.3	①	5.0	165	6	53			1	33
180	106	平成13年	26	20	35	47	31	21	25	10	17	13	26	15	286	②	63,591	2.5	①	5.0	175	16	56	2			37
163	147	平成14年	29	25	31	30	28	20	26	16	28	23	26	28	310	②	63,651	2.8	①	5.0	222	7	50	2			29
152	113	平成15年	26	33	41	13	24	15	15	31	18	17	14	18	265	③	56,333	2.4	①	4.4	191	4	45				25

焼 損 面 積			全 国		建物火災1件 当たり焼損 床面積(㎡)		損害額(千円)		一件当たり 損害額 (千円)		死 者 数 (人)			負 傷 者 数 (人)				
建物 床面積 (㎡)	建物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	建物 火災 件数	建物 床面積 (㎡)	富 山 県	全 国	富 山 県	全 国	富 山 県	全 国	富 山 県	死 発 生 率	全 国	死 発 生 率	富 山 県		全 国	
			14,460	3,533,924		244.4	25,650	3,333,057	150	231			420				1,695	昭和21年
			15,888	3,891,485		244.9	209,909	10,864,194	963	578	8		485		56	2,695	昭和22年	
35,264	860		15,099	2,551,689	160.3	169.0	205,603	13,323,769	914	783	3		407		32	2,046	昭和23年	
35,904	218		16,346	3,032,367	156.8	185.5	223,428	26,997,306	955	1,461	0		425		16	4,333	昭和24年	
26,492	990		16,663	2,286,742	114.2	137.2	99,777	21,812,185	417	1,134	9		423		10	4,269	昭和25年	
56,651	3,793		18,130	2,368,582	215.4	130.6	316,868	22,228,156	1,156	1,045	1		678		40	6,475	昭和26年	
33,845	1,680		18,350	2,353,260	126.8	128.2	188,923	38,613,883	665	1,749	4		471		84	7,844	昭和27年	
37,574	1,794		21,214	2,167,810	163.4	102.2	276,555	24,255,833	1,129	945	6		499		52	4,392	昭和28年	
47,564	845		22,618	2,301,493	155.4	101.8	436,184	32,859,786	1,298	1,179	4		525		85	6,523	昭和29年	
23,479	3,772		23,769	2,211,096	75.7	93.0	247,915	31,859,417	700	1,064	3		694		67	6,764	昭和30年	
193,956	560		25,814	2,650,923	710.5	102.7	1,705,971	37,128,320	5,365	1,115	11		640		226	7,511	昭和31年	
22,980	637		26,170	2,094,371	73.4	80.0	170,979	26,251,287	480	758	11		626		107	7,313	昭和32年	
29,231	1,095		27,861	1,984,887	83.0	71.2	178,735	21,749,898	441	601	12		583		68	7,584	昭和33年	
21,059	1,116		28,218	1,812,226	58.7	64.2	157,548	20,803,401	384	564	7		655		83	7,937	昭和34年	
22,680	615		31,187	2,056,123	63.5	65.9	224,836	24,433,611	539	559	5		780		78	8,113	昭和35年	
32,527	902		32,573	2,472,998	75.1	75.9	349,422	43,020,927	672	913	10		806		86	8,774	昭和36年	
36,658	604		33,532	2,409,001	81.3	71.8	319,847	40,199,998	571	810	9		861		86	8,610	昭和37年	
26,411	676		33,546	2,334,986	62.9	69.6	231,121	39,200,771	444	773	6		853		79	8,622	昭和38年	
31,696	484		33,647	2,530,362	73.7	75.2	374,985	52,908,641	692	1,079	12		940		134	9,145	昭和39年	
35,996	1,446		34,614	2,490,196	83.3	71.9	361,215	51,203,175	624	945	14		965		92	9,308	昭和40年	
21,872	1,112		32,983	2,318,555	53.3	70.3	239,059	48,865,228	473	1,017	5		1,111		82	8,210	昭和41年	
28,980	1,423		35,687	2,436,970	68.5	68.3	457,833	53,294,553	880	978	11	1.07	1,106	1.13	93	9,370	昭和42年	
29,193	875		34,453	2,245,673	82.7	65.2	563,458	54,252,470	1,252	1,011	12	1.17	1,160	1.18	100	8,807	昭和43年	
33,228	5,299		37,653	2,555,551	94.1	67.9	634,744	70,171,860	1,501	1,235	9	0.87	1,334	1.30	75	9,302	昭和44年	
31,177	3,094		39,845	2,705,789	83.8	67.9	482,527	83,387,083	1,016	1,305	10	0.97	1,595	1.54	83	9,725	昭和45年	
28,217	2,418		39,549	2,514,028	85.5	63.6	457,649	78,569,529	1,050	1,227	5	0.48	1,483	1.42	107	9,208	昭和46年	
41,032	1,671		38,868	2,434,485	118.6	62.6	762,188	84,106,133	1,802	1,443	4	0.38	1,672	1.56	115	9,692	昭和47年	
26,868	1,747		42,551	2,571,700	74.8	60.4	600,108	113,795,975	1,299	1,557	14	1.33	1,870	1.72	71	9,789	昭和48年	
22,065	1,325		39,143	2,289,580	77.4	58.5	575,307	112,305,713	1,538	1,659	6	0.56	1,646	1.50	67	9,070	昭和49年	
29,646	2,188		38,455	2,082,624	104.4	54.2	822,939	110,148,495	2,230	1,771	12	1.12	1,674	1.50	77	8,232	昭和50年	
22,637	849		38,796	2,267,147	73.3	58.4	824,676	160,953,944	2,072	2,583	13	1.20	1,648	1.46	84	9,365	昭和51年	
15,026	212		39,302	2,124,268	56.9	54.0	516,960	129,393,052	1,562	2,023	18	1.66	1,909	1.67	72	8,506	昭和52年	
25,907	1,535		39,912	2,209,124	79.0	55.3	871,163	130,538,604	1,936	1,854	18	1.65	1,854	1.61	66	8,718	昭和53年	
32,464	4,342		38,291	2,043,066	124.4	53.4	2,004,800	136,827,438	5,433	2,145	21	1.91	2,070	1.78	123	8,157	昭和54年	
30,541	296		38,014	2,128,326	114.0	56.0	1,837,373	150,707,250	5,724	2,517	19	1.72	1,947	1.66	71	8,049	昭和55年	
26,720	326		38,882	2,094,854	86.8	53.9	1,149,900	150,302,972	3,285	2,473	20	1.81	1,971	1.67	69	8,004	昭和56年	
30,985	949		36,996	1,932,409	131.9	52.2	1,712,661	149,072,798	5,709	2,461	23	2.07	1,849	1.56	67	8,112	昭和57年	
20,932	383		37,395	1,954,917	79.3	52.3	781,810	150,579,160	2,362	2,521	18	1.62	1,828	1.53	64	7,407	昭和58年	
19,278	250		38,254	2,031,409	86.1	53.1	742,537	146,210,317	2,642	2,292	20	1.79	2,089	1.74	58	7,558	昭和59年	
16,166	225		36,879	1,977,347	82.5	53.6	618,496	154,927,483	2,407	2,588	17	1.52	1,747	1.44	48	7,850	昭和60年	
16,505	305		38,121	1,944,033	74.3	51.0	703,238	149,766,240	2,595	2,367	21	1.88	2,061	1.69	53	7,731	昭和61年	
18,164	1,338		36,515	1,854,633	86.5	50.8	1,053,847	146,153,576	3,992	2,484	18	1.61	1,857	1.52	37	7,681	昭和62年	
12,533	289		37,090	1,859,535	74.6	50.1	526,704	144,021,140	2,508	2,413	18	1.61	2,116	1.82	32	7,703	昭和63年	
11,450	252		35,186	1,734,055	56.7	49.3	720,198	140,494,183	2,928	2,519	13	1.16	1,747	1.42	44	7,292	平成元年	
14,863	45		34,768	1,674,064	73.6	48.1	992,377	148,457,654	4,067	2,627	20	1.79	1,828	1.48	48	7,097	平成2年	
20,401	200		34,263	1,656,447	122.2	48.3	965,955	161,419,745	4,472	2,941	14	1.25	1,817	1.46	38	6,948	平成3年	
16,080	68		33,532	1,691,124	86.5	50.4	878,315	156,874,370	3,614	2,865	15	1.34	1,882	1.51	55	6,896	平成4年	
8,233	0		33,608	1,668,483	46.0	49.6	545,552	163,493,706	2,331	2,883	20	1.78	1,841	1.49	40	6,895	平成5年	
14,986	118		34,315	1,795,118	76.5	52.3	1,170,760	172,691,685	4,486	2,740	17	1.52	1,898	1.53	46	7,007	平成6年	
14,436	2,142		34,539	2,574,330	75.2	74.5	1,066,825	193,758,945	4,072	3,080	25	2.22	2,356	1.89	46	7,279	平成7年	
16,299	1,301		34,756	1,709,736	82.3	49.2	1,327,760	171,299,723	5,010	2,674	19	1.69	1,978	1.58	48	8,045	平成8年	
20,353	1,448		34,519	1,812,668	93.4	52.5	1,581,252	176,855,391	5,490	2,858	23	2.04	2,095	1.67	46	7,618	平成9年	
14,305	533		32,519	1,553,153	99.3	47.8	979,890	146,049,398	4,924	2,679	16	1.42	2,062	1.64	35	7,309	平成10年	
11,748	1,263		33,330	1,612,347	68.3	48.4	747,982	151,158,888	3,004	2,583	26	2.31	2,122	1.69	50	7,576	平成11年	
13,924	1,845		42	34,028	1,594,049	84.4	46.8	1,040,669	150,425,935	4,034	2,409	21	1.86	2,034	1.61	44	8,281	平成12年
10,849	1,070		534	34,130	1,598,642	62.0	46.8	734,796	147,355,425	2,569	2,317	25	2.22	2,195	1.74	64	8,244	平成13年
11,310	1,021		70	34,171	1,649,751	50.9	48.3	712,094	167,373,016	2,297	2,630	21	1.87	2,235	1.77	62	8,786	平成14年
20,531	905		134	32,534	1,571,921	107.5	48.3	1,307,256	133,099,000	4,933	2,363	19	1.70	2,248	1.76	71	8,605	平成15年
20,496	974		183	33,325	1,574,582	95.3	47.2	3,028,690	135,327,440	9,963	2,241	21	1.88	2,004	1.58	88	8,641	平成16年
13,845	864		347	33,049	1,502,781	76.1	45.5	940,904	130,098,605	3,421	2,264	19	1.70	2,195	1.73	79	8,550	平成17年
12,161	917		6	31,506	1,386,092	79.0	44.0	811,097	114,228,906	3,808	2,144	21	1.88	2,067	1.63	58	8,541	平成18年
13,475	639		286	31,248	1,387,149	69.5	44.4	723,435	126,161,916	2,859	2,311	13	1.17	2,005	1.58	60	8,490	平成19年
12,706	399		23	30,053	1,317,231	76.5	43.8	800,181	108,416,810	3,510	2,069	29	2.62	1,969	1.55	42	7,998	平成20年
10,645	371		2,249	28,372	1,224,884	69.1	43.2	694,650	93,128,879	3,115	1,821	29	2.63	1,877	1.48	59	7,654	平成21年

資料 「火災年報」「消防白書」消防庁
「消防防災年報」県消防課、防災・危機管理課

(注)昭和21～昭和50年代前半にかけて一部数値が異なる場合がある。

第28表 富山県における過去の大火記録(戦後)

焼損面積3,000㎡以上

出火年月日	発生時刻 観火時刻	出火場所	出火原因	気象状況			焼損棟数			切災世帯数			切災人員	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者	
				風向	風速	湿度	計	全	半	小	計	全				半	小
S24.5.1	13:30 15:10	高岡市戸出 金三製材(株)	たばこ	SW	10.0m/s	—	82	76	6					3,284	30,000		
S24.10.10	18:30 21:00	砺波市鷹栖 出町高校	電熱器の切忘れ		0m/s	—	5	5						3,099	24,000		
S25.11.4	4:30 6:00	魚津市 大町小学校	火消蓋の不始末	WSW	3.4m/s	68%	22	18	4	12	9	3	64	5,815	24,203		
S26.2.18	21:30 0:30	富山市石金 松井鉄工所	こたつ	WSW	7.4m/s	81%	8	8		19			68	20,559	106,360		3
S26.2.22	8:30 11:00	上新川郡 農業 奥野正義 大沢野町大久保	いり	SW	16.0m/s	45%	99	97	2	28				6,953	49,188		13
S26.11.21	3:00 5:00	中新川郡立山町 丸福八百屋	こたつ	SW	2.8m/s	79%	18	14	4	25	21	4		3,587	28,528		3
S27.2.1	23:10 2:30	富山市石金 不二越工業所	電熱器の放置	SSW	2.2m/s	89%	1	1						4,277	22,000		3
S27.4.17	17:00 19:30	黒部市生地 魚業 経塚秀一	子供の火遊び	S	4.0m/s	33%	85	65	20	60	45	15		7,013	25,000		56
S28.4.29	11:40 13:00	高岡市渡り 土木採取 川辺宗一	"	SW	6.0m/s	32%	58	53	5	61	55	6		4,254	16,850		
S28.5.25	16:30 17:40	魚津市吉島 県立魚津高校	マッ子	W	11.7m/s	22%	3	2	1	1		1		4,557	31,420		4
S28.6.17	0:40 4:50	下新川郡朝日町 農業 谷口芳江	子供の火遊び	N	3.0m/s	55%	47	45	2	32	30	2		3,551	11,550		2
S29.4.7	8:40 11:40	西砺波郡福光町 大平木工(株)	電灯のスパーク	NNE	4.0m/s	90%	10	9	1	2	2		7	3,643	19,430		1
S29.4.10	11:08 13:30	高岡市木津 高岡農協病院	煙突の火の粉	NNE	5.9m/s	55%	9	6	3	1	1		321	5,947	81,070		10
S29.9.26	10:44 13:10	黒部市三日市 松田製パン店	"	SW	15.0m/s	58%	164	148	12	4	127	116	11	14,708	142,899	1	23
S31.9.10	19:45 2:10	魚津市真成寺町 岡本長次郎	不	SW	9.3m/s	53%	1,677	1,663	7	7	1,597	1,593	4	175,967	1,590,140	5	170
S33.5.31	10:35 14:30	西砺波郡 福園町沢	沢元良雄	WSW	4.0m/s	38%	41	40	1	20	18	2	123	4,026	29,406	1	
S36.12.13	1:55 4:40	中新川郡 立山町福沢	町立 雄山中学校	S	8.0m/s	52%	19	19		15	15		71	6,926	74,624		3
S37.3.10	0:40 4:00	東砺波郡 井波町井波	煙道の不完全	ESE	1.5m/s	70%	7	5	1	1				3,427	54,100		2
S46.5.23	22:10 23:30	富山市太郎丸 県立富山高校	不	SSE	7.0m/s	70%	19	1	1	17	13		42	5,621	29,014		7
S47.2.17	1:25 4:04	富山市総曲輪 てんぷら料理店	都市ガスホースの漏れ		0m/s	65%	24	13	4	7	8	2	28	4,279	148,241		7
S47.7.20	3:50 6:00	水原市北大町 市立北部中学校	不	NE	2.0m/s	90%	2	2		1	1		3	4,255	64,104		3
S50.7.29	23:05 1:40	東砺波郡 井波町役場	たばこ		0m/s	85%	1	1						5,570	153,272		7
S54.4.11	15:47 21:05	西砺波郡福光町 瀬川製材所	不	W	6.0m/s	37%	122	89	27	6	57	42	242	14,214	1,209,100		41
S55.10.17	4:00 5:22	黒部市吉田 吉田工業(株)生地工場	屋内線絶縁劣化		0m/s	90%	1		1					5,442	757,338		
S57.11.18	0:00 1:56	東砺波郡 庄川温泉観光 庄川町金屋 本子ル(株)	不	ESE	3.0m/s	80%	1		1	5	5		14	3,980	472,780		2
F13.9.28	1:07 6:54	小矢部市藤森 水上建設	焼却火	SSW	17.0m/s	38%	35	29		6	15	14	66	4,601	130,004		

第 8 章 危険物規制

1. 危険物施設の現況

(1) 危険物の規制

危険物の規制事務は、平成22年3月31日現在、消防本部・署設置の8市4町1一部事務組合（2市）の区域に設置される施設については市町村長が所管し、その他の1村の区域に設置される施設及び2以上の行政区域にわたって設置される施設については県知事が所管している。

(2) 危険物施設数

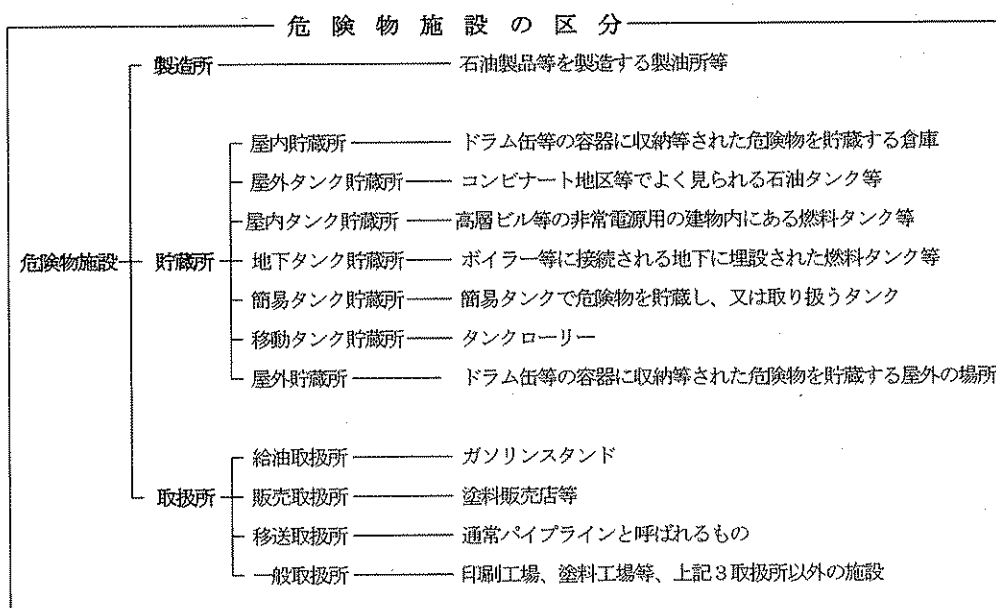
危険物施設数の推移は、第1表のとおりである。

また、平成22年3月31日現在の危険物施設数は、第2表から第6表のとおりである。

第1表 危険物施設数の推移

（各年度とも年度末（3月31日）現在）

施設 \ 年度	16	17	18	19	20	21
製造所	55	56	61	60	63	60
貯蔵所	6,049	5,960	5,847	5,714	5,579	5,464
取扱所	1,949	1,928	1,913	1,911	1,887	1,859
総計	8,053	7,944	7,821	7,685	7,529	7,383
対前年増加率(%)	-1.3	-1.4	-1.5	-1.7	-2.0	-1.9



第2表 危険物規制対象施設数一覧表

(平成22年3月31日現在)

区分 市町村名	合計	製造所	貯蔵所						取扱所						事業所数		
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所		移送取扱所	一般取扱所
県計	7,383	60	5,464	930	1,217	175	1,823	32	1,174	113	1,859	843	7	3	9	997	3,561
富山市	2,441	23	1,782	310	392	50	635	11	355	29	636	284	5	2	5	340	1,253
高岡市	1,325	16	1,010	211	301	22	236		212	28	299	130			2	167	483
魚津市	326	4	239	27	64	3	72	3	67	3	83	39				44	148
氷見市	255		202	50	25	16	61	2	44	4	53	29				24	164
滑川市	262	5	180	33	65	4	40	1	35	2	77	23		1		53	100
黒部市	440	2	320	62	52	27	116		48	15	118	40				78	151
小矢部市	248		190	17	40	3	81	2	47		58	32				26	137
射水市	728	8	504	67	138	14	134	2	140	9	216	108	1		1	106	333
上市町	165	2	119	23	36	5	30		24	1	44	19				25	78
立山町	192		148	15	15	12	66	1	30	9	44	18				26	105
入善町	135		99	13	10	6	43	2	24	1	36	20				16	77
朝日町	85		56	3	8	2	22		19	2	29	15	1			13	50
砺波広域圏事務組合	765		603	98	71	11	279	8	126	10	162	84				78	470
本部設置計	7,367	60	5,452	929	1,217	175	1,815	32	1,171	113	1,855	841	7	3	8	996	3,549
本部未設置計	16		12	1			8		3		4	2			1	1	12
前年度末県計	7,529	63	5,579	930	1,230	178	1,878	38	1,211	114	1,887	869	7	3	9	999	3,604

注：1. 貯蔵所及び取扱所の区分は政令の区分による。(以下の表において同様)
 2. 本表には、設置を許可したもので完成検査済証を交付した危険物施設のうち、廃止届を受理したものを除いた数を記載した。(以下の表において同様)
 3. 市町村名の項目中「本部」とは、消防本部をさす。
 4. 2以上の行政庁の区域にわたる施設は、本部未設置に含めた。(以下の表において同様)

第3表 数量別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）

(平成22年3月31日現在)

製造所等の別 数量の別	合 計	貯 蔵 所						取 扱 所								
		製造所	小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 タ ン ク 貯 蔵 所	下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 タ ン ク 貯 蔵 所	動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 所	第 1 種 売 取 扱 所	第 2 種 売 取 扱 所
総 計	7,383	60	5,494	930	1,217	175	1,823	32	1,174	113	1,859	843	7	3	9	997
A地区	7,367	60	5,452	929	1,217	175	1,815	32	1,171	113	1,855	841	7	3	8	996
B地区	16	0	42	1	0	0	8	0	3	0	4	2	0	0	1	1
5倍以下	3,448	1	2,965	472	229	127	1,098	30	946	63	482	50	5	5	427	
A地区	3,439	1	2,957	472	229	127	1,091	30	945	63	481	50	5	5	426	
B地区	9	0	8	0	0	0	7	0	1	0	1	0	0	0	1	
5倍を超え 10倍以下	1,301	14	932	198	184	33	446	2	38	31	355	91	1	1	263	
A地区	1,296	14	928	197	184	33	445	2	36	31	354	90	1	1	263	
B地区	5	0	4	1	0	0	1	0	2	0	1	1	0	0	0	
10倍を超え 50倍以下	1,296	21	849	162	387	15	223	44	44	18	426	214	1	3	208	
A地区	1,296	21	849	162	387	15	223	44	44	18	426	214	1	3	208	
B地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
50倍を超え 100倍以下	471	8	359	47	160	0	37	0	115	0	104	68	0	0	36	
A地区	471	8	359	47	160	0	37	0	115	0	104	68	0	0	36	
B地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
100倍を超え 150倍以下	211	3	90	26	40	0	11	0	13	0	118	106	0	0	12	
A地区	210	3	90	26	40	0	11	0	13	0	117	105	0	0	12	
B地区	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
150倍を超え 200倍以下	195	1	59	8	41	0	4	0	6	0	135	128	0	0	7	
A地区	195	1	59	8	41	0	4	0	6	0	135	128	0	0	7	
B地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
200倍を超え 1,000倍以下	332	11	109	10	83	0	4	0	11	1	212	186	0	0	25	
A地区	332	11	109	10	83	0	4	0	11	1	212	186	0	0	25	
B地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1,000倍を超え 5,000倍以下	65	1	47	3	43	0	1	0	1	0	17	0	0	0	2	
A地区	65	1	47	3	43	0	1	0	1	0	17	0	0	0	2	
B地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5,000倍を超え 10,000倍以下	18	0	16	1	15	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	
A地区	18	0	16	1	15	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	
B地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10,000倍 を超えるもの	46	0	38	3	35	0	0	0	0	0	7	0	0	0	2	
A地区	45	0	38	3	35	0	0	0	0	0	7	0	0	0	2	
B地区	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

注：1. 数量の別の欄は、製造所等で貯蔵し又は取り扱う危険物の最大数量（許可数量）を、指定数量の倍数によって表したものである。
 2. A地区とは、消防本部及び消防署の設置市町村をいい、B地区とは、消防本部及び消防署の未設置市町村（2以上の許可行政庁の区域にわたるものを含む。）をいう。（以下の表において同様）

第4表 類別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）

(平成22年3月31日現在)

製造所等の別 類別	合計	貯蔵所						取扱所									
		製造所	小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
総計	計	7,383	60	5,464	930	1,217	175	1,823	32	1,174	113	1,859	843	7	3	9	997
	A地区	7,367	60	5,452	929	1,217	175	1,815	32	1,171	113	1,855	841	7	3	8	996
	B地区	16		12	1			8		3		4	2			1	1
第1類	計	13	4	5	5							4					4
	A地区	13	4	5	5							4					4
	B地区																
第2類	計	20	2	17	9	4				4		1					1
	A地区	20	2	17	9	4				4		1					1
	B地区																
第3類	計	27		25	5	2				18		2					2
	A地区	27		25	5	2				18		2					2
	B地区																
第4類	計	7,188	40	5,343	857	1,200	175	1,823	32	1,143	113	1,805	843	7	3	9	943
	A地区	7,172	40	5,331	856	1,200	175	1,815	32	1,140	113	1,801	841	7	3	8	942
	B地区	16		12	1			8		3		4	2			1	1
第5類	計	10		9	9							1					1
	A地区	10		9	9							1					1
	B地区																
第6類	計	28	2	20		11				9		6					6
	A地区	28	2	20		11				9		6					6
	B地区																
混在	計	97	12	45	45							40					40
	A地区	97	12	45	45							40					40
	B地区																

注：単独とは、類を同じくする危険物のみを貯蔵し又は取り扱っている製造所等といい、混在とは類を異にする危険物を貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいう。

第5表 容量別屋外タンク貯蔵所数 (危険物類別)

(平成22年3月31日現在)

危険物の類別 タンク容量別	合計					
	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類
16年度末	0	5	2	1,273	0	12
17年度末	0	5	2	1,264	0	12
18年度末	0	5	2	1,246	0	13
19年度末	0	6	2	1,230	0	12
20年度末	0	6	2	1,211	0	11
21年度末	0	4	2	1,214	0	11
100KL未満		1	1	987		10
100KL以上		2		127		
500KL "		1	1	20		1
1,000KL "				42		
5,000KL "				8		
10,000KL "				23		
50,000KL "				7		

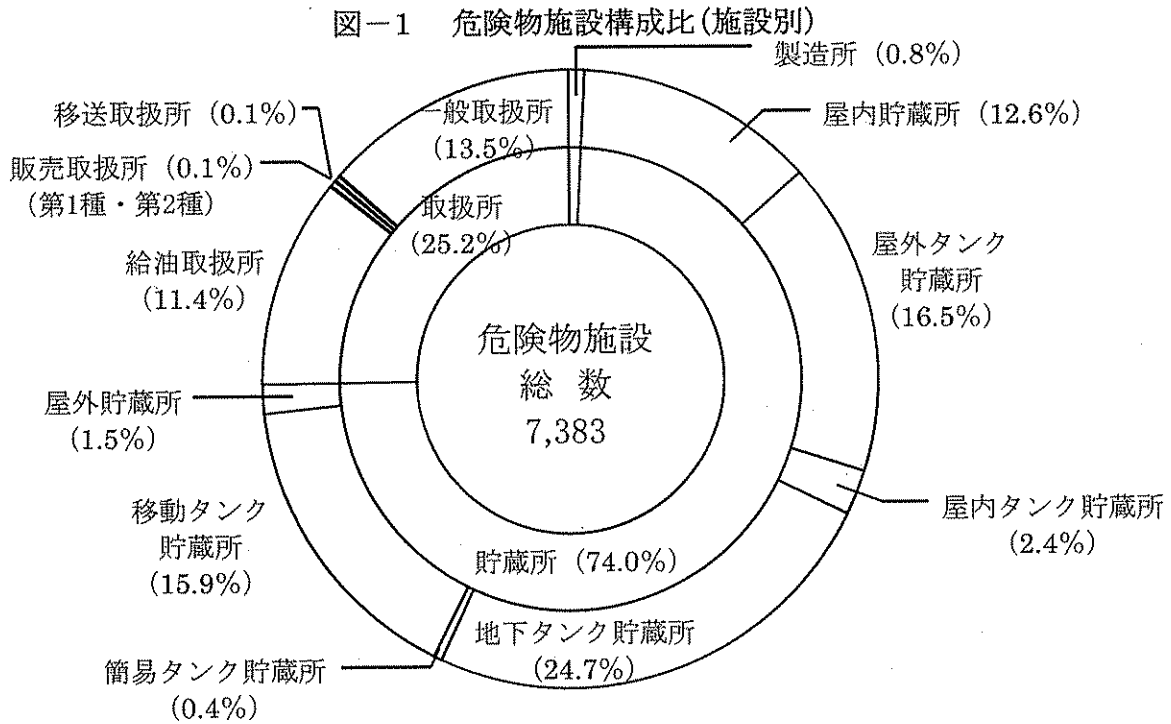
第6表 容量別屋外タンク貯蔵所数 (第4類の内訳)

(平成22年3月31日現在)

第4類の品名 タンク容量別	第1石油類			第2石油類		第3石油類		第4石油類	アルコール類	その他
	原油	ナフサ	ガソリン	灯油	軽油	重油				
16年度末	11	8	15	193	52	451	22	92		429
17年度末	11	7	15	190	53	439	22	97		430
18年度末	11	7	15	185	51	423	20	94		440
19年度末	11	7	16	180	51	411	19	96		439
20年度末	12	5	16	178	51	399	17	95		438
21年度末	11	6	15	179	51	396	15	92		435
100KL未満	1		2	143	34	309	15	89		380
500KL "				27	7	44		3		46
1,000KL "		3	4		1	9				3
5,000KL "		2	7	4	8	15				6
10,000KL "			2	3	1	2				
50,000KL "	3	1		2		17				
100,000KL "	7									

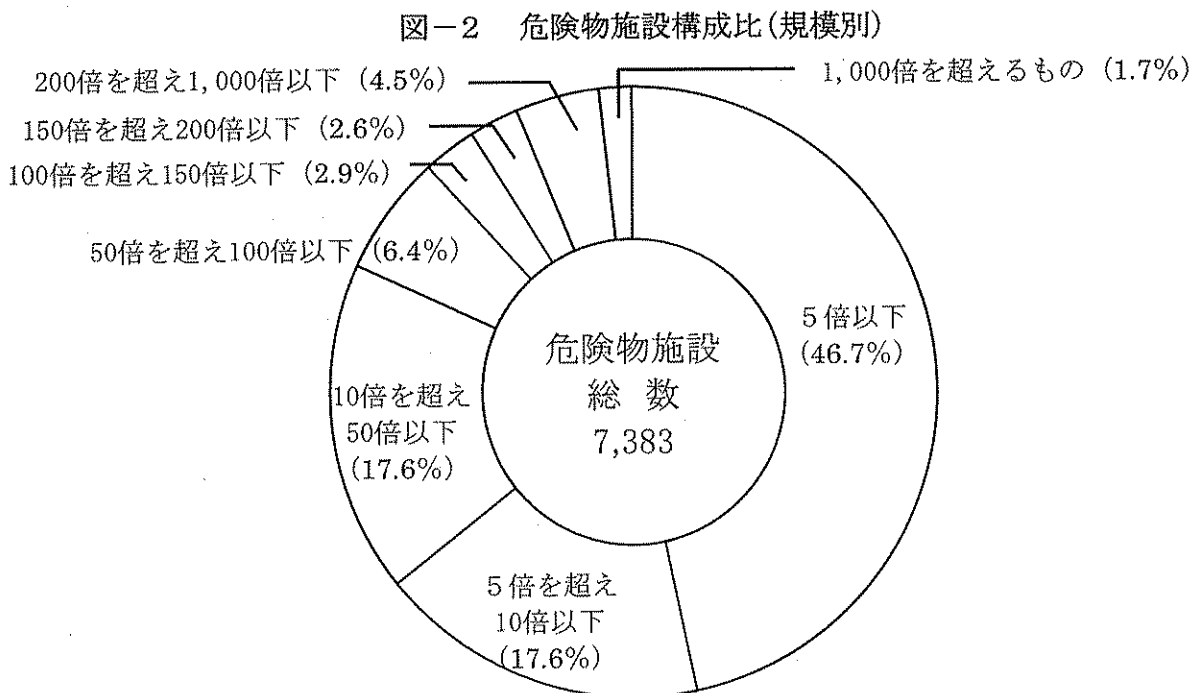
(3) 危険物施設の区分構成

平成22年3月31日現在の危険物施設区分毎の構成比は図-1のとおりで、製造所0.8%、貯蔵所74.0%、取扱所25.2%となっている。施設別で最も多いのは、地下タンク貯蔵所で24.7%を占め、次いで、屋外タンク貯蔵所16.5%、移動タンク貯蔵所15.9%、一般取扱所13.5%、屋内貯蔵所12.6%、給油取扱所11.4%の順となっている。



(4) 危険物施設の規模別構成

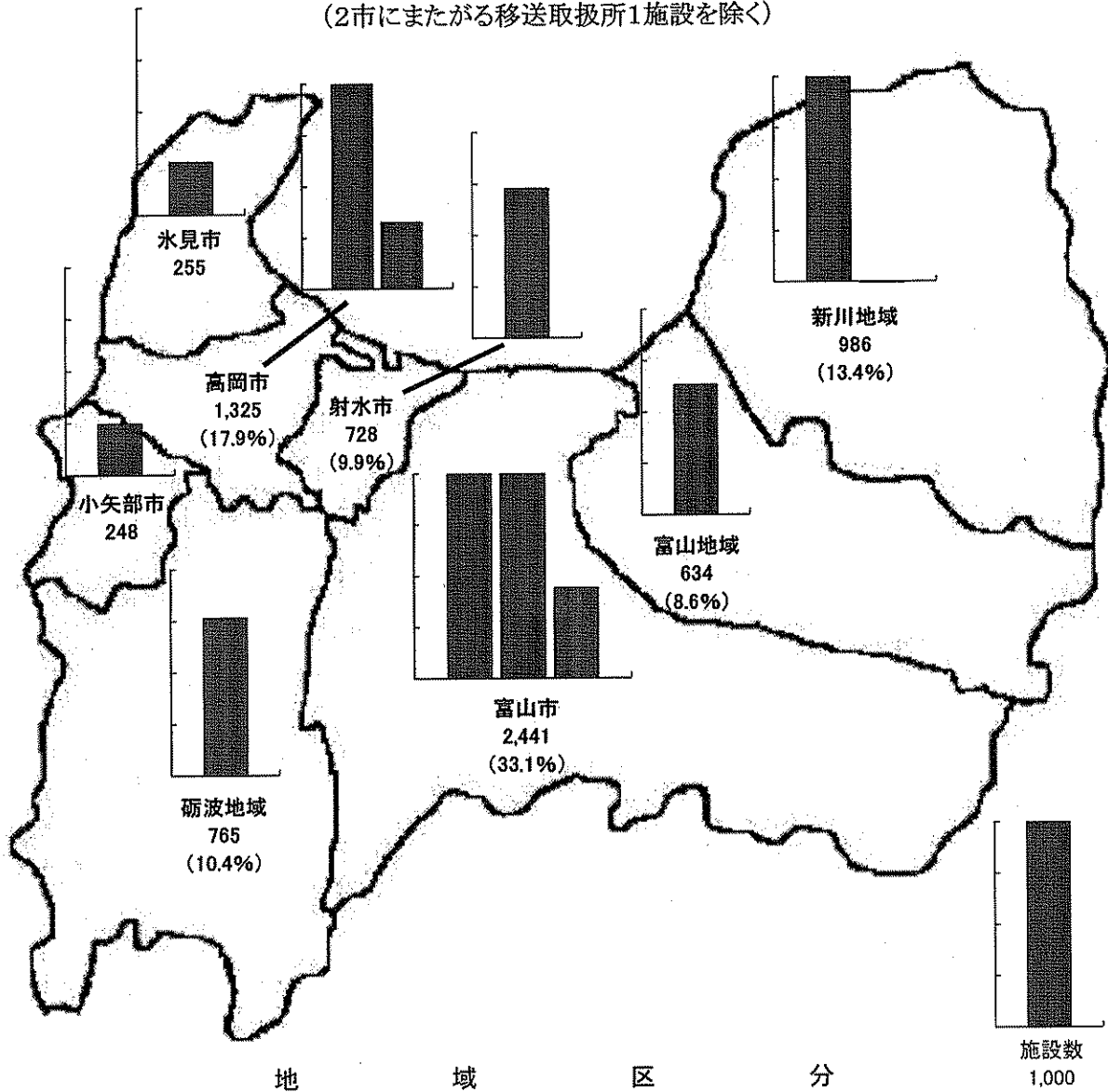
平成22年3月31日現在の危険物施設の規模別構成比は図-2のとおりで、指定数量の倍数5倍以下の小規模施設が全体の46.7%を占めている。



(5) 地域別分布状況

平成22年3月31日現在の危険物施設の地域別分布状況は図-3のとおりである。富山・高岡両市で全体の51.0%を占めている。

図-3 危険物施設の地域別分布状況
(2市にまたがる移送取扱所1施設を除く)



地域	区分
新川地域	魚津市、黒部市、入善町、朝日町
富山市	富山市
富山地域	滑川市、上市町、立山町、舟橋村
射水市	射水市
高岡市	高岡市
氷見市	氷見市
小矢部市	小矢部市
砺波地域	砺波市、南砺市

2. 危険物施設の自主保安

消防法では、一定規模以上の事業所について、その自主保安体制を確立するため、危険物保安統括管理者を選任しなければならない事業所、自衛消防組織を設置しなければならない事業所等が定められており、その状況は第7表のとおりである。

第7表 危険物保安統括管理者等の選任、設置事業所数

(平成22年3月31日現在)

市町村等の別		危険物 保安統括管理者	危険物施設 保安員	予防規程	自衛消防組織
総 数		5	30	649	3
消防本部 設置 市町村	8市	4	28	536	3
	1広域圏	0	0	61	0
	4町	0	1	50	0
	小 計	4	29	647	3
消防本部未設置 (2以上の許可行政庁の区域 にわたるものを含む)		1	1	2	0

注：複数項目に該当する場合は、重複して掲載した。

3. 危険物施設の保安検査

消防法第14条の3の規定により、移送取扱所又は屋外タンク貯蔵所で一定規模以上のものは、一定期間ごとに保安検査を受けなければならないこととされているが、平成21年度における実施状況は第8表のとおりである。

第8表 危険物施設の保安検査実施状況

区 分	実施行政庁	検査対象施設数	21年度実施数
特定移送取扱所	富山市	1	1
	県	1	1
特定屋外タンク貯蔵所	富山市	1	25
	射水市	1	7

4. 危険物施設への立入検査

消防法第16条の3の2又は第16条の5の規定により、危険物施設の位置、構造、設備の基準及び貯蔵・取扱いの基準が守られているかについて、立入検査を実施しているが、平成21年度の実施状況は次のとおりである。

施 設 総 数	7,383
検 査 施 設 数	4,167
延 検 査 回 数	4,669

また、移動タンク貯蔵所について、平成21年11月に、常置場所等での立入検査（移動タンク貯蔵所766台、危険物運搬車両2台）及び走行中車両に対する路上立入検査（移動タンク貯蔵所47台、危険物運搬車両4台）を実施した結果、不適合車両への指導件数は、常置場所等では移動タンク貯蔵所141件、危険物運搬車両1件、走行中の車両では移動タンク貯蔵所5件、危険物運搬車両0件であった。

5. 危険物施設等の事故

平成 21 年における事故の発生件数は 5 件であり、その概要は第 9 表のとおりである。

また、火災・流出事故件数及び事故の発生原因については、第 10 表及び第 11 表のとおりである。

第 9 表 危険物製造所等における事故

(自 平成 21 年 1 月 1 日 ~ 至 同年 12 月 31 日)

発生日 (覚知日)	発生場所 (事故種別)	製造所等 の区分等	危険物の名称 及び種類等	死傷 者数	事故の概要
平成 21 年 1 月 20 日	富山市内 (火災)	給油取扱所	(合成樹脂製水槽)	0	給油取扱所内の洗車場で、水を温めるためのヒーターを、電源を切り忘れた状態で空の水槽内に放置したため、閉店後に火災が発生し、合成樹脂製水槽及びヒーターを焼損したものの
平成 21 年 2 月 15 日	滑川市内 (破損)	製造所	(冷却水)	0	冷却装置付きのタンクが完成し、試運転をしたところ、冷却水配管末端の挿入板を除去し忘れていたことから、タンクに冷却水の異常な圧力がかかり、タンク本体が変形したものの
平成 21 年 2 月 16 日	南砺市内 (流出)	移動タンク 貯蔵所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	移動タンク貯蔵所から一般家庭のホームタンクに灯油を注入中、その場を離れたため、タンク注入口から灯油約 660L がオーバーフローし、排水溝から河川、ダム湖に流出したものの
平成 21 年 3 月 25 日	高岡市内 (火災)	一般取扱所	(タンク保温材)	0	タンク修理のための溶断作業をしていたところ、溶断機の溶断火花が予想外の方向に飛散したため、タンクの保温材に着火して火災が発生し、タンク保温材を一部焼損したものの
平成 21 年 11 月 3 日	富山市内 (火災)	一般取扱所	第 4 類 第 1 石油類 トルエン トリエチルアミン	1	樹脂製容器内で混合溶液を攪拌し、ポンプで溶液を吸い上げていたところ、静電気火花により引火して火災が発生し、従業員 1 名が負傷するとともに、容器及び設備機器を焼損したものの

第10表 危険物施設等における火災・流出事故件数 (平成17年～平成21年)

年	計	火災 流出 その他	製造所	貯蔵所			取扱所			運搬中	無許可	その他
				移動 タンク 貯蔵所	屋外 タンク 貯蔵所	その他	給油 取扱所	一般 取扱所	その他			
17	14	5 (2)	1 (2)					3			1	
	(2)	9 (0)		3	3	2	1					
18	14	5 (12)	1					4 (12)				
	(12)	9 (0)		1	2	3	1	2				
19	17	4 (0)	1					3				
	(3)	13 (3)	2 (1)		6	3		1	1 (2)			
20	8	0 (0)										
	(1)	8 (1)		3 (1)		2		2		1		
21	5	3 (1)						1	2 (1)			
	(1)	2 (0)	1	1								
合計	58	17 (15)	3 (2)	0	0	0	1 (0)	12 (13)	0	0	1	0
	(19)	41 (4)	3 (1)	8 (1)	11 (0)	10 (0)	2 (0)	5 (0)	1 (2)	1	0	0

注：各年1月1日から12月31日までにおける発生件数であり、表中の()内の数値は死傷者数である。

第11表 危険物施設等における事故の発生原因 (平成17年～平成21年)

事故発生原因	17年			18年			19年			20年			21年			計		
	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他
人的要因	誤操作				1		1	1								1	2	0
	確認不十分		4		2	3	1	1			3		1		1	4	11	1
	監視不十分		1		1								1	1		2	2	0
	管理不十分	3	1		1			1	1			1		1		6	3	0
	不作為					1				1		1				0	2	1
	小計	3	6	0	4	5	0	3	3	1	0	5	0	3	1	13	20	2
物的要因	腐食等劣化		3			2		1	5			1				1	11	0
	破損					1										0	1	0
	故障								2							0	2	0
	設計不良	1				1										1	1	0
	小計	1	3	0	0	4	0	1	7	0	0	1	0	0	0	2	15	0
他要因	交通事故										2					0	2	0
	不明・その他	1			1				2							2	2	0
	小計	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	4	0
合計	5	9	0	5	9	0	4	12	1	0	8	0	0	5	0	17	39	2

6. 危険物取扱者

(1) 危険物取扱者試験

危険物取扱者試験は、消防法第13条の3の規定により、危険物の取扱作業の保安に関して必要な知識及び技能について行うもので、平成21年度の実施状況は第12表のとおりである。
また、昭和35年以降における危険物取扱者免状の交付状況は、第13表のとおりである。

(2) 危険物取扱者保安講習

危険物製造所等において危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者は、消防法第13条の23の規定により、定期的に都道府県知事が行う講習を受けなければならないこととなっているが、平成21年度の実施状況は、第14表のとおりである。

第12表 危険物取扱者試験の実施状況

(平成21年度：6月13日、6月14日、6月20日、6月21日、6月27日、6月28日、10月17日、
10月18日、10月24日、10月25日、10月31日、11月1日、2月7日 13回実施)

試験区分 受験者数等	合計	甲種	乙種							丙種
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
受験申請者数(人)	8,192	461	6,475	419	364	439	4,369	411	473	1,256
受験者数(人)	7,795	424	6,169	410	354	432	4,105	405	463	1,202
合格者数(人)	3,585	156	2,754	246	244	290	1,369	291	314	675
合格率(%)	46.0	36.8	44.6	60.0	68.9	67.1	33.3	71.9	67.8	56.2

第13表 危険物取扱者免状の交付状況

区分	合計	甲種	乙種							丙種
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
平成21年度(人)	3,514	151	2,718	242	243	289	1,343	289	312	645
昭和35年度から平成21年度 までの累計(人)	123,677	4,596	84,059	4,975	4,404	5,078	59,350	3,967	6,285	35,022

第14表 危険物取扱者の保安に関する講習の実施状況

会場	講習年月日	講習区分ごとの受講者数			
		一般 (その他施設)	給油取扱所	コンビナート	計
富山会場	平成21年7月9日、10日	348	113	—	461
	平成21年7月23日	—	—	56	56
	平成21年11月25日、26日	474	79	—	553
	平成22年2月4日、5日	262	33	—	295
高岡会場	平成21年7月2日、3日	247	87	—	334
	平成21年11月9日、10日	203	53	—	256
	平成22年2月2日、3日	159	61	—	220
射水会場	平成21年7月15日	77	56	—	133
魚津会場	平成21年10月29日、30日	162	55	—	217
黒部会場	平成21年7月16日、17日	163	47	—	210
砺波会場	平成21年11月18日	68	48	—	116
南砺会場	平成21年7月1日	46	47	—	93
計		2,209	679	56	2,944

第9章 救急・救助業務

救急業務とは、火災、その他の災害、又は野外、公衆の出入りする場所、若しくは多数の者の出入りする場所において生じた事故、又はこれに準ずる事故その他の事由により緊急に搬送の必要がある傷病者を救急隊によって医療機関、その他の場所へ搬送する業務である。

救助業務とは、広く一般の災害事象により要救護者の生命又は身体に現実の危険が及んでいる事故にあたり、消防機関が要救護者の危険を排除し、安全な場所に救出する業務である。

(なお、この章で示す表は端数処理の関係で構成比等の合計が100.0%にならないものがある。)

1. 救急業務実施体制

平成22年4月1日現在における救急業務実施体制は第1表のとおりである。

第1表 救急業務実施体制

(平成22年4月1日現在)

区分 消防 (局)本部名	救急自動車数 ※1				救急 隊数	救急隊員等数					救急救命士有資格者数 ※6												
	計	1 年 未 満	1 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上		高 規 格 救 急 自 動 車	計	うち 救 命 士 運 用	救 急 隊 員 計 ※2	専 任 ※3	兼 任 (A) ※4	兼 任 (B) ※5	計	救急救命士として 従事 ※7			救急救命士として 未従事 ※8		救急救命士として 未認定		救急救命士として 認定		運用 救 急 救 命 士 ※9
														救 急 隊 員 と し て 認 定	兼 任 と し て 認 定	兼 任 と し て 認 定	兼 任 と し て 認 定	兼 任 と し て 認 定	兼 任 と し て 認 定	兼 任 と し て 認 定	兼 任 と し て 認 定	兼 任 と し て 認 定	
富山市	19 (3)	1	7	11 (3)	19	16	16	158	16	142	3	84	76	15	37	3	21	8	2	2	4	73	
高岡市	7 (1)		1	6 (1)	7	6	6	44	36	8	44	43	31	8	6	1	16	12		6	6	29	
魚津市	3 (1)		1	2 (1)	3	2	2	35	9	26		12	11	6	4		1	1			1	11	
氷見市	3 (1)		1	2 (1)	3	2	2	33	10	23		12	10	2	4	1	3	2			2	10	
滑川市	2			2	2	2	2	19		19	10	9	8	4	3		1	1			1	7	
黒部市	4 (1)		1	3 (1)	4	3	3	52	6	46		14	14	4	10							14	
小矢部市	2		1	1	2	2	2	29		29		10	10		3		7					10	
射水市	5		3	2	5	5	5	27		27	56	24	22	5	7	3	7	2			2	20	
上市町	2		1	1	2	2	2	22		22		8	8	2	4	2						8	
立山町	3			3	2	2	2	22		22		10	9	2	6	1		1			1	9	
入善町	2	1		1	2	2	2	21		21		8	8	4	4							8	
朝日町	2			2	1	2	2	21		21		8	8	3	5							8	
砺波広域圏	10 (1)	1	1	8 (1)	9	8	7	129		129		28	27	1	4	1	21	1			1	27	
合 計	64 (8)	3 (0)	17 (0)	44 (8)	61	54	53	612	77	535	113	270	242	56	97	12	77	28	2	8	0	18	234

※1 ()内数値は、非常用救急自動車数

※2 救急自動車に乗車する救急隊員資格者のうち、消防庁の統計に合わせて専任・兼任(A)のみ集計に含めた数値
(救急自動車に乗車しない救急隊員資格者(例:消防本部総務課勤務)及び兼任(B)は除く)

※3 専任の救急隊員として辞令の交付を受けているもの及び職務命令により専ら救急業務に従事している者

※4 救急隊員としての辞令の交付は受けているが、ポンプ自動車等他の消防用自動車と乗換運用している者(兼任辞令)

※5 専任及び兼任(A)の者が休日等の時、代替として救急業務に従事する者

※6 平成22年4月1日現在で、救急救命士の資格を有する消防職員等をいう

(平成22年3月21日「第33回救急救命士国家試験」【合格発表:平成22年4月13日】に合格した者は含まない)

※7 救急隊員として従事する救急救命士有資格者をいう。(専任、兼任(A)として活動する救急救命士有資格者)

(病院実習の未修了等の理由で救急救命士としてではなく、救急隊員として従事する救急救命士有資格者も含む)

※8 救急隊員として従事しない救急救命士有資格者(兼任(B)等)をいう。(例:消防本部総務課勤務)

※9 救急隊員として従事する救急救命士有資格者のうち、救急救命士として運用している者

(病院実習の未修了等の理由で救急救命士としてではなく、救急隊員資格者として従事する救急救命士有資格者は除く)

2. 救急活動状況の概要 (平成21年)

(1) 事故種別救急出場件数

平成21年中の県内における救急出場件数は 33,378件で、前年の 34,039件に比べて661件(1.9%)の減少となった。これは、救急車が1日平均 91.0件、15.7分に1回の割合で出場したことによる。(平成20年は1日平均 93.0件、15.4分に1回の割合)

主な事故種別では、交通事故 3,572件(前年比197件減)、一般負傷 4,768件(同72件減)、急病 19,966件(同202件減)等となっている。

第2表 事故種別救急出場件数 (各年1.1~12.31までの期間中 第4表まで同じ)

区分	計	水難	交通事故	運動競技	一般負傷	急病	その他転院	左記以外
21年(A)	33,378	44	3,572	163	4,768	19,966	3,438	1,427
構成比(%)	100.0%	0.1%	10.7%	0.5%	14.3%	59.8%	10.3%	4.3%
20年(B)	34,039	50	3,769	259	4,840	20,168	3,410	1,543
構成比(%)	100.0%	0.1%	11.1%	0.8%	14.2%	59.2%	10.0%	4.5%
(A)-(B)件	△ 661	△ 6	△ 197	△ 96	△ 72	△ 202	28	△ 116
増減率	-1.9%	-12.0%	-5.2%	-37.1%	-1.5%	-1.0%	0.8%	-7.5%

(2) 事故種別救急搬送人員

救急搬送人員は 31,620人で、前年の 32,427人に比べて807人(2.5%)の減少となった。これは、1年間で県民のおよそ35人に1人が救急隊によって搬送されたことになる。

(平成20年はおよそ34人に1人が搬送)

主な事故種別では、交通事故 3,879人(前年比256人減)、一般負傷 4,528人(同114人減)、急病 18,754人(同248人減)等となっている。

第3表 事故種別救急搬送人員

区分	計	水難	交通事故	運動競技	一般負傷	自損行為	急病	左記以外
21年(A)	31,620	23	3,879	168	4,528	311	18,754	3,957
構成比(%)	100.0%	0.1%	12.3%	0.5%	14.3%	1.0%	59.3%	12.5%
20年(B)	32,427	23	4,135	267	4,642	386	19,002	3,972
構成比(%)	100.0%	0.1%	12.8%	0.8%	14.3%	1.2%	58.6%	12.2%
(A)-(B)人	△ 807	0	△ 256	△ 99	△ 114	△ 75	△ 248	△ 15
増減率	-2.5%	0.0%	-6.2%	-37.1%	-2.5%	-19.4%	-1.3%	-0.4%

(3) 年齢区分別救急搬送人員

年齢区分別搬送人員は、新生児122人(前年比35人増)、乳幼児1,276人(同82人減)、少年1,182人(同53人減)、成人 11,255人(同818人減)、高齢者 17,785人(同111人増)となった。

第4表 年齢区分別救急搬送人員

区分	計	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
21年(A)	31,620	122	1,276	1,182	11,255	17,785
構成比(%)	100.0%	0.4%	4.0%	3.7%	35.6%	56.2%
20年(B)	32,427	87	1,358	1,235	12,073	17,674
構成比(%)	100.0%	0.3%	4.2%	3.8%	37.2%	54.5%
(A)-(B)人	△ 807	35	△ 82	△ 53	△ 818	111
増減率	-2.5%	40.2%	-6.0%	-4.3%	-6.8%	0.6%

(4) 傷病程度別救急搬送人員

傷病程度別搬送人員は、死亡502人(前年比 14人減)、重症3,283人(同313人減)、中等症12,901人(同54人減)、軽症 14,920人(同414人減)、その他14人(同12人減)となった。

第5表 傷病程度別救急搬送人員

区分	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
21年(A)	31,620	502	3,283	12,901	14,920	14
構成比(%)	100.0%	1.6%	10.4%	40.8%	47.2%	0.0%
20年(B)	32,427	516	3,596	12,955	15,334	26
構成比(%)	100.0%	1.6%	11.1%	40.0%	47.3%	0.1%
(A)-(B)人	△ 807	△ 14	△ 313	△ 54	△ 414	△ 12
増減率	-2.5%	-2.7%	-8.7%	-0.4%	-2.7%	-46.2%

(5) 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

第6表 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

平成21年	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計	
新生児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	1	24	25	
	中等症	0	0	0	0	0	1	0	0	9	77	87	
	軽症	0	0	0	0	0	3	0	0	5	0	8	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	
	計	0	0	0	0	0	4	0	0	16	102	122	
乳幼児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
	重症	0	0	0	2	0	4	0	0	3	12	21	
	中等症	0	0	0	10	0	26	0	0	225	56	317	
	軽症	0	0	0	72	0	263	0	0	582	19	936	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	84	0	293	0	0	812	87	1,276	
少年	死亡	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	
	重症	1	0	2	14	0	2	0	2	1	8	31	
	中等症	0	0	0	77	0	45	0	4	112	46	304	
	軽症	0	0	0	323	0	154	2	5	287	18	845	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	1	0	2	414	0	201	2	13	400	72	1,182	
成人	死亡	0	0	1	6	1	4	1	22	53	2	90	
	重症	3	0	4	92	42	57	2	31	349	186	768	
	中等症	9	1	2	423	110	337	27	81	1,993	743	3,757	
	軽症	15	0	3	1,830	106	687	75	96	3,651	119	6,634	
	その他	0	0	0	0	0	2	0	0	2	2	6	
	計	27	1	10	2,351	259	85	1,087	105	230	6,048	1,052	11,255
高齢者	死亡	0	0	3	12	1	54	0	14	317	7	408	
	重症	5	1	3	87	7	434	0	29	1,372	499	2,438	
	中等症	10	2	4	270	26	1,143	14	22	5,441	1,503	8,436	
	軽症	7	2	1	659	13	1,310	20	3	4,347	131	6,497	
	その他	0	0	0	2	0	2	0	0	1	1	6	
	計	22	5	11	1,030	47	6	2,943	34	68	11,478	2,141	17,785
合計	死亡	0	0	4	18	2	58	1	38	372	9	502	
	重症	9	1	9	195	49	497	2	62	1,726	729	3,283	
	中等症	19	3	6	780	136	1,552	41	107	7,780	2,425	12,901	
	軽症	22	2	4	2,884	119	112	2,417	97	104	8,872	287	14,920
	その他	0	0	0	2	0	4	0	0	4	4	14	
	計	50	6	23	3,879	306	168	4,528	141	311	18,754	3,454	31,620

[年齢区分]

新生児 … 生後 28日以内
 乳幼児 … 生後 29日以上満 7歳未満
 少年 … 満 7歳以上満 18歳未満
 成人 … 満 18歳以上満 65歳未満
 高齢者 … 満 65歳以上

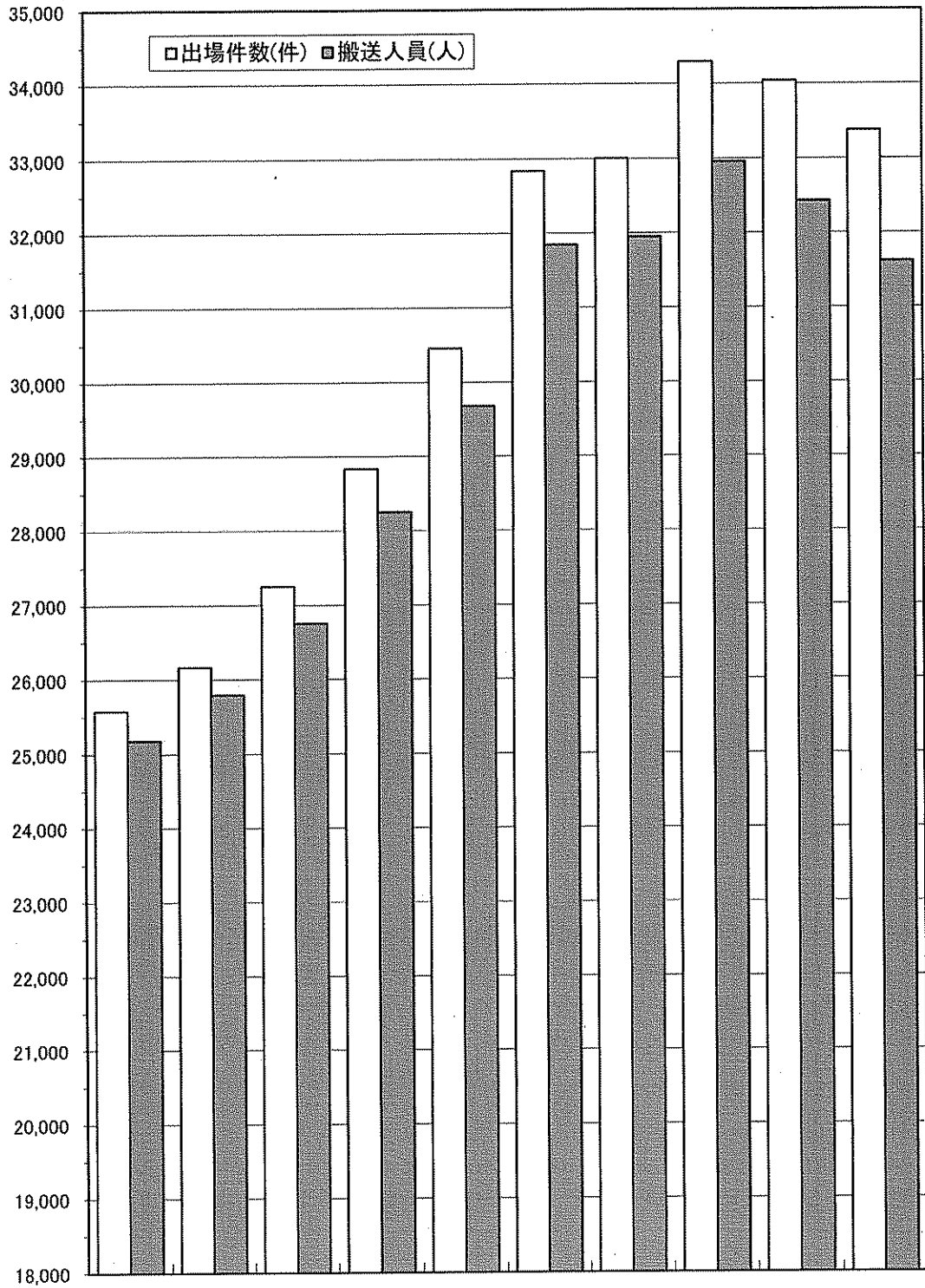
[傷病程度区分]

死亡 … 初診時において、死亡が確認されたもの
 重症 … 傷病の程度が3週間の入院加療を必要とするもの以上のもの
 中等症 … 傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの
 軽症 … 傷病の程度が入院加療を必要としないもの
 その他 … 医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

図-1 救急出場件数及び救急搬送人員の推移

(単位: 件、人)

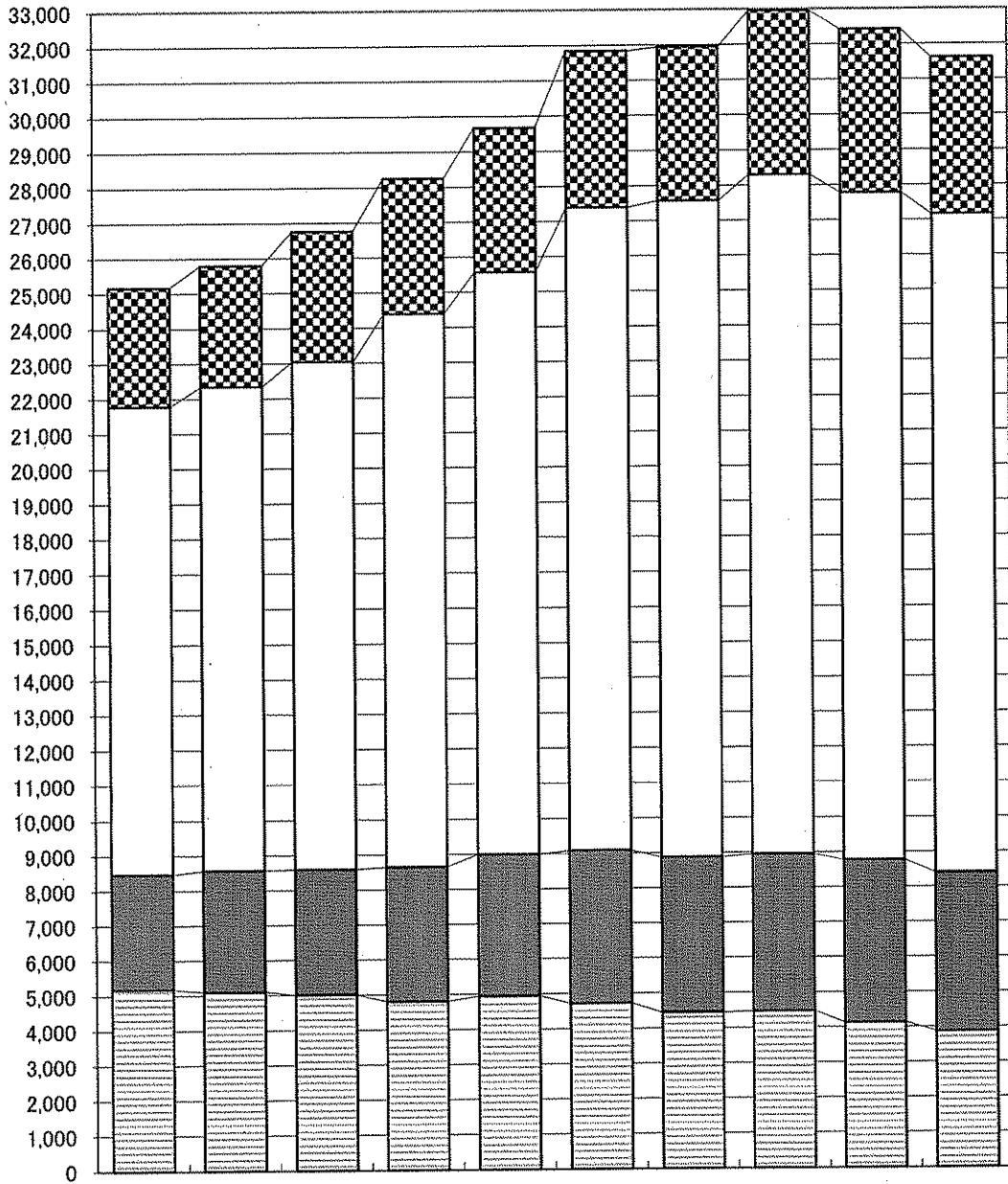
平成12年～平成21年



年(平成)	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
出場件数(件)	25,578	26,165	27,251	28,835	30,456	32,834	33,003	34,294	34,039	33,378
搬送人員(人)	25,176	25,795	26,752	28,249	29,677	31,845	31,949	32,956	32,427	31,620

図-2 事故種別救急搬送人員及び割合の推移
平成12年～平成21年

(単位:人)



年(平成)	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
交通事故	5,181	5,105	5,013	4,806	4,949	4,726	4,447	4,468	4,135	3,879
一般負傷	3,288	3,463	3,577	3,848	4,047	4,361	4,428	4,488	4,642	4,528
急病	13,314	13,778	14,453	15,737	16,574	18,306	18,697	19,347	19,002	18,754
上記以外	3,393	3,449	3,709	3,858	4,107	4,452	4,377	4,653	4,648	4,459
合計	25,176	25,795	26,752	28,249	29,677	31,845	31,949	32,956	32,427	31,620

(5) 現場到着所要時間別出場件数及び収容所要時間別搬送人員

現場到着所要時間は、平均して6.6分かかっており、出場件数の88.3%は覚知から10分以内に現場に到着している。

収容所要時間は、平均して27.9分かかっており、搬送人員の64.9%は覚知から30分以内に医療機関等へ収容している。

第7表 現場到着所要時間別出場件数 (平成21年中)

区分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	平均 所要時間
急病	580	3,425	13,706	2,156	99	19,966	6.6
交通事故	92	660	2,259	535	26	3,572	6.9
一般負傷	141	847	3,203	536	41	4,768	6.7
その他	268	1,348	2,964	454	38	5,072	6.1
合計	1,081	6,280	22,132	3,681	204	33,378	6.6
構成比(%)	3.2%	18.8%	66.3%	11.0%	0.6%	100.0%	

第8表 収容所要時間別搬送人員 (平成21年中)

区分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	平均 所要時間
急病	7	2,725	9,381	6,437	200	4	18,754	28.0
交通事故	4	673	1,801	1,350	46	5	3,879	28.0
一般負傷	5	692	2,161	1,604	66	0	4,528	28.4
その他	8	1,001	2,046	1,310	92	2	4,459	27.4
合計	24	5,091	15,389	10,701	404	11	31,620	27.9
構成比(%)	0.1%	16.1%	48.7%	33.8%	1.3%	0.0%	100.0%	

※ 現場到着所要時間 … 覚知から現場到着までに要した時間

収容所要時間 … 覚知から傷病者を医療機関等に収容するまでに要した時間

第9表 曜日別月別搬送人員 (平成21年)

		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計(割合)
曜日別	月	11	0	3	578	49	17	607	20	56	2,865	596	4,802 15.2%
	火	5	0	5	569	62	13	604	17	52	2,609	540	4,476 14.2%
	水	5	0	3	580	39	12	613	20	32	2,554	500	4,358 13.8%
	木	12	2	5	563	43	15	623	16	40	2,621	482	4,422 14.0%
	金	8	4	1	545	49	19	617	14	40	2,598	624	4,519 14.3%
	土	7	0	3	553	46	34	685	20	50	2,685	422	4,505 14.2%
	日	2	0	3	491	18	58	779	34	41	2,822	290	4,538 14.4%
計		50	6	23	3,879	306	168	4,528	141	311	18,754	3,454	31,620 100.0%
月別	1月	5	0	4	305	29	7	453	4	21	1,773	316	2,917 9.2%
	2月	3	1	0	226	15	5	344	9	26	1,425	258	2,312 7.3%
	3月	17	1	4	350	29	6	356	12	27	1,666	298	2,766 8.7%
	4月	4	0	0	300	18	6	381	17	19	1,491	270	2,506 7.9%
	5月	2	0	3	313	28	17	380	8	30	1,515	270	2,566 8.1%
	6月	5	0	4	319	26	20	310	11	28	1,456	291	2,470 7.8%
	7月	1	0	1	326	32	23	332	18	23	1,452	300	2,508 7.9%
	8月	1	0	2	381	23	19	385	14	25	1,563	281	2,694 8.5%
	9月	1	1	1	350	29	21	368	7	30	1,466	253	2,527 8.0%
	10月	6	3	2	314	35	26	386	9	26	1,630	293	2,730 8.6%
	11月	1	0	1	326	26	8	386	20	33	1,646	318	2,765 8.7%
	12月	4	0	1	369	16	10	447	12	23	1,671	306	2,859 9.0%

図-3 曜日別搬送人員

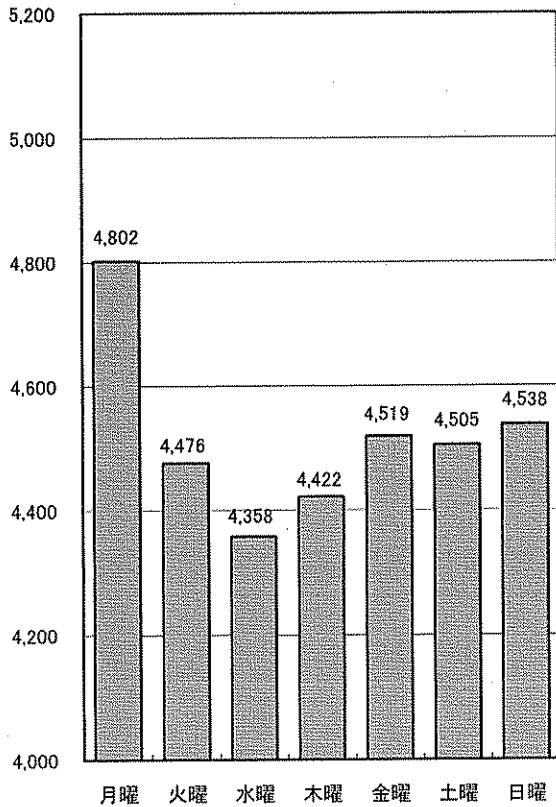


図-4 月別搬送人員

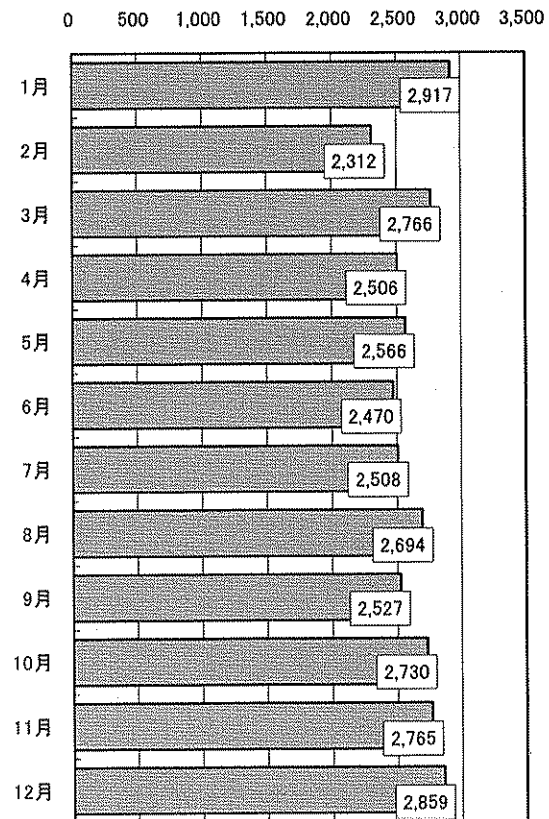
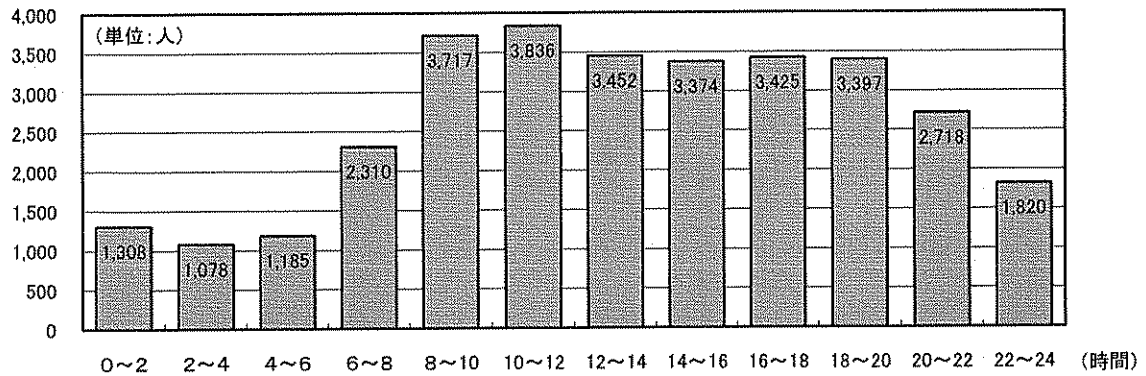


図-5 時間別搬送人員(平成21年)

(単位:人)

	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計(割合)
合計	50	6	23	3,879	306	168	4,528	141	311	18,754	3,454	31,620 100.0%
0~2	2	0	0	113	3	0	146	17	19	919	89	1,308 4.1%
2~4	1	0	1	72	3	0	102	11	18	809	61	1,078 3.4%
4~6	7	0	0	106	2	1	135	7	17	868	42	1,185 3.7%
6~8	5	2	2	308	12	0	306	6	32	1,581	56	2,310 7.3%
8~10	6	1	3	440	52	14	577	8	24	2,131	461	3,717 11.8%
10~12	4	0	3	500	61	53	548	8	30	1,914	715	3,836 12.1%
12~14	3	1	2	407	40	26	538	7	22	1,870	536	3,452 10.9%
14~16	4	1	6	476	66	42	512	4	37	1,777	449	3,374 10.7%
16~18	5	0	4	605	40	16	538	10	29	1,730	448	3,425 10.8%
18~20	1	0	1	463	11	9	494	12	32	2,116	258	3,397 10.7%
20~22	3	1	1	221	12	7	369	21	25	1,834	224	2,718 8.6%
22~24	9	0	0	168	4	0	263	30	26	1,205	115	1,820 5.8%



第10表 事故種別転送回数別搬送人員

	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
	うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ	
0回	18,683		3,871		4,513		4,452		31,519	
1回	71	7	8	1	15	0	7	4	101	12
2回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5回以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	18,754	7	3,879	1	4,528	0	4,459	4	31,620	12

第11表 管内管外別搬送人員

	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計(割合)
管内在住	45	6	15	2,870	194	82	4,068	120	286	17,296	2,905	27,887 88.2%
管外在住	5	0	6	1,001	110	86	454	21	25	1,419	544	3,671 11.6%
その他	0	0	2	8	2	0	6	0	0	39	5	62 0.2%
合計	50	6	23	3,879	306	168	4,528	141	311	18,754	3,454	31,620 100.0%

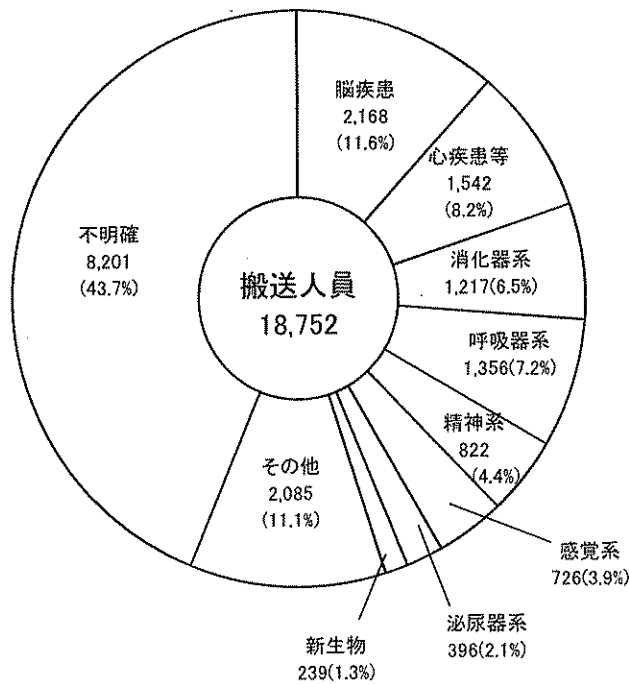
第12表 発生場所別搬送人員

	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他	合計
急病	13,513	3,773	595	589	284	18,754
交通事故	38	103	18	3,683	37	3,879
一般負傷	2,665	1,063	69	536	195	4,528
その他	456	3,512	255	63	173	4,459
合計	16,672	8,451	937	4,871	689	31,620
構成比(%)	52.7%	26.7%	3.0%	15.4%	2.2%	100.0%

第13表 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員

平成21年	循環器系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	不明確	合計
	脳疾患	心疾患等									
新生児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	中等症	0	0	1	0	0	3	0	0	3	2
	軽症	1	0	0	0	0	1	0	0	1	2
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	0	1	0	0	4	0	0	4	5
乳幼児	死亡	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	中等症	4	1	4	18	3	28	0	0	17	150
	軽症	6	0	11	53	4	35	0	0	104	369
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	10	2	15	71	7	63	0	0	121	523
少年	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	中等症	3	1	4	13	4	20	1	1	19	46
	軽症	6	3	7	20	36	35	3	0	36	141
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	9	4	11	33	41	55	4	1	55	187
成人	死亡	5	17	3	0	0	1	1	1	11	14
	重症	148	65	22	11	1	3	3	11	13	72
	中等症	232	150	240	80	97	91	70	40	258	735
	軽症	95	114	185	104	540	223	120	7	464	1,799
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	480	346	450	195	638	318	194	59	746	2,621
高齢者	死亡	20	132	5	26	0	1	3	10	27	93
	重症	441	257	58	123	1	15	16	41	67	353
	中等症	963	599	465	729	29	120	100	110	491	1,835
	軽症	244	202	212	179	106	150	79	18	574	2,583
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	1,668	1,190	740	1,057	136	286	198	179	1,159	4,865
合計	死亡	25	150	8	26	0	2	4	11	38	108
	重症	589	322	80	134	3	18	19	52	80	429
	中等症	1,202	751	714	840	133	262	171	151	788	2,768
	軽症	352	319	415	356	686	444	202	25	1,179	4,894
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	計	2,168	1,542	1,217	1,356	822	726	396	239	2,085	8,201
構成比	11.6%	8.2%	6.5%	7.2%	4.4%	3.9%	2.1%	1.3%	11.1%	43.7%	100.0%

図-6 急病にかかる疾病分類別搬送人員



第14表 救急出場件数 (平成21年)

1月1日～12月31日

事故種別 消防本部	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			計	前年計	比較増減	
											計	転院搬送	医師搬送				資機材等輸送
富士市	92	0	23	1,440	97	71	2,019	69	200	8,689	1,907	1,754	0	59	94	14,607	△ 225
高岡市	26	1	4	598	53	19	715	33	61	3,135	458	395	13	0	50	5,103	△ 147
魚津市	2	1	1	135	19	6	206	12	23	738	161	161	0	0	0	1,304	△ 64
水見市	2	0	2	126	11	8	163	4	14	802	119	91	0	0	28	1,251	△ 122
滑川市	2	1	1	96	9	9	169	1	12	558	97	91	0	0	6	955	△ 111
黒部市	0	0	0	116	11	9	166	3	13	709	132	110	0	0	22	1,159	△ 12
小矢部市	3	0	0	92	8	7	116	3	13	447	121	119	0	0	2	810	△ 17
射水市	22	2	5	306	33	15	325	6	39	1,526	267	253	0	0	14	2,546	106
上市町	0	0	0	53	14	3	115	2	5	438	76	68	0	0	8	706	△ 14
立山町	1	0	1	103	9	3	146	2	16	610	90	86	0	0	4	981	20
入善町	1	0	2	65	5	1	121	5	14	421	35	20	0	0	15	670	△ 126
朝日町	3	0	1	41	5	2	53	0	1	248	47	43	0	0	4	401	△ 27
砺波広域圏	13	1	4	401	33	10	454	11	51	1,645	262	247	0	0	15	2,885	△ 22
合計	167	6	44	3,572	307	163	4,768	151	462	19,966	3,772	3,438	13	59	262	33,378	△ 661
構成比 (%)	0.5%	0.0%	0.1%	10.7%	0.9%	0.5%	14.3%	0.5%	1.4%	59.8%	11.3%	10.3%	0.0%	0.2%	0.8%	100.0%	
前年計	156	7	50	3,769	335	259	4,840	147	551	20,168	3,757	3,410	16	44	287	34,039	
比較増減	11	△ 1	△ 6	△ 197	△ 28	△ 96	△ 72	4	△ 89	△ 202	15	28	△ 3	15	△ 25	△ 661	

第15表 現場到着所要時間別出場件数 (平成21年)

1月1日～12月31日

現場到着 所要時間	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	到着 最短 時間	到着 最長 時間	到着 平均 時間	平成 20年 平均 時間	平成 19年 平均 時間
消防本部名											
富山市	447	2,460	10,321	1,348	31	14,607	0	41	6.4	6.5	4.9
高岡市	82	803	3,666	547	5	5,103	0	25	6.6	6.6	5.7
魚津市	27	338	852	82	5	1,304	0	47	6.0	6.1	5.8
水見市	4	103	699	419	26	1,251	0	31	9.0	8.9	8.5
滑川市	19	251	637	46	2	955	0	22	5.9	5.7	5.4
黒部市	115	254	652	129	9	1,159	0	26	6.1	6.0	5.9
小矢部市	15	132	530	126	7	810	0	32	7.2	6.8	5.6
射水市	69	524	1,666	280	7	2,546	0	25	6.5	6.5	4.8
上市町	51	306	328	19	2	706	0	50	4.8	4.7	4.5
立山町	132	264	454	54	77	981	0	69	7.2	7.1	7.1
入善町	41	191	355	80	3	670	0	42	6.2	5.7	5.3
朝日町	58	171	141	30	1	401	0	24	5.1	5.1	5.0
砺波広域圏	21	483	1,831	521	29	2,885	1	46	7.3	7.2	7.3
合計	1,081	6,280	22,132	3,681	204	33,378	最短 0	最長 69	6.6	6.5	5.5
構成比(%)	3.2%	18.8%	66.3%	11.0%	0.6%	100.0%					

※時間(単位:分)

※平成20年からは、時間計測の始点を119番入電時刻に統一したため、見かけ上の時間が延びている。

第16表 救急搬送人員 (平成21年)

1月1日～12月31日

事故種別 消防本部	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計	前年計	比較増減
富山市	22	0	11	1,536	95	73	1,928	66	157	8,179	1,763	13,830	14,056	△ 226
高岡市	4	1	2	658	53	19	689	26	37	2,926	396	4,811	5,007	△ 196
魚津市	2	1	0	157	20	8	190	10	13	688	160	1,249	1,304	△ 55
水見市	2	0	1	150	11	8	159	5	7	767	96	1,206	1,308	△ 102
滑川市	2	1	1	109	9	9	159	1	10	520	92	913	935	△ 22
黒部市	0	0	0	130	12	9	154	5	9	673	110	1,102	1,125	△ 23
小矢部市	2	0	0	97	8	7	104	2	5	410	119	754	808	△ 54
射水市	6	2	3	326	33	15	309	6	22	1,425	253	2,400	2,324	76
上市町	0	0	0	55	13	3	111	1	4	424	68	679	696	△ 17
立山町	0	0	1	104	9	4	130	2	8	566	78	902	901	1
入善町	1	0	1	83	5	1	116	5	9	394	30	645	754	△ 109
朝日町	3	0	1	40	5	2	51	0	1	230	44	377	415	△ 38
砺波広域圏	6	1	2	434	33	10	428	12	29	1,552	245	2,752	2,794	△ 42
合計	50	6	23	3,879	306	168	4,528	141	311	18,754	3,454	31,620	32,427	△ 807
構成比(%)	0.2%	0.0%	0.1%	12.3%	1.0%	0.5%	14.3%	0.4%	1.0%	59.3%	10.9%	100.0%		
前年計	45	8	23	4,135	331	267	4,642	140	386	19,002	3,448	32,427		
比較増減	5	△ 2	0	△ 256	△ 25	△ 99	△ 114	1	△ 75	△ 248	6	△ 807		

第17表 年齢区分及び傷病程度別搬送人員(平成21年)

1月1日～12月31日

区分 消防(局)本部	年齢区分別救急搬送人員							傷病程度別救急搬送人員						
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計		
富山市	75	589	502	5,247	7,417	13,830	31	1,178	5,724	6,895	2	13,830		
高岡市	19	209	185	1,655	2,743	4,811	139	413	1,978	2,281	0	4,811		
魚津市	1	40	50	411	747	1,249	26	135	746	342	0	1,249		
氷見市	0	24	35	362	785	1,206	70	195	432	509	0	1,206		
滑川市	2	46	47	296	522	913	9	76	400	428	0	913		
黒部市	18	37	38	358	651	1,102	38	140	420	499	5	1,102		
小矢部市	0	17	23	219	495	754	17	227	205	305	0	754		
射水市	1	122	87	891	1,299	2,400	53	389	954	1,004	0	2,400		
上市町	0	22	16	211	430	679	12	54	398	215	0	679		
立山町	1	41	49	320	491	902	17	40	384	457	4	902		
入善町	0	16	16	205	408	645	27	96	291	231	0	645		
朝日町	3	14	7	113	240	377	4	129	90	154	0	377		
砺波広域圏	2	99	127	967	1,557	2,752	59	211	879	1,600	3	2,752		
合計	122	1,276	1,182	11,255	17,785	31,620	502	3,283	12,901	14,920	14	31,620		
構成比(%)	0.4%	4.0%	3.7%	35.6%	56.2%	100.0%	1.6%	10.4%	40.8%	47.2%	0.0%	100.0%		
前年計	87	1,358	1,235	12,073	17,674	32,427	516	3,596	12,955	15,334	26	32,427		
比較増減	35	△ 82	△ 53	△ 818	111	△ 807	△ 14	△ 313	△ 54	△ 414	△ 12	△ 807		

第18表 収容所要時間別搬送人員(平成21年)

1月1日～12月31日

時間	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計	収容 最短 時間	収容 最長 時間	収容 平均 所要 時間	平成 20年 平均 時間	平成 19年 平均 時間
	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外						
消防本部																		
富山市	10	0	1,609	0	6,788	1	5,279	23	143	1	1	13,830	26	122	28.8	27.9	25.6	
高岡市	3	0	1,213	32	2,694	105	892	90	8	7	1	4,811	234	128	24.3	24.2	22.1	
魚津市	1	0	427	17	664	126	152	73	5	5	0	1,249	221	92	23.1	23.3	22.6	
氷見市	1	0	203	5	535	17	441	180	24	20	2	1,206	224	146	29.1	29.3	27.2	
滑川市	1	0	203	0	382	106	317	279	10	9	0	913	394	92	27.3	25.7	24.2	
黒部市	1	0	234	1	497	10	343	46	27	25	0	1,102	82	92	27.5	25.9	25.5	
小矢部市	1	0	65	5	403	154	276	192	9	8	0	754	359	79	28.9	28.3	26.3	
射水市	2	1	320	43	1,236	439	826	586	14	12	2	2,400	1,083	128	27.7	27.3	25.4	
上市町	1	0	195	3	189	34	284	253	10	10	0	679	300	119	28.2	26.9	24.5	
立山町	1	0	62	25	323	278	437	422	75	70	4	902	799	170	35.6	34.3	33.5	
入善町	0	0	25	20	308	301	306	303	5	5	1	645	630	154	30.7	25.9	25.7	
朝日町	2	0	125	1	128	34	116	94	6	6	0	377	135	94	26.0	24.6	24.7	
砺波広域圏	0	0	410	0	1,242	3	1,032	107	68	18	0	2,752	128	111	29.3	28.2	28.6	
合計	24	1	5,091	152	15,389	1,608	10,701	2,648	404	196	11	31,620	4,615	最長170	27.9	27.2	25.4	
構成比(%)	0.1%	0.0%	16.1%	0.5%	48.7%	5.1%	33.8%	8.4%	1.3%	0.6%	0.0%	100.0%	14.6%	※時間(単位:分)				

※平成20年からは、時間計測の始点を119番入電時刻に統一したため、見かけ上の時間が延びている。

[平成22年4月1日現在]

第19表 救急医療体制（医療機関数）

医療機関	救急医療機関					その他の医療機関					合計				
	国立	公立	公的	私的		国立	公立	公的	私的		国立	公立	公的	私的	
				病院	診療所				病院	診療所				病院	診療所
消防本部															
富山市	2	2	2	7	4		2	3	41	336	2	4	5	48	340
高岡市		1	3	4	2		3		9	144	0	4	3	13	146
魚津市	1								5	29	1	0	0	5	29
水見市		1		1	1				2	23	0	1	0	3	24
滑川市			1						1	19	0	0	1	1	19
黒部市		1		1	1		2		2	32	0	3	0	3	33
小矢部市			1						5	15	0	0	1	5	15
射水市		1		1	3				4	52	0	1	0	5	55
上市町		1								13	0	1	0	0	13
立山町				1			3			11	0	3	0	1	11
入善町									1	11	0	0	0	1	11
朝日町		1		1					1	5	0	1	0	2	5
砺波広域圏		3			1		6	1	8	49	1	9	1	8	50
合計	3	11	7	16	12	1	16	4	79	739	4	27	11	95	751
					49					839					888

第20表 医療機関別搬送人員(平成21年) 1月1日～12月31日

医療機関	救急医療機関					その他の医療機関																		
	国立	公立		公的		私的		計	国立	公立		公的		私的		計								
		うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	病 院	診 療 所			病 院	診 療 所	病 院	診 療 所	病 院	診 療 所									
																	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内		
消防本部		うち 管外																	うち 管外					
富山市	1,009	1	6,194	8	4,691	8	1,255	4	29	0	13,178	21	30	0	280	0	0	143	4	193	1	646	5	
高岡市	54	54	1,654	141	3,027	6	37	23	2	0	4,774	224	4	4	2	0	0	17	4	14	2	37	10	
魚津市	1,030	11	188	184	23	23	0	0	0	0	1,241	218	0	0	0	0	0	7	2	1	1	8	3	
水見市	10	10	1,026	73	127	127	42	13	0	0	1,205	223	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
滑川市	60	60	163	163	677	165	2	2	0	0	902	390	0	0	0	0	0	2	2	9	2	11	4	
黒都市	51	51	1,037	20	5	5	7	4	0	0	1,100	80	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2	2	
小矢部市	7	7	297	273	428	66	12	11	0	0	744	357	1	1	0	0	4	1	3	0	2	0	10	2
射水市	143	143	1,206	326	586	586	428	20	6	0	2,369	1,075	1	0	1	0	0	7	6	22	2	31	8	
上市町	18	17	562	188	92	89	5	5	1	1	678	300	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
立山町	22	22	480	474	283	282	91	10	2	1	878	789	0	0	1	1	3	2	12	6	4	1	20	10
入善町	23	23	562	562	0	0	35	35	0	0	620	620	0	0	0	0	0	25	10	0	0	0	25	10
朝日町	1	1	291	122	9	9	62	1	0	0	363	133	0	0	0	0	0	14	2	0	0	0	14	2
砺波広域圏	58	58	2,627	16	45	45	2	2	5	0	2,737	121	1	0	2	0	0	4	3	3	0	10	3	
合 計	2,486	458	16,287	2,550	9,993	1,411	1,978	130	45	2	30,789	4,551	38	6	286	1	7	3	235	40	250	10	816	60

1月1日～12月31日

医療機関	計										その他の場所						合計	
	国立		公立		公的		私的		計		接骨院等		その他		計		うち 管外	
	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外		
																	うち 管内	うち 管内
消防本部																		
富山市	1,039	1	6,474	8	4,691	8	1,398	8	222	1	13,824	26	0	0	6	0	13,830	26
高岡市	58	58	1,656	141	3,027	6	54	27	16	2	4,811	234	0	0	0	0	4,811	234
魚津市	1,030	11	188	184	23	23	7	2	1	1	1,249	221	0	0	0	0	1,249	221
水見市	11	11	1,026	73	127	127	42	13	0	0	1,206	224	0	0	0	0	1,206	224
滑川市	60	60	163	163	677	165	4	4	9	2	913	394	0	0	0	0	913	394
黒部市	51	51	1,037	20	5	5	8	5	1	1	1,102	82	0	0	0	0	1,102	82
小矢都市	8	8	297	273	432	67	15	11	2	0	754	359	0	0	0	0	754	359
射水市	144	143	1,207	326	586	586	435	26	28	2	2,400	1,083	0	0	0	0	2,400	1,083
上市町	18	17	562	188	92	89	5	5	2	1	679	300	0	0	0	0	679	300
立山町	22	22	481	475	286	284	103	16	6	2	898	799	0	0	4	0	902	799
入善町	23	23	562	562	0	0	60	45	0	0	645	630	0	0	0	0	645	630
朝日町	1	1	291	122	9	9	76	3	0	0	377	135	0	0	0	0	377	135
砺波広域圏	59	58	2,629	16	45	45	6	5	8	0	2,747	124	0	0	5	4	2,752	128
合計	2,524	464	16,573	2,551	10,000	1,414	2,213	170	295	12	31,605	4,611	0	0	15	4	31,620	4,615

1月1日～12月31日

第21表 救急隊員の行った応急処置件数(平成21年)

応急処置 消防本部	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ	心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				保温	被覆	
						うち 自動	うち 自動		(*1)	(*2)	(*3)	(*4)			
富山市	13,711	323	1,111	94	52	1	350	12	3,379	571	69	45	88	55	919
高岡市	4,761	101	1,045	40	0	0	172	0	1,616	314	37	71	1	0	369
魚津市	1,242	56	262	3	0	0	47	0	498	86	3	4	4	20	43
氷見市	1,199	48	117	2	0	0	77	0	422	100	3	5	1	0	82
滑川市	909	61	88	2	0	0	23	0	227	34	6	8	0	9	60
黒部市	1,080	29	139	5	0	0	38	0	306	67	1	14	0	19	80
小矢部市	750	31	119	24	1	0	31	0	282	43	0	1	1	0	52
射水市	2,346	77	204	21	7	0	76	0	758	184	20	15	3	1	142
上市町	628	13	48	13	0	0	40	1	150	49	0	2	12	8	42
立山町	887	4	72	7	0	0	23	3	273	40	2	2	4	10	58
入善町	643	24	61	39	0	0	38	0	187	42	0	18	0	6	36
朝日町	362	18	30	14	0	0	17	0	118	21	0	0	5	2	21
砺波広域圏	2,740	107	257	12	2	0	109	0	798	165	5	7	0	0	148
合 計	31,258	892	3,553	276	62	1	1,041	16	9,014	1,716	146	192	119	130	2,052

気道確保欄の(*1)は、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数で内数。
 (*2)は、喉頭鏡・鉗子等を使用して異物除去を行った件数で内数。
 (*3)は、救急救命士がラリゲンダアルマスク等を使用して気道確保を行った件数で内数。
 (*4)は、救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数で内数。

応急処置 消防本部	在宅療法継続			除細動	静脈路確保 (輸液)	薬剤投与	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器による 心音・呼吸音 の聴取	血中酸素 飽和度の測定	心電図	計	
	(*A)	(*B)	(*C)										
富山市	24	1	5	19	34	68	23	137	12,728	1,156	13,102	3,599	44,903
高岡市	10	0	0	10	11	9	4	1,414	4,321	315	4,552	1,710	17,030
魚津市	10	0	0	10	4	5	4	516	1,165	291	1,183	347	4,562
氷見市	0	0	0	0	5	1	0	454	1,094	44	1,124	337	3,975
滑川市	6	1	1	4	0	2	1	668	848	43	886	250	3,255
黒部市	9	1	0	8	4	0	0	12	988	228	1,016	229	3,969
小矢部市	15	7	0	8	5	1	0	18	702	617	713	322	3,201
射水市	8	0	0	8	8	2	1	904	2,138	207	2,218	760	8,566
上市町	7	3	0	4	7	1	1	6	555	25	576	156	1,741
立山町	3	1	0	2	4	9	5	10	845	73	848	193	2,473
入善町	1	0	0	1	4	0	0	425	585	39	591	286	2,366
朝日町	0	0	0	0	1	0	0	5	335	1	337	52	971
砺波広域圏	2	0	0	2	8	0	0	183	2,579	359	2,639	1,624	10,643
合 計	95	14	6	76	95	98	39	4,752	28,863	3,398	29,785	9,865	107,655

在宅療法継続欄の(*A)は、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。
(*B)は、気管切開孔又は気管ろう・人工肛門等の外傷が施されている傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。
(*C)は、(*A)(*B)以外の在宅療法継続中の傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。

3. 高速自動車国道救急実施状況
 高速道路救急業務に関する答申に基づき、高速道路における救急業務を中日本高速道路株式会社とインター所在市町村が相協力して実施している。
 高速自動車国道における救急業務の実施体制は第22表、救急出場件数及び搬送人員は第23表のとおりである。

(平成22年4月1日現在)

第22表 高速自動車国道における救急体制																	
道路名	北陸自動車道	S 58. 12. 13			S 55. 12. 19			H 15. 3. 29			S 48. 10. 16			S 49. 10. 29			(軍線線線2)
		使用	開始	時期	都道府県名	新潟県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	
関係(通過)市町村名 (人口)	糸魚川市 (14,701)	朝日町 (14,701)	朝日町 (27,237)	黒部市 (42,694)	魚津市 (46,331)	滑川市 (34,002)	上市町 (22,278)	立山町 (30,684)	富山県 (421,239)	富山県 (421,239)	富山県 (421,239)	射水市 (94,209)	高岡市 (181,229)	砺波市 (49,429)	富山県 (33,533)	富山県 (58,140)	石川県 金沢市
インターチェンジ名 (I・C)	親不知	朝日		黒部	魚津	滑川		立山	富山	富山	富山	富山		砺波	小矢部		金沢森本
救急病院数		2		5	1	1		1	8	2	1			3	2		
I・C区間距離	17.3 km	8.7 km	8.7 km	9.6 km	9.3 km	8.1 km	12.3 km	7.5 km	5.1 km			14.3 km	9.4 km		17.6 km		
救急業務 実施市町村名	糸魚川市	朝日町	朝日町	黒部市	魚津市	滑川市	立山町	立山町	富山県	富山県	富山県	射水市	射水市	砺波広域圏	小矢部市		
及び 実施区間	朝日町	黒部市	黒部市	魚津市	滑川市	立山町	立山町	富山県	富山県	富山県	射水市	射水市	砺波広域圏	小矢部市	金沢市		
全線距離	101.9 km																

第23表 北陸及び東海北陸自動車道 I・C別救急出場件数及び搬送人員 (平成21年)

高速道路(軍線名)		担当消防本部名		I・C名	出場件数	搬送人員
北陸自動車道	朝日町消防本部	朝日町消防本部	朝日	朝日	6	3
"	黒部市消防本部	黒部市消防本部	黒部	黒部	9	8
"	魚津市消防本部	魚津市消防本部	魚津	魚津	20	25
"	滑川市消防本部	滑川市消防本部	滑川	滑川	6	6
"	立山町消防本部	立山町消防本部	立山	立山	1	1
"	富山県消防局	富山県消防局	富山	富山	8	5
"	富山県消防局	富山県消防局	富山	富山	4	3
"	射水市消防本部	射水市消防本部	小杉	小杉	12	19
"	砺波広域圏消防本部	砺波広域圏消防本部	砺波	砺波	18	24
"	小矢部市消防本部	小矢部市消防本部	小矢部	小矢部	13	13
小計					97	107
東海北陸自動車道	砺波広域圏消防本部	砺波広域圏消防本部	砺波	砺波	-	-
"	砺波広域圏消防本部	砺波広域圏消防本部	福光	福光	7	5
"	砺波広域圏消防本部	砺波広域圏消防本部	五箇山	五箇山	5	4
小計					12	9
合計					109	116

道路名 東海北陸自動車道

使用開始時期	H 4. 3. 28	H 12. 9. 30	H 14. 11. 16
都道府県名	富山県	富山県	岐阜県
関係(通過)市町村名 (人口)	砺波市 (49,429)	南砺市 (58,140)	白川村 (58,140)
インターチェンジ名 (I・C)	朝波・小矢部 JCT	福光	白川郷
救急病院数		0	2
I・C区間距離	11.1 km	16.3 km	15.2 km
救急業務 実施市町村名	砺波広域圏		
及び 実施区間	砺波広域圏		
全線距離	42.6 km		

4. 救助業務実施体制及び活動状況

(1) 救助業務実施体制

平成22年4月1日現在、13消防（局）本部に 20隊の救助隊が設置されている。

救助隊員数は303人で、その内訳は専任35人、兼任268人となっている。

また、救助工作車は、13消防（局）本部に17台装備されている。

第24表 救助業務実施体制

(平成22年4月1日現在)

消防(局)本部名	救助隊数(隊)			救助隊員数(人)			救助工作車数(台)
	計	専任	兼任	計	専任	兼任	
富山市	3	1	2	27	14	13	3
高岡市	4	1	3	60	8	52	2
魚津市	1	1		13	13		1
氷見市	1		1	10		10	1
滑川市	1		1	22		22	1
黒部市	2		2	25		25	2
小矢部市	1		1	26		26	1
射水市	2		2	25		25	2
上市町	1		1	16		16	
立山町	1		1	24		24	1
入善町	1		1	19		19	1
朝日町	1		1	18		18	1
砺波広域圏	1		1	18		18	1
合計	20	3	17	303	35	268	17

(注)「専任隊」とは、災害時において専ら救助工作車で出動し、救助活動を行う隊をいう。
「兼任隊」とは、災害の態様により、救助活動のほか消火活動等を兼ねる隊をいう。
「専任隊員」とは、専任隊の隊員のうち辞令又は職務命令により、専ら救助活動を行う者をいう。
「兼任隊員」とは、専任隊の専任隊員以外の者をいう。

救助活動状況の概要 (平成21年)

ア 救助出動件数

救助出動件数は535件で前年の574件に比べ39件の減少となった。

主な事故種別では、火災19件(前年比44件減)、交通事故303件(同8件減)、水難事故56件(同1件増)等となっている。

第25表 事故種別救助出動件数

(各年1.1～12.31までの期間中)

区分	計	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	左記以外
21年(A)	535	19	303	56	0	13	144
20年(B)	574	63	311	55	4	17	124
(A)-(B)件	△ 39	△ 44	△ 8	1	△ 4	△ 4	20

イ 救助活動件数

救助活動件数は286件で前年の337件に比べ51件の減少となった。

主な事故種別では、火災19件(前年比44件減)、交通事故147件(同14件減)、水難事故38件(同4件増)等となっている。

第26表 事故種別救助活動件数

(各年1.1～12.31までの期間中)

区分	計	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	左記以外
21年(A)	286	19	147	38	0	6	76
20年(B)	337	63	161	34	3	8	68
(A)-(B)件	△ 51	△ 44	△ 14	4	△ 3	△ 2	8

ウ 救助人員

救助人員は323人で前年の316人に比べ7人増加した。

主な事故種別では、火災9人(前年比4人減)、交通事故184人(同12人減)、水難事故38人(同4人増)等となっている。

第27表 事故種別救助人員

(各年1.1～12.31までの期間中)

区分	計	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	左記以外
21年(A)	323	9	184	38	0	6	86
20年(B)	316	13	196	34	3	9	61
(A)-(B)人	7	△ 4	△ 12	4	△ 3	△ 3	25

エ 活動人員

救助活動に従事した者の人数は、2,544人で前年の2,864人に比べ320人減少した。

主な事故種別では、火災112人(前年比281人減)、交通事故1,347人(同13人減)、水難事故396人(同22人増)等となっている。

第28表 事故種別活動人員

(各年1.1～12.31までの期間中)

区分	計	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	左記以外
21年(A)	2,544	112	1,347	396	0	50	639
20年(B)	2,864	393	1,360	374	144	66	527
(A)-(B)人	△ 320	△ 281	△ 13	22	△ 144	△ 16	112

第29表 事故種別救助出動件数 (平成21年)

事故種別 市町村名	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建 物	建 物以外								
富山市	182	4	0	82	24	0	4	21	5	0	42
高岡市	99	12	0	54	7	0	2	6	0	0	18
魚津市	39	0	0	26	5	0	0	0	0	0	8
氷見市	15	0	0	12	2	0	0	0	1	0	0
滑川市	24	1	0	14	4	0	0	0	0	0	5
黒部市	22	0	0	14	3	0	0	0	0	0	5
小矢部市	17	1	0	15	0	0	0	0	0	0	1
射水市	43	0	0	23	8	0	3	0	0	0	9
上市町	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
立山町	11	0	0	7	0	0	1	0	0	0	3
入善町	11	0	0	6	1	0	1	0	0	0	3
朝日町	4	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0
砺波広域圏	63	0	0	46	2	0	2	0	1	0	12
合 計	535	19	0	303	56	0	13	27	7	0	110
前 年 計	574	58	5	311	55	4	17	24	5	0	95
比 較 増 減	△ 39	△ 39	△ 5	△ 8	1	△ 4	△ 4	3	2	0	15

第30表 事故種別救助活動件数 (平成21年)

事故種別 市町村名	計	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建物	建物以外								
富山市	88	4	0	39	15	0	1	13	4	0	12
高岡市	69	12	0	37	5	0	1	5	0	0	9
魚津市	24	0	0	15	3	0	0	0	0	0	6
水見市	9	0	0	6	2	0	0	0	1	0	0
滑川市	15	1	0	8	2	0	0	0	0	0	4
黒部市	10	0	0	4	3	0	0	0	0	0	3
小矢部市	11	1	0	9	0	0	0	0	0	0	1
射水市	17	0	0	6	5	0	1	0	0	0	5
上市町	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
立山町	6	0	0	3	0	0	1	0	0	0	2
入善町	10	0	0	5	1	0	1	0	0	0	3
朝日町	3	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
砺波広域圏	20	0	0	12	2	0	1	0	1	0	4
合計	286	19	0	147	38	0	6	18	6	0	52
前年計	337	58	5	161	34	3	8	19	5	0	44
比較増減	△ 51	△ 39	△ 5	△ 14	4	△ 3	△ 2	△ 1	1	0	8

第31表 事故種別救助人員 (平成21年)

事故種別 市町村名	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故
		建 物	建物以外								
富山市	86	4	0	40	15	0	1	12	3	0	11
高岡市	63	3	0	42	5	0	1	5	0	0	7
魚津市	28	0	0	18	4	0	0	0	0	0	6
氷見市	9	0	0	6	2	0	0	0	1	0	0
滑川市	15	0	0	9	2	0	0	0	0	0	4
黒部市	12	0	0	5	3	0	0	0	0	0	4
小矢部市	12	0	0	11	0	0	0	0	0	0	1
射水市	17	0	0	7	4	0	1	0	0	0	5
上市町	19	0	0	8	0	0	0	0	0	0	11
立山町	7	0	0	4	0	0	1	0	0	0	2
入善町	19	0	0	8	1	0	1	0	0	0	9
朝日町	4	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
砺波広域圏	32	0	0	24	2	0	1	0	1	0	4
合 計	323	9	0	184	38	0	6	17	5	0	64
前 年 計	316	12	1	196	34	3	9	20	4	0	37
比 較 増 減	7	△ 3	△ 1	△ 12	4	△ 3	△ 3	△ 3	1	0	27

第32表 事故種別救助活動人員 (平成21年)

事故種別 市町村名	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故
		建 物	建 物 以 外								
富山市	794	20	0	348	147	0	11	104	37	0	127
高岡市	756	69	0	453	71	0	12	50	0	0	101
魚津市	196	0	0	116	34	0	0	0	0	0	46
水見市	68	0	0	49	9	0	0	0	10	0	0
滑川市	92	9	0	54	10	0	0	0	0	0	19
黒部市	60	0	0	25	14	0	0	0	0	0	21
小矢部市	108	11	0	85	0	0	0	0	0	0	12
射水市	194	0	0	53	93	0	9	0	0	0	39
上市町	23	0	0	8	0	0	0	0	0	0	15
立山町	35	0	0	18	0	0	6	0	0	0	11
入善町	59	0	0	25	9	0	6	0	0	0	19
朝日町	17	3	0	14	0	0	0	0	0	0	0
砺波広域圏	142	0	0	99	9	0	6	0	6	0	22
合 計	2,544	112	0	1,347	396	0	50	154	53	0	432
前 年 計	2,864	370	23	1,360	374	144	66	134	77	0	316
比 較 増 減	△ 320	△ 258	△ 23	△ 13	22	△ 144	△ 16	20	△ 24	0	116

第10章 航空消防防災活動の概要

1. 消防防災ヘリコプター運航の目的

県民の暮らしと安全を守るため、平成8年4月から消防防災ヘリコプター「とやま」を運航し、救急・救助活動はもとより、災害状況の早期把握など市町村や消防機関等と連携して、広範囲に渡る活動を広域的かつ機動的に展開している。

また、各種防災訓練への参加や一般行政利用などの有効活用にも努めている。

2. 運航体制

(1) 運航基地 富山県防災航空センター（富山空港内）〔富山県消防課分室〕

(2) 運航組織 総括管理者—運航管理責任者—運航管理者—所長代理—
 (県知事政策局長) (県消防課長) (防災航空センター所長) 消防防災航空隊
 運航委託会社

所 長	所長代理 (事 務)	消防防災航空隊（派遣）			運航委託会社（東邦航空㈱）		
		隊長	副隊長	隊員	操縦士	整備士	運航担当
(1名)	1名	1名	2名	5名	1名	2名	1名

※所長は、県消防課長が事務取扱。また、所長代理以外の職員は、指定日勤務。

(3) 運航日時 毎日（365日）〔職員の通常の勤務時間は8:30～17:15 交替制〕

緊急運航は、日の出から日の入りまで

（ただし、大規模災害時又は林野火災時は夜間運航あり）

3. 活動範囲

活 動 区 分	主 な 活 動 内 容
①救 急 活 動	患者・医師の搬送、医療機材の輸送、高度医療機関への転院搬送
②救 助 活 動	水難、火災、山岳遭難等における捜索、救助・孤立者の救出
③災 害 応 急 活 動	災害等の状況把握・監視、住民への避難誘導及び警報の伝達
④火 災 防 御 活 動	林野火災等の空中消火、消火資機材及び要員の輸送、情報の収集、伝達
⑤広域災害応援活動	広域航空消防応援実施要綱や災害時相互応援等の協定に基づく出動
⑥災 害 予 防 活 動	災害危険箇所の調査、各種防災訓練等への参加、災害予防の広報
⑦自 隊 訓 練 活 動	消防防災航空隊員の各種活動技術の習得のための訓練
⑧一 般 行 政 活 動	県及び市町村行政における利用
⑨その他必要な活動	総括管理者が必要と認める活動

4. ヘリコプターの機種及び装備

(1) 機種（形式） ベル式412EP型（ベル・ヘリコプター・テキストロン社製）

(2) 製造年月日 1995年2月17日（製造番号 第36107号）

(3) 国籍登録記号 JA6768

(4) 主な装備品

飛 行 用	① 機内式燃料増槽タンク ② フライトディレクター（オートパイロット装置） ③ 気象用レーダー ④ 電波高度計 ⑤ GPS マップ装置 ⑥ スノースキー
消防防災用	① 投光装置（ナイトサン） ②カーゴフック ③ 機外拡声装置 ④リベリング装置 ⑤ ホイスト装置 ⑥担架装置 ⑦ EMS 医療用ベッド ⑧ 消火バケツ（1000L） ⑨ ウォータードロップタンク（1363L） ⑩ サファイアカメラ ⑪ テレビ映像電送装置

5. 緊急運航

- (1) 要請機関 原則として、市町村（防災業務）消防本部（消防業務）
- (2) 出動要件……救急、救助、災害応急、火災防御、広域災害応援活動のうち、次に掲げる要件を満たす場合
- ①公共性……地域並びに地域住民の生命、身体、財産を災害から保護すること。
 - ②緊急性……さし迫った必要性があること。
 - ③非代替性……ヘリコプター以外に適切な手段がないこと。
- (3) 要請方法……電話又はファックス（共に 24 時間受付）

6. ヘリコプターの活用状況(平成21年実績)

区 分		運航件数	運航時間	出動人員	救急搬送人員
緊急運航	救 急 活 動	41 件	23 時間 37 分	201 人	41 人
	救 助 活 動	36 件	38 時間 14 分	233 人	24 人
	災 害 応 急 活 動	2 件	1 時間 52 分	9 人	—
	火 災 防 御 活 動	7 件	5 時間 23 分	47 人	—
	広域災害応援活動	8 件	10 時間 08 分	42 人	7 人
	小 計	94 件	79 時間 14 分	532 人	72 人
災害予防	防 災 訓 練 参 加	46 件	32 時間 54 分	—	—
	災 害 予 防 広 報	5 件	2 時間 25 分	—	—
	小 計	51 件	35 時間 19 分	—	—
自 隊 訓 練 活 動		73 件	70 時間 42 分	—	—
一 般 行 政 活 動		15 件	12 時間 05 分	—	—
その他必要な活動		19 件	21 時間 52 分	—	—
合 計		252 件	219 時間 12 分	—	—

7. 飛行場外離着陸場(ヘリポート)

富山空港以外に、ヘリコプターの離着陸場として、河川敷広場、運動場、緑地公園、学校等県内 66 か所を常時確保している。(平成 22 年 4 月 1 日現在)

なお、救急患者の搬送等として、県立中央病院、高岡市民病院、市立砺波総合病院及び黒部市民病院屋上ヘリポート（非公共用）も利用可能である。

第11章 消 防 表 彰

地域社会に起こる種々の災害から住民の生命と財産を保護し、これら災害を防除し、また災害による被害を軽減するという消防の任務は著しく困難で危険性が高く、その功労に報いるため消防職団員、消防機関並びに消防に協力した個人及び団体を対象に種々の表彰が行われている。

1. 国の表彰

国が行っている表彰の富山県消防関係者の受賞実績は第1表のとおりである。
 なお、栄典制度の改革により、平成15年秋の叙勲から勲等の改正があった。

第1表 国が行う各種表彰の受賞状況

種 類		年 度	16	17	18	19	20	21
叙 勲	瑞宝小綬章	生存者	1	1	2		1	
		危険業務						
		死亡						
	瑞宝双光章	生存者	1	2	1	1	3	4
		危険業務		3	3	4	7	13
		死亡				2	2	
	瑞宝単光章	生存者	15	14	14	15	14	16
		危険業務	16	10	10	12	6	1
		死亡	1	7	1	1	4	2
	計			34	37	31	35	37
叙 位			2	9	3	3	5	4
褒 章	藍 綬		2	3	2	1	2	2
	紺 綬							
内閣総理大臣表彰						2		
総務(自治)大臣表彰			1		1	1		
消 防 庁 長 官 表 彰	功 勞 章		3	2	2	3	3	1
	永年勤続功労章		33	34	32	32	33	32
	表 彰 旗							
	竿 頭 綬							
	安全功労者		1	1				
	退職消防団員報償		282	271	267	288	230	351
全国少年消防クラブ 運営指導協議会会長 表彰 (消防庁長官表彰)	表 彰 旗			1		1	1	
	楯		1	1	1	1	2	2
	指 導 者							

2. 県の表彰

(1) 富山県消防表彰規則に基づく表彰

富山県知事の行う表彰は、昭和27年から実施しているが、当時は内規により暫定的に行われていたもので、今日からみると表彰の種類も少なく、わずかに表彰綬及び無火災表彰綬が授与されていたにすぎない。

昭和31年に「富山県消防表彰規則」が制定され、前記のほか新たに消防吏員及び消防団員に対しては、顕功章、精勤章及び表彰状を、消防機関に対しては、まといをそれぞれ授与することとした。

さらに、表彰制度を広く充実したものにするため、昭和38年5月11日付富山県規則第30号で規則の全部を改正し、新たに消防吏員及び消防団員に対する功績章ならびに消防に協力した部外の個人及び団体に対する表彰を加え、さらには消防吏員及び消防団員に対する賞じゅつ金制度を折り込むなど、表彰制度の整備拡充を図った。

(2) 富山県退職消防団員報償規定に基づく報償

消防団員の勤務の特殊性にかんがみ、団員として多年勤務して退職した者に対して、その在職中における功労に報いるとともに、現職の消防団員の志気の高揚を目的として、昭和46年12月「富山県退職消防団員報償規定」を制定し、この規定に基づき、消防団員として10年以上15年未満勤務し退職した者に対し、賞状と記念品(銀杯)を授与している。

(3) 少年消防クラブ及び指導者に対する表彰

活動が優良な少年消防クラブ及び指導者に対し、全国少年消防クラブ運営指導協議会富山県支部長(富山県知事政策室長)表彰を行っている。

第2表 県が行う各種表彰の受賞状況

種 類		年 度					
		16	17	18	19	20	21
富山県知事表彰	顕 功 章	6	6	6	7	7	11
	功 績 章	31	32	33	33	32	33
	精 勤 章	64	62	61	58	63	70
	ま と い	1	1	1	1	1	1
	表 彰 綬	2	2	2	2	3	2
	無 火 災 表 彰 綬	39	51	61	74	55	66
	表 彰 状	2	1	1	1	1	2
	現 場 表 彰	315	306	316	314	318	313
退 職 報 償	71	69	74	73	61	67	
全国少年消防クラブ 運営指導協議会 富山県支部	表彰旗	1	1	1	1	1	1
	楯	4	4	5	4	5	6
	指導者						

第12章 消防教育訓練

1. 消防学校の沿革

- ア. 昭和28年4月1日 富山市湊入船町35番地に富山県消防訓練所設置。
- イ. 昭和34年10月1日 富山県消防学校と改称。
- ウ. 昭和45年10月1日 富山市友杉1614番地に移転。本館、屋内訓練所、グラウンド等設置。
- エ. 昭和57年7月31日 救助訓練塔(A塔、B塔、C塔、D塔)完成。
- オ. 昭和62年3月31日 グラウンド整備工事施工。
- カ. 昭和62年8月21日 校舎内に冷房設備工事施工。
- キ. 平成2年12月7日 化学実験教室を普通教室兼用に改修。
- ク. 平成4年6月22日 放水訓練施設を設置。
- ケ. 平成11年12月6日 修養室を救急実習室に改修。
- コ. 平成19年3月30日 教材室2部屋を宿泊室に改修。
- サ. 平成20年3月26日 教材室を女子休憩室に改修。

2. 学校施設の概要

敷地面積		16,318 m ²
建物面積		延 2,084 m ²
・本 校 舎	鉄筋コンクリート3階建	延 1,216 m ²
・体 育 館	鉄骨造り	410 m ²
・機 工 場	鉄骨造り	80 m ²
・訓 練 塔	鉄筋コンクリート地下1階地上5階	144 m ²
・燃焼実験室	鉄骨造り	46 m ²
・車 庫	鉄筋ブロック造り	128 m ²
・倉 庫	鉄筋ブロック造り	60 m ²
・そ の 他	補助訓練塔高さ20m 地下式有蓋貯水槽	40 m ²

3. 学校教育の内容

(1) 目的

社会情勢の変化や技術の発展に的確に対応するために、住民から期待される水準を充たす消防に係る知識及び技能の効率的かつ効果的な修得を図り、もって適切公正、安全かつ能率的に業務を遂行できるよう、消防職員及び消防団員の資質を高めることを目的とする。

(2) 種別

消防職員の教育訓練は、初任教育、専科教育(警防科、特殊災害科、予防査察科、危険物科、火災調査科、救急科及び救助科)、幹部教育(初級幹部科、中級幹部科及び上級幹部科)及び特別教育、消防団員の教育訓練は、基礎教育及び特別教育に大別される。

・ 初任教育

初任教育は、新たに採用した消防職員のすべてに対して行う基礎的教育訓練であり、この教育として初任科を実施した。

・ 専科教育

専科教育は、現任の消防職員に対して行う特定の分野に関する専門的教育訓練である。この教育として、危険物科、火災調査科、救急科、救助科を実施した。

・ 幹部教育

幹部教育は、幹部及び幹部昇進予定者に対して行う消防幹部として一般的に必要な教育訓練である。この教育として、初級幹部科、中級幹部科を実施した。

・ 特別教育

特別の目的のために行う教育訓練として、無線通信講習、機関員養成講習、新任消防長講習を実施した。

・ 消防団員教育

特別教育として、基礎教育、指導員研修を実施した。

4. 教育訓練の実施状況

平成21年度における教育の実施状況は下記のとおりであり、同期中における教育者数は消防職員295名、消防団員358名、その他115名となっている。

平成21年度教育訓練実施状況

区分	科別	月別												日数・回数	修了者数			
		21年4月	5	6	7	8	9	10	11	12	22年1月	2	3					
消防職員	初任科	6															119日 1回	66名
	特別教育			1 2													2日 1回	67名
	専科教育														22 26		10日 1回	20名
	無線通信講習														3 17		10日 1回	17名
	危険物科																36日 1回	45名
	火災調査科								24								20日 1回	12名
	救急科																10日 1回	31名
	救助科								1 29								3日 1回	22名
	初級幹部科																随時	14名
	中級幹部科																2日 1回	1名
	機関員養成講習																313日 9回	295名
新任消防長講習		21 22														1日 2回	85名	
小計 (A)										4						7		
消防団員	基礎教育																1日 1回	38名
	特別教育												11				7日 8回	235名
	指導演員研修																9日 11回	358名
その他	操作指導演			18 19			7 15										1日 3回	115名
	小計 (B)									4			4				3日 3回	115名
	自衛・婦人消防隊等																325日 23回	768名
小計 (C)																		
合計 (A) + (B) + (C)																		

(1) 消防団員の教育訓練

年 度	13	14	15	16	17	18	19	20	21
団 員 研 修	688 名	736 名	1,042 名	638 名	254 名	399 名	340 名	341 名	358 名
指 導 員 研 修	40	40	42	42	42	42	41	40	39

(2) その他の教育訓練

民間の特設消防隊員の幹部に対し、年1回1日実施している。

年 度	13	14	15	16	17	18	19	20	21
幹 部 研 修	32 名	33 名	20 名	21 名	43 名	36 名	38 名	37 名	39 名
そ の 他 の 研 修	55	55	77	55	54	65	71	66	76

5. 消防学校以外の教育訓練

(1) 消防大学校への派遣

ア 県 消防学校から火災調査科、予防科及び新任教官科に各1名派遣した。

イ その他 自治体消防職員の資質向上のため、第3表のとおり消防大学校へ派遣した。

(2) 消防職・団員の消防操法訓練

県下、消防職・団員の機動的かつ実践的行動の練成に主題をおき、消防用機械器具の取扱いに習熟させるとともに、火災防御上の諸般の要求に適応させることを目的として消防操法訓練を行い、毎年定例的に県下の消防操法大会を署・団それぞれに実施している。

第2表 平成21年度消防学校教育訓練実施表

教育種別		実施月日	期間	延時間	生徒数	備考	
消防職員	初任科	21年 4月 6日 ~ 9月29日	119 日	833 時間	66 人	全寮	
	特別教育	無線通信講習	21年 6月 1日 ~ 6月 2日	2	14	67(66)	初任科併合
	専科教育	危険物科	22年 2月 22日 ~ 2月26日	5	35	20	全寮
		火災調査科	22年 2月 3日 ~ 2月17日	10	70	17	〃
		救急科	21年 11月 2日 ~ 12月24日	36	260	45	寮・通学
		救助科	21年 10月 1日 ~ 10月29日	20	140	12	全寮
	幹部教育	初級幹部科	22年 3月 1日 ~ 3月12日	10	70	31	全寮
		中級幹部科	21年 12月 3日 ~ 12月11日	10	70	22	通学
		機関員養成講習	21年 6月 ~ 12月	随時	21	14	(委託)
		新任消防長講習	21年 4月 21日 ~ 4月22日	2	8	1	通学
小計		231 日	1633時間	295(66) 人			
消防団員	基礎教育	21年 10月 4日、22年2月 7日	1	12	91	通学	
	指導員研修(日消)	21年 11月 11日	1	6	38	〃	
	操法指導	21年 6月 18日 ~ 7月15日	8	33	235	〃	
小計		10 日	45 時間	381 人			
その他	自衛消防隊	20年 11月 4日	1	7	24	通学	
		21年 12月 16日	1	6	39	〃	
	婦人防火クラブ	21年 10月 4日	1	6	40	〃	
小計		3 日	19 時間	115 人			
合計		244 日	1697 時間	768 人			

(注) ()は初任科生徒数で無線通信講習を受講したもので、その内数である。

第3表 消防大学校へ派遣した職員数

年度別 課程 所属名	17					18					19					20					21							
	上 級 幹 部 科	幹 部 研 修 科	警 防 科	予 防 科	火 災 調 査 科	幹 部 科	警 防 科	救 助 科	予 防 科	火 災 調 査 科	幹 部 科	警 防 科	救 助 科	予 防 科	火 災 調 査 科	新 任 教 官 科	幹 部 科	警 防 科	予 防 科	火 災 調 査 科	新 任 教 官 科	幹 部 科	警 防 科	救 助 科	予 防 科	危 険 物 科	火 災 調 査 科	新 任 教 官 科
富山市			1	1		1	1			1		1				1	1	1		1	2				1			
高岡市		1		1		2				1						1					1							1
射水市										1								1										
魚津市			1										1										1					
氷見市																												
滑川市								1																				
黒部市																												
砺波広域圏									1		1	1			1				1					1	1			
小矢部市																												
上市町																												
立山町																												
入善町																												
朝日町																												
消防学校			1		1				1	1				1	1	1			1						1		1	
計	0	1	3	2	1	3	1	1	2	1	4	1	1	2	1	1	3	1	2	2	1	3	1	1	2	1	1	1
	7					8					10					9					10							

第13章 防災の概況

防災対策の推進

1. 災害対策

(1) 総合防災訓練の実施 ※ 概要は121頁参照

(2) 防災パトロールの実施

災害多発期である梅雨を迎えるにあたり、県内2市町村を選定し、自衛隊等防災関係機関の参加を得て、災害延焼危険区域の点検及び避難場所等防災上必要な施設の確認を行った。

- ・実施市町村及び期日 南砺市 平成21年5月27日
黒部市 平成21年5月28日

(3) 気象情報等の収集・伝達

富山地方気象台発表の注警報、気象情報（大雨に関する情報、台風に関する情報等）のほか、長期予報、隣接県の注警報、台風、地震に関する情報を、県総合防災情報システム等を通じて、市町村、消防機関及び県関係機関に伝達し、防災体制に万全を期した。

(4) 総合防災情報システムの運用

平成17年9月1日から総合防災情報システムの運用を開始し、市町村・消防本部等に対し、防災情報等の伝達をするとともに、災害情報の収集を行った。

(5) 市町村防災主管課長会議

市町村との情報の共有、連携の強化を図るため防災主管課長会議を開催した。

- ・期日及び場所等 平成21年6月3日 県民会館 29名出席
平成21年9月8日 県民会館 31名出席
平成22年2月24日 県民会館 24名出席

2. 石油コンビナート災害対策

石油コンビナート等災害防止法により指定された特別防災区域の災害防止について、あらかじめ定めた事項により、総合的な防災対策の整備強化を図った。

- ・石油コンビナート等総合防災訓練の実施（概要は127頁参照）
- ・特別防災区域への泡消火薬剤の配備

3. 震災対策

(1) 平成21年度防災気象講演会

県民及び防災関係機関の担当者等を対象に、次のとおり開催した。

- ア 日時 平成22年1月20日 13時00分～
- イ 場所 ボルファートとやま 多目的ホール

ウ 講師及び講演内容

「災害発生時における住民避難と要援護者支援」

講 師 同志社大学社会学部 教授 立木 茂雄 氏

「過去の災害の教訓～風水害を中心に～」

講 師 富山大学人文学部 准教授 大西 宏治 氏

エ 参加者 500名

(2) 自主防災組織及び災害救援ボランティアの育成

地域防災力の要となる「自主防災組織」の結成促進・育成強化及び災害時に救援活動を行うボランティアの普及啓発を図るため、各種研修会を実施した。

① 地域の自主防災組織リーダー等育成研修会

ア 日時・場所・参加者数

新川地区	新川文化ホール	平成21年10月18日	28名
砺波地区	福野体育館	平成21年11月1日	109名
富山地区	富山県国際健康プラザ	平成21年11月29日	70名
高岡地区	新湊消防署	平成21年12月6日	67名

イ 対象者

地域の自主防災組織リーダー 等

② 自主防災組織化研修会

ア 日時・場所・参加者数

高岡地区(第1回)	新湊消防署	平成21年6月21日	55名
富山地区(第1回)	富山県総合体育センター	平成21年6月28日	14名
高岡地区(第2回)	高岡商工ビル	平成21年9月20日	29名
富山地区(第2回)	富山県国際健康プラザ	平成21年10月11日	24名

イ 対象者

自主防災組織未結成地区の自治会長・町内会長 等

③ 災害救援ボランティア研修

ア 日時・場所・参加者数

富山県農協会館 8階 801号室、大ホール 平成22年2月28日 78名

イ 災害時のボランティア活動に興味のある者

(3) 地域防災力向上支援事業

災害による被害を最小限に抑えるために必要な地域防災力の向上に向け、自主防災組織の育成・強化や災害時に孤立が予想される集落における通信機器や防災資機材を緊急に整備することを目的として、補助金を交付した。

ア 自主防災組織資機材整備事業

自主防災組織の防災資機材等の整備を行うために市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単 1 / 2 (1 自主防災組織あたり 150 千円を限度に補助)

富山市ほか 11 市町村 386 組織

イ 孤立集落資機材緊急整備事業

孤立する可能性のある集落における通信機器や防災資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単 1 / 2 (1 集落あたり 100 千円を限度に補助)

高岡市において 2 集落のみ

4. 雪 害 対 策

(1) 降積雪情報の収集・提供

12 月 20 日から翌年 3 月 10 日までの間、県内 44 地点の降積雪等気象観測、15 地点の降積雪実況及び降雪・凍結予測情報の収集等を行い、防災関係機関や報道機関等へ情報を提供したほか、平成 21 年度冬期の降積雪・気温観測の結果分析・資料整備を行った。

(2) 雪害対策連絡会議の開催

降積雪期を前に、関係機関の出席を得て、交通の確保、生活関連施設における対策等について情報の共有を図った。

・期日及び場所等 平成 21 年 11 月 26 日 県民会館 34 名参加

5. 原 子 力 災 害 対 策

(1) 地域防災計画の修正

平成 19 年 10 月から、富山県防災会議で専門部会を設け、審議し、国との最終協議を終え、平成 21 年 1 月策定した。

(2) 普及啓発パンフレットの作成

上記地域防災計画の内容を県民向けにわかりやすくまとめた「富山県の原子力防災のしおり」を作成した。

平成21年度富山県総合防災訓練の実施

この総合防災訓練は、災害対策基本法第48条に基づき、県及び黒部市、入善町、朝日町が、国土交通省や自衛隊等国の機関を始め、防災関係機関、関係市町村、自治会・自主防災組織、民間企業、ボランティア団体、地域住民等とも密接に連携をとりながら、大規模地震災害等の各種災害を想定した実践的かつ広域的な災害応急活動等の防災訓練を実施し、防災計画等の円滑な運用に資するとともに、防災思想の普及啓発を図ることを目的とする。

1 実施期日

平成21年9月5日（土）

2 災害想定

①高波

低気圧により下新川海岸で波高6.6mの高波(寄り回り波)の発生が予測され、堤防を越波し、住宅浸水のおそれがある。

②地震

魚津断層帯を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、黒部市、入善町、朝日町で震度6弱を観測した。

このため、建物の倒壊、同時多発火災、ライフライン施設の被害、集落の孤立化等が発生した。

この災害で多数の負傷者も発生し、道路も寸断し、混雑している。

③風水害

県東部で局地的な集中豪雨が発生し、黒部川流域で増水、山間部では土砂災害、市街地では内水氾濫のおそれがある。

3 初期活動及び災害対策本部の設置・運営会場

富山県庁、黒部市役所、入善町役場、朝日町役場

4 主な現地訓練会場

第1会場 黒部市総合公園訓練会場

第2会場 石田地区訓練会場（石田フィッシャリーナ沖合）

第3会場 三日市地区訓練会場（市姫通周辺、三日市中央通周辺、黒部市民病院、三島保育所付近、電鉄黒部駅構内）

第4会場 村椿地区訓練会場（国道8号線バイパスアンダーパス）

第5会場 東山水辺公園訓練会場

- 第6会場 音沢地区公園訓練会場
- 第7会場 横山地区訓練会場
- 第8会場 柵山地区訓練会場 (桃李小学校)
- 第9会場 宮崎地区訓練会場
- 第10会場 境地区訓練会場 (関の館)
- 第11会場 舟見地区訓練会場 (高齢者福祉施設内)

5 訓練項目

※ 主な特色

- (1) 下新川海岸一帯での高波(寄り回り波)発生を想定した訓練
 - ・海岸巡視、水防警報発令、水防団出動、避難勧告発令、住民広報
 - ・各地区同時の住民避難、要援護者避難支援 (自主防災組織による訓練)
 - ・K U - S A T (国交省の衛星小型画像伝送装置)、防災ヘリによる避難状況等の確認
- (2) 孤立集落発生を想定した訓練
 - ・衛星携帯電話による情報伝達
 - ・安否確認、避難誘導、応急手当、防災資機材の活用 (集落住民による対応訓練)
 - ・複数ヘリの連携による緊急物資の搬送
- (3) 大規模な地震を想定した合同訓練
 - ・自主防災組織による初期消火、避難誘導、応急救護 (AED操作)、要援護者安否確認
 - ・消防署、消防団、日赤、^{ドーマット}DMAT (災害派遣医療チーム) 等による連携訓練
 - ・広域応援要請による連携訓練 (自衛隊、他市町消防、隣県、中日本高速道路)
 - ・複数のDMATによる重症患者のための臨時医療施設の設置運営、ヘリによる搬送
- (4) 集中豪雨、土砂災害による対応訓練
 - ・黒部川流域での水防訓練、水土のうによる住宅浸水対応訓練
 - ・アンダーパス冠水対応訓練、高齢者福祉施設での防災訓練 (土砂災害警戒情報発令)
- (5) 災害時要援護者等に配慮した避難所運営訓練
 - ・関係機関、ボランティアの連携による災害時要援護者への支援
 - ・保健師による生活不活発発病の指導、予防体操
 - ・プライバシーに配慮した避難所の設営 (パーティションによる仕切り)

(1) 情報伝達訓練等

- ①地震・大雨・洪水・波浪情報の伝達

- ②黒部市災害対策本部、入善町災害対策本部、朝日町災害対策本部の設置
- ③富山県災害救援ボランティア本部の設置
- ④航空機による航空搜索
- ⑤緊急交通路のパトロール
- ⑥災害非常通信

(2) 現地訓練

ア 第1会場(黒部市総合公園訓練会場)

- ①現地災害対策本部の設置
- ②災害救援ボランティア本部の設置
- ③被災現場中継
- ④災害警備通信
- ⑤無線通信
- ⑥緊急消防援助隊富山県隊の集結・解隊
- ⑦倒壊建物等からの救助
- ⑧応急救護活動
- ⑨ヘリコプターによる負傷者搬送等
- ⑩複数のDMATによる重症患者のための臨時医療施設の設置運営
- ⑪緊急用医薬品等の搬送
- ⑫初期消火活動
- ⑬災害時要援護者等に配慮した避難所運営
- ⑭電力供給
- ⑮仮設トイレの設置
- ⑯防疫活動
- ⑰緊急物資供給
- ⑱救援物資の搬送・緊急輸送路の確保
- ⑲炊き出し
- ⑳応急給水活動
- ㉑上下水道施設の復旧
- ㉒通信の確保
- ㉓煙中体験
- ㉔家庭用分電盤の操作実演
- ㉕パネル等の展示

イ 第2会場(石田地区訓練会場)

- ①高波災害対応
- ②海難救助
- ③火災船舶消火

ウ 第3会場(三日市地区訓練会場)

- ①バス等の車両による多重衝突事故対応
- ②市街地火災防御
- ③高層建物救出・火災消火
- ④水土のうによる住宅浸水対応
- ⑤列車事故防止

エ 第4会場(村椿地区訓練会場)

- ①アンダーパス冠水対応

オ 第5会場(東山水辺公園訓練会場)

- ①水防活動
- ②無線通信

カ 第6会場(音沢地区公園訓練会場)

- ①孤立集落対応
- ②土砂災害対応
- ③ヘリコプターによる空中消火

キ 第7会場(横山地区訓練会場)

- ①高波災害対応

ク 第8会場(栴山地区訓練会場)

- ①地震による避難活動
- ②現地災害対策本部の設置
- ③災害救援ボランティア本部の設置
- ④災害情報伝達
- ⑤救援物資の運搬・配給
- ⑥負傷者搬送

- ⑦住民による心肺蘇生
- ⑧ヘリコプターと救急隊との連携
- ⑨消火器講習
- ⑩可搬式ポンプ放水
- ⑪消防団による一斉放水
- ⑫通信の確保
- ⑬煙中体験
- ⑭自走架柱橋の展示
- ⑮救助工作車の展示
- ⑯家庭用分電盤の操作実演

ケ 第9会場(宮崎地区訓練会場)

- ①高波災害対応

コ 第10会場(境地区訓練会場)

- ①高波災害対応
- ②緊急交通路の確保
- ③災害救援ボランティア本部の設置
- ④初期消火活動
- ⑤一斉放水
- ⑥炊き出し
- ⑦通信の確保
- ⑧救急救護講習
- ⑨防災豆知識講習
- ⑩防災資機材使用方法講習
- ⑪地震体験
- ⑫煙中体験
- ⑬消防車両の展示
- ⑭家庭用分電盤の操作実演
- ⑮非常用持出袋・火災警報器の展示

サ 第11会場(舟見地区訓練会場)

- ①高齢者福祉施設内での防災訓練

6 訓練参加機関及び人員・車両等（順不同）

車両等欄の凡例 < > :航空機 [] :船舶

機 関 名	人 員	車 両	機 関 名	人 員	車 両	機 関 名	人 員	車 両	機 関 名	人 員	車 両
富山県	46	6<1>	第九管区海上保安部新潟航空基地	5	<1>	(社)日本アマチュア無線連盟富山県支部	10				
黒部市	139	8	伏木海上保安部	23	[2]	黒部アマチュア無線クラブ					
入善町	25	2	富山地方気象台	2		富山県アマチュア無線赤十字奉仕団	7				
朝日町	35	4	陸上自衛隊第14普通科連隊	12	5	(福)富山県社会福祉協議会	3				
中部管区警察局富山県情報通信部	8	2	陸上自衛隊第382施設中隊	12	4	(福)富山県ボランティア総合支援センター	13				
富山県警察広域緊急援助隊	13	4	航空自衛隊第6航空団	7	1<1>	(福)黒部市社会福祉協議会	12				
黒部警察署	4	2	航空自衛隊小松救難隊	5		(福)入善町社会福祉協議会	10				
入善警察署	8	4	日本赤十字社富山県支部	7	1	(福)朝日社会福祉協議会	7				
緊急消防援助隊富山県隊	57	13	黒部市石田赤十字奉仕団	20		(福)黒部市民生委員児童委員協議会	109				
黒部市消防本部(黒部消防署)	35	8	宇奈月赤十字奉仕団	3		入善町民生委員児童委員協議会	7				
宇奈月消防署	16	5	朝日町赤十字奉仕団	25		朝日町民生委員児童委員協議会	15				
黒部市消防団田家分団	5	1	(社)下新川郡医師会	5		富山県障害者(児)団体連絡協議会	6				
黒部市消防団石田分団	10	1	(社)富山県看護協会	3		黒部市聴覚障害者協会	15				
黒部市消防団生地分団	5	1	(社)富山県薬剤師会	3		富山県防災士会	100				
黒部市消防団三日分団	13	1	国立大学法人富山大学附属病院	5		(福)舟見寿楽苑	5				
黒部市消防団大布施分団	5	1	黒部市民病院	24	2	入善町商工会青年部	5				
黒部市消防団東布施分団	5	1	中日本高速道路(株)金沢支社	3	1	黒部市ボランティアサポーター	10				
黒部市消防団荻生分団	10	1	東日本高速道路(株)新潟支社	2	1	入善町ボランティアサポーター	8				
黒部市消防団若栗分団	5	1	(社)富山県警備業協会	2	2	朝日町ボランティアサポーター	10				
黒部市消防団前沢分団	5	1	北陸電力(株)魚津支社	10	4	朝日町ボランティア友の会	5				
黒部市消防団村椿分団	5	1	(財)北陸電気保安協会	9	1	三島町消防協力隊	10				
黒部市消防団宇奈月分団	5	1	西日本電信電話(株)富山支店	12	1	生地婦人防火ひまわりクラブ	20				
黒部市消防団内山分団	5	1	(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ北陸支社	7	2	桃李小学校BFC	6				
黒部市消防団音沢分団	5	1	郵便事業(株)北陸支社	1	1	入善町婦人防火クラブ	6				
黒部市消防団愛本分団	5	1	郵便局(株)北陸支社	1	1	(有)川口商会	2				
黒部市消防団下立分団	10	1	(社)富山県トラック協会	1	1	自主防災組織	390				
黒部市消防団浦山分団	10	1	日本通運(株)富山支店	5	2	自治会住民	965				
入善町消防本部	10	1	黒部水道工業協同組合	6	6	石川県警察広域緊急援助隊	10				
入善町消防団入善分団	10	2	富山地方鉄道(株)	7	7	石川県	6				<1>
入善町消防団横山分団	30	1	(社)日本自動車連盟中部本部富山支部	2	2	石川県	6				<1>
入善町消防団桐山分団	30	1	(社)富山県建設業協会入善支部	2	2	新潟県	6				<1>
朝日町消防本部	16	2	朝日町建設業協会	6	1						
朝日町消防団	264	14	(社)富山県エルピー一方士協会下新川支部朝日支部	2	2						
魚津市消防本部(魚津市消防署)	15	3[1]	特定非営利活動法人全国災害救助犬協会	5	5						
北陸地方整備局黒部河川事務所	4	1	(社)富山県構造物解体協会	4	4						
北陸地方整備局立山砂防事務所	4	1	北陸地方非常通信協議会	10	3						
合 計							2,901	134			

平成21年度石油コンビナート等 総合防災訓練実施計画

目 的

この訓練は、富山県石油コンビナート等防災計画に基づき、富山県石油コンビナート等防災本部が主唱し実施するもので、石油コンビナート等特別防災区域に係る地域において予想される災害に対して、富山県、富山市、伏木海上保安部及び防災関係機関等の参加のもとに、陸上及び海上における総合的な訓練を実施し、災害応急活動の迅速、円滑化並びに訓練参加機関相互の有機かつ効果的な協力体制の確立を図るとともに、防災意識の高揚と防災態勢の万全を図るものとする。

訓練本部組織

訓練本部長 (防災本部長)	富山県知事
訓練副本部長 (現地防災本部長)	富山市長
	伏木海上保安部長
訓練本部員	訓練参加機関の長

訓練参加機関

北陸電力(株)富山火力発電所、富山地区共同防災協議会(日本海石油(株)、富山港湾運送(株)ケミカルセンター、富山共同防災センター)、富山県石油コンビナート等災害対策連絡協議会、富山県沿岸排出油等防除協議会(日本通運(株)富山港支店、北陸海事(株))、北陸地区広域共同防災協議会、北陸電力(株)富山新港火力発電所、伏木海上保安部、新潟海上保安部、第九管区海上保安本部新潟航空基地、富山県警察本部、富山北警察署、富山市消防局、富山市消防団北部方面団、富山北消防署、富山消防署、婦中消防署、富山市、富山県

訓 練 想 定

《基本想定》

平成21年10月27日13時30分頃、富山湾沖合い50kmを震源とする地震が発生し、富山市で震度6強を記録した。この地震による津波の発生する恐れはない。

(想定気象状況)

13時現在の気象状況は、南東の風3m/s、気温21℃、湿度65%である。

《海上の部》

<想定1>

伏木富山港富山区日本海石油ドルフィンでタンカーA丸が重油を荷役中、ローディングアーム取付部分が破損脱落し、大量の重油(4kl)が港内に流出した。

<想定2>

A丸の後部付近から火災が発生し、陸上施設に延焼する恐れがある。

<想定3>

A丸の消火作業に当たっていたA丸乗組員1名が負傷し、早急に病院へ搬送する必要がある。

《陸上の部》

<想定1>

富山湾沖で発生した地震により、北陸電力(株)富山火力発電所の4号タンク(油種想定重油18,142kl)の接続配管に亀裂が生じ、重油が流出した。また、防油堤の一部も亀裂が生じた。

<想定2>

重油の流出が拡大し、防油堤内に滞油、一部が防油堤外に流出した。

一方、1号タンク付近で保安点検中の作業員1名が、余震により転倒、負傷した。

<想定3>

余震により、4号タンクから火災が発生した。

その後全面火災となり、隣接タンクに延焼する危険が生じた。

訓練参加機関人員・車両等一覧

参加機関名	人 員	参加車両・船舶等
北陸電力(株)富山火力発電所	35	
富山地区共同防災協議会 日本海石油(株) 富山港湾運送(株)ケミカルセンター 富山地区共同防災センター	10 3 9	大型化学消防車 1台、大型高所放水車 1台、 泡原液搬送車 1台、バキューム車 1台、作業 船 3隻(海幸丸、広丸、港湾丸)、曳船(長田 丸)
北陸電力(株)富山新港火力発電所	9	
富山県沿岸排出油防除協議会 日本通運(株)富山港支店 北陸海事(株)	3 10	作業船 1隻(日通丸) 曳舟 1隻(成田丸)
北陸地区広域共同防災協議会		大容量泡放射システム
伏木海上保安部 新潟海上保安部 第9管区海上保安本部 新潟航空基地	23	巡視船 1隻(やひこ)、巡視艇 1隻(たちか ぜ)、ヘリコプター 1機
富山県警察本部 富山北警察署	2	パトカー 1台
富山市消防局 富山北消防署 富山消防署 婦中消防署	53	指揮車 1台、査察車 1台、消防ポンプ車 2 台、救助車 1台、大型化学消防車 1台、化学 消防車 3台、高所放水車 1台、泡原液搬送車 1台、消防艇 1隻(神通)
富山市消防団北部方面団	20	消防ポンプ車 2台
富 山 市	8	トラック 1台、広報車 1台
富 山 県	27	ヘリコプター 1機、漁船取締船 1隻(つるぎ) 曳舟(らいちよう) 1隻、車両 2台
計	212	車両 23台、船艇 10隻、航空機 2機

訓 練 進 行 表

訓 練 内 容	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30
<p><13:30~14:10></p> <p>1 排出油防除訓練</p> <p>(1) 情報伝達・出動要請</p> <p>(2) ガス検知・火気使用禁止広報等</p> <p>(3) オイルフェンス展張</p> <p>(4) 排出油回収</p> <p>(5) オイルフェンスの開放</p> <p>(6) 流出油処理</p> <p>2 消火放水訓練</p> <p>(1) 火災船消火</p> <p>3 負傷者の吊り上げ救助</p> <p>(1) 負傷者救助</p>					
<p>訓練会場移動 (14:10~14:40)</p>					
<p><14:40~15:30></p> <p>1 流出油防除訓練</p> <p>(1) 保安点検</p> <p>(2) 異常現象の発見・通報</p> <p>(3) 自衛防災本部の設置及び応急処理</p> <p>(4) 署隊の出動及び現場指揮本部の設置</p> <p>(5) 火災警戒区域の設定及び巡回広報</p> <p>(6) 警戒警備・交通規制</p> <p>(7) 航空偵察</p> <p>2 負傷者の救助及び着火防止訓練</p> <p>(1) 流出油着火防止及び署隊の出動</p> <p>(2) 負傷者の救護</p> <p>(3) 指揮権の移行及び現地防災本部の設置</p> <p>(4) 防災資機材の調達</p> <p>3 油タンク火災消火訓練</p> <p>(1) 火災発生のお知らせ及び消火活動</p> <p>(2) 関係機関への通報及び広報</p> <p>(3) 大容量泡放射システムの出動要請</p> <p>(4) 大容量泡放射システム設定</p> <p>(5) 放水展示</p> <p>(6) 鎮 火</p>					
<p>講評・挨拶 (15:40~)</p>					

平成21年(2009年)の気象概況

1) 北陸地方の全般概況(新潟県・富山県・石川県・福井県)

◆ 冬(2008年12月～2009年2月)は、一時的に冬型の気圧配置が強まる日があったものの、平年に比べて寒気の影響が弱くなりました。また、この時期としては高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。

◆ 春(3～5月)は、天気は概ね数日の周期で変わりましたが、4月は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。3月と4月はいずれも、上旬・中旬は寒気の影響を受けにくくなりましたが、下旬は大陸から強い寒気が南下し気温の変動が大きくなりました。3月下旬は平野部でも積雪となったところがありました。

◆ 夏(6～8月)は、6月はこの時期としては高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、7月から8月にかけて梅雨前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなりました。気温は、6月は高く、7月と8月は低くなりました。

◆ 秋(9～11月)は、9月と10月は高気圧に覆われて晴れた日が多くなり、特に9月は顕著な少雨となりました。また、相川と高田では月降水量の最少値を更新しました。11月は平年と同様に曇りや雨の日が多く、2日から3日にかけて一時的に強い寒気が南下しました。新潟では3日に初雪を観測し、初雪の最早日を更新しました。

◆ 北陸平均の年平均気温の平年差は+0.6℃で「高い」階級でした。

◆ 台風の発生数は22個(平年の年間発生数26.7個)、上陸数は1個(平年の上陸数は2.6個)といずれも平年より少なくなりました。

☆冬(2008年12月～2009年2月) 一顕著な高温・多照・少雪一

12月上旬から中旬にかけては、天気は周期的に変化し、平年に比べて晴れた日が多くなりました。12月下旬から1月中旬は冬型の気圧配置となった日が多く、一時的に冬型の気圧配置が強まった日もありました。1月下旬は低気圧の影響で雨となる日が多くなりました。2月は短い周期で低気圧が日本付近を通過し、天気は数日の周期で変わりました。一時的に強い寒気が南下したため山沿いや山間部を中心に大雪となった日もありましたが、期間を通じて平年に比べ寒気の影響は弱くなりました。

気温は、12月と2月が平年に比べかなり高く、1月も高かったため、冬の平均気温はかなり高くなりました。降水量は、12月と1月が平年並でしたが、2月が少なかったため、冬の降水量は少なくなりました。

日照時間は、12月と1月がかなり多く、2月も多かったため、冬の日照時間はかなり多くなりました。降雪量は、12月と1月が少なく、2月はかなり少なかったため、冬の降雪量はかなり少なくなりました。

☆春(3月～5月) 一高温・少雨(特に5月が顕著)一

3月と4月はいずれも、上旬・中旬は寒気の影響を受けにくくなりましたが、下旬は大陸から強い

寒気が南下し、気温の変動が大きくなりました。3月下旬は平野部でも積雪となったところがありました。

気温は、3月、4月、5月とも高く経過したため、春の平均気温は高くなりました。降水量は、3月が多くなり、4月が少なく、5月がかなり少なかったため、春の降水量は少なくなりました。日照時間は、4月が多く5月が少なかったため、春の日照時間は平年並となりました。

☆夏（6月～8月） 一早い梅雨入り・梅雨明け特定できず、7月は顕著な寡照一

6月は、梅雨前線の影響を受ける日が少なく、気温が高く、晴れた日が多くなりました。7月は、梅雨前線や寒気の影響で曇りや雨の日が続きました。8月は、太平洋高気圧が強まらず、気温が平年を下回る日が続きました。

気温は、6月が高く、7月と8月が低かったため、夏の平均気温は平年並となりました。降水量は、6月が少なかったが、7月が多かったため、夏の降水量は平年並となりました。日照時間は、6月が多かったが、7月がかなり少なく、8月も少なかったため、夏の日照時間は少なくなりました。

☆秋（9月～11月） 一高温・少雨・多照、特に9月の少雨顕著一

9月は、移動性高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。10月は、上旬は気圧の谷や台風第18号の影響で曇りや雨の日が多くなりましたが、中旬以降は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。11月は、平年と同様に曇りや雨の日が多くなりました。また、寒暖の変動が大きくなりました。

気温は、9月が平年並でしたが、9月と10月が高かったため、秋の平均気温は高くなりました。降水量は、9月がかなり少なく、10月と11月が平年並だったため、秋の降水量は少なくなりました。日照時間は、9月と10月が多かったため、秋の日照時間はかなり多くなりました。

☆12月 一多雨・多雪一

中旬の初めまではこの時期としては晴れた日が多くなりましたが、その後は冬型の気圧配置となった日が多く、寒暖の変動が大きくなりました。平均気温平年差+0.1℃（平年並）、降水量平年比120%（多い）、日照時間平年比94%（平年並）、降雪量平年比131%（多い）。

☆年 一高温・寡照一

2009年の北陸地方年平均気温の平年差は+0.6℃で13年連続して「高い」階級となりました。各気象官署の値は表1のとおりで、経年変化は長期的に上昇傾向となっています（図1）。月別では、「高い」階級となった月が多くなりましたが、7月と8月は「低い」階級となり、9月と12月は「平年並」の階級となりました。

年降水量の平年比は95%と「平年並」の階級となりました。月別では3月と7月と12月が「多い」階級となった他は、「平年並」か「少ない」階級となり、5月と9月は「かなり少ない」階級となりました。

年日照時間の平年比は97%で「少ない」階級となりました。月別では7月に「かなり少ない」階級となり、5月と8月も「少ない」階級となりました。その他の月は、「平年並」か「多い」階級となりました。

2) 月別概況(富山県)

【1月】

上旬は期間のはじめと終わりは冬型の気圧配置となり雪や雨が降った日がありましたが、4日から8日にかけては、冬型の気圧配置がゆるみ、高気圧に覆われて晴れる日も多くありました。

中旬は、冬型の気圧配置となり雪または雨の降る日が多くなりました。特に12日から13日にかけては、大雪となった所がありました。

下旬は、天気は周期的に変わり、雪または雨の降る日が多くなりました。

月の気温は、平年並か平年より高くなりました。降水量は、伏木で平年より多くなった他は、平年並か平年より少なくなりました。日照時間は、砺波、上市で平年並となった他は、平年より多いか、かなり多くなりました。

【2月】

上旬は、天気は短い周期で変わり、気圧の谷や寒気の影響を受ける日もありましたが天気の崩れは小さく、高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。

中旬は、低気圧や冬型の気圧配置の影響で、雨や雪の降る日が多くなりました。

下旬は、日本海や本州南岸を低気圧が通過した後、冬型の気圧配置となりましたが長続きせず、移動性高気圧に覆われたため、天気は周期的に変化しました。

月の気温は、平年より高いか、かなり高くなりました。降水量は、富山で平年よりかなり少なかった他は、平年より少なくなりました。日照時間は、氷見、砺波で平年よりかなり多かった他は、平年より多くなりました。

【3月】

上旬は、低気圧と高気圧が短い周期で通過し、強い寒気の南下も無く、雪よりも雨が降りましたが天気の崩れは小さく、曇りや晴れる日がありました。

中旬は、天気は周期的に変化しました。14日と20日は、まとまった降水量を観測しましたが、17日からは、本州の南海上に中心をもつ高気圧に覆われて気温が高くなる日が多くなりました。

下旬は、天気は周期的に変わりました。期間の前半は高気圧に覆われて晴れる日もありましたが、その後は上空の寒気の影響で雨または雪の降る日が多くなりました。

月の気温は、南砺高宮で平年並となった他は、平年より高くなりました。降水量は、砺波と八尾で平年より少なかった他は、平年並か平年より多くなりました。日照時間は、氷見、伏木、魚津、八尾で平年より多かった他は、平年並となりました。

【4月】

上旬は、前半は低気圧や気圧の谷の影響により曇りや雨の日がありましたが、後半は高気圧に覆われ晴れる日が続きました。

中旬は、前半と後半は高気圧に覆われ晴れた日が多く、14～17日は気圧の谷の影響で雨や曇りの日となりました。

下旬は、旬のはじめから中ごろにかけて低気圧や冬型の気圧配置の影響で曇りや雨の降る日が多くなりました。旬の終わりごろは高気圧に覆われて晴れました。

月の気温は、南砺高宮・魚津・上市で平年並となった他は、平年より高くなりました。降水量は、氷見・砺波・富山で平年より少なかった他は、平年並となりました。日照時間は、平年より多いかかなり多くなりました。

【5月】

上旬は、期間の前半と終わりごろは高気圧に覆われて晴れの日が多くなりました。6日から8日にかけては、気圧の谷や上空の寒気の影響で曇りや雨となりました。

中旬は、12日から13日と、17日前後に気圧の谷の影響を受けて雨や曇りとなりましたが、その他の日は、高気圧に覆われることが多く概ね晴れました。

下旬は、25日から27日にかけて高気圧に覆われて概ね晴れましたが、その他の期間は低気圧や上空の寒気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

月の気温は、平年より高いかかなり高くなりました。降水量は、平年より少なくなりました。日照時間は、平年並か平年より少なくなりました。

【6月】

上旬は、期間のはじめと終わりごろは高気圧に覆われて晴れましたが、その他は気圧の谷や前線の影響で曇りの日が多く、雨が降った所もありました。

中旬は、11日に低気圧の影響で雨となり、その後日本の南に前線が停滞する気圧配置となりました。しかし、大きな天気の流れはなく、概ね曇りとなりました。

下旬は、24日から28日にかけては概ね晴れましたが、その他の日は、梅雨前線等の影響で雨や曇りとなりました。

月の気温は、平年より高くなりました。降水量は、上市で平年よりかなり少なくなった他は、平年並か平年より少なくなりました。日照時間は、泊、上市で平年並となった他は、平年より多いかかなり多くなりました。

【7月】

上旬は、気圧の谷や梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。期間の終わりごろは太平洋高気圧の北への張り出しとともに、梅雨前線が日本海まで北上し活発化したため、大雨となった日がありました。

中旬は、前半は曇りで晴れ間もありましたが、後半は梅雨前線の影響で雨の日が多くなりました。17日は未明から明け方を中心に大雨となった所がありました。

下旬は、梅雨前線や南からの湿った気流、上空の寒気の影響で雨や曇りとなりました。

月の気温は、伏木で平年より低くなった他は、平年並となりました。降水量は、平年より多くなりました。日照時間は、平年よりかなり少なくなりました。

【8月】

上旬は、上空に寒気を伴った気圧の谷や、南からの湿った気流の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

中旬は、前半に台風第9号や低気圧の影響で曇りの日が多く、13日昼過ぎから14日の朝にかけては、県内の広い範囲で雨が降りました。後半は、オホーツク海高気圧の圏内に入り、晴れや薄曇りになりました。

下旬は、期間のはじめと終わり頃は気圧の谷や前線、台風第11号の影響で曇りや雨となりましたが、その他は日本海に中心を持つ移動性高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。

月の気温は、平年より低くなりました。降水量は、伏木で平年より少なくなった他は、平年並か平年より多くなりました。日照時間は、平年より少なくなりました。

【9月】

上旬は、日本海に中心を持つ高気圧に覆われて晴れる日が多くなりましたが、北からの湿った気流

や上空に寒気を伴った気圧の谷の影響で曇りや雨となった日もありました。4日は大気の状態が不安定となり大雨となった所がありました。

中旬は、前半に低気圧や上空の寒気の影響で雨の降る日がありましたが、後半は大陸からの移動性高気圧に覆われ、概ね晴れました。

下旬は、移動性高気圧に覆われ概ね晴れや曇りの日が多くなりましたが、29日は前線等の影響で大雨となった所がありました。

月の気温は平年より低いか平年並となりました。降水量は富山で平年より少なくなった他は平年よりかなり少なくなりました。日照時間は上市で平年並となった他は平年より多いか、かなり多くなりました。

【10月】

上旬は、台風や気圧の谷の影響を受けて、曇りや雨の日が多くなりました。特に2日から3日にかけてと台風第18号が接近した8日は、県内各地でまとまった降水量を観測しました。

中旬は、日本付近を短い周期で気圧の谷が通過しましたが天気の崩れは小さく、移動性高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。

下旬は、26日から27日にかけては前線や台風第20号の影響で曇りや雨となりましたが、その他は高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。

月の気温は、平年並か平年より高くなりました。降水量は、宇奈月で平年より少なくなった他は平年並か平年より多くなりました。日照時間は、平年より多いかかなり多くなりました。

【11月】

上旬は、期間のはじめ前線や寒気の影響を受けて雨となりました。その後、8日頃までは帯状の高気圧に覆われ、5日を除き概ね晴れました。期間の終わりは低気圧や前線の影響を受けて、曇りや雨となりました。

中旬は、低気圧や冬型の気圧配置の影響で、曇りや雨の日が多くなりました。

下旬は、移動性高気圧に覆われて、曇りまたは晴れの日が多くなりました。

月の気温は、富山で平年よりかなり高かった他は、平年並か平年より高くなりました。降水量は、氷見、宇奈月で平年より少なく、南砺高宮と上市で平年並となった他は、平年より多いかかなり多くなりました。日照時間は、砺波で平年より多くなった他は、平年並か平年より少なくなりました。

【12月】

上旬は、高気圧に覆われて晴れる日が多くなりましたが、3日から4日にかけてと6日から7日にかけては低気圧や冬型の気圧配置の影響で曇りや雨となりました。

中旬は、16日までは低気圧や弱い冬型の気圧配置の影響で、曇りや雨の日が多くなりました。

18日は強い寒気の南下により大雪となりました。

下旬は、寒気を伴った低気圧や冬型の気圧配置の影響で、雨や雪の日が多くなりました。また、31日は強い冬型の気圧配置となり大雪となりました。

月の気温は、魚津で平年より低かった他は平年並となりました。降水量は、宇奈月、泊で平年並となった他は平年より多いかかなり多くなりました。日照時間は、伏木、氷見で平年並となった他は平年より少なくなりました。

第1表 平成21年災害別被害状況

(期間：平成21年1月10日～12月31日)

単位：千円

区分	災害名		12月14日	1月13日	1月14日	1月15日	1月26日	1月30日	1月31日	2月13日	3月13日	4月3日	6月22日	7月1日	7月10日	7月16日	7月21日	8月2日	9月4日	10月7日	11月11日	12月18日	12月22日	12月25日	
	発生年月日	発生年月日	地すべり	雷害	雷害	雷害	地震	地震	大雨	地すべり	暴風	地すべり	地すべり	梅雨前線豪雨	大雨	梅雨前線豪雨	大雨	大雨	大雨	台風18号	風波	雷害	雷害	雷害	
人命被害	死者	人																							
	行方不明者	人																							
建物被害	全壊	棟																							
	半壊	棟																							
住家被害	一部破損	世帯																							
	床上浸水	人																							
公共施設	床上浸水	人																							
	床上浸水	人																							
非住家	公共建物	棟																							
	その他	棟																							
災害被害	公共建物	棟																							
	その他	棟																							
田	流失・埋没	ha																							
	浸水	ha																							
畑	流失・埋没	ha																							
	浸水	ha																							
森林	ハウスメン	a																							
	水害	箇所																							
水産	漁獲	箇所																							
	漁獲	箇所																							
農産	稲水被害	箇所																							
	稲水被害	箇所																							
施設	頭直工	箇所																							
	ため地	箇所																							
土木	林道	箇所																							
	治山	箇所																							
土木	道路	箇所																							
	橋りょう	箇所																							
土木	河川	箇所																							
	港湾	箇所																							
土木	砂防	箇所																							
	地すべり防止	箇所																							
土木	下水道	箇所																							
	公園	箇所																							
土木	海洋	箇所																							
	漁港	箇所																							

第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況

その1 (平成22年4月1日現在)

区分 市町村名	防災会議(平成21年度中)				防災会議の部会数(有:1)															
	設 置 の 有 無	開 催 回 数	開 催 目 的			地 域 防 災 計 画 の 修 正	防 災 行 政 機 関 等 の 防 災 備 に	案 防 災 訓 練 の 討 立	防 災 会 議 の 運 営	そ の 他	地 震	風 水 害	火 山 災 害	土 砂 災 害	雪 害	救 助	救 急 医 療	通 信 連 絡	原 子 力	そ の 他
			検 討 ・ 修 正	関 連 機 関 等 の 防 災 備 に	案 防 災 訓 練 の 討 立															
富山市	有	1	1																1	
高岡市	有	1	1																	
魚津市	有	1		1																
氷見市	有	2	2																	
滑川市	有	1								1										
黒部市	有																			
砺波市	有	2	2																	
小矢部市	有	2	2						1											
南砺市	有	2	2																	
射水市	有	1	1															1		
舟橋村	有										1									
上市町	有																			
立山町	有	1	1																	
入善町	有																			
朝日町	有																			
合 計	15	13	9	2	5	1	2	1	1	1	1	0	0	1	1	0	1	1	1	0

第3表 防災・震災対策の状況

その2 (平成22年4月1日現在)

区分 市町村名	災害対策本部等の設置回数		災害対策基本法第60条の発動回数							災害救助法の適用回数			
	災害対策基本法第23条に基づく災害対策本部	その他	回数	勧告		指示			災害対策基本法第65条の発動回数				
				世帯数	人数	回数	世帯数	人数					
富山市													
高岡市													
魚津市													
氷見市													
滑川市													
黒部市			1										
砺波市													
小矢部市													
南砺市													
射水市													
舟橋村													
上市町													
立山町													
入善町													
朝日町													
合計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第4表 防災・震災訓練の状況

(平成22年4月1日現在)

区分 市町村名	防災訓練													震災個別訓練の内容																								
	訓練回数	災害想定						訓練形態			震災総合訓練	震災個別訓練	職員参加	情報伝達	消防	避難誘導	救急救助	給食給水	応急物資搬送	その他																		
		風水害	土砂災害	地震	津波	トンビ災害	大火災	林野火災	災害力	火山災害											その他	実動訓練	図上訓練	通信訓練	その他													
富山市	8	1		4	2				1			7	1		1			3	2	1																		
高岡市	1		1									1						1																				
魚津市	1		1									1						1																				
氷見市	2		2									2						2	2																			
滑川市	2		2									2						1																				
黒部市	3		1			2						3						1																				
砺波市	4		2			1						4						2	2																			
小矢部市	10		1			8						9	1					1	2																			
南砺市	1		1									1																										
射水市																																						
舟橋村																																						
上市町	1		1									1						1	1																			
立山町	1		1									1																										
入善町	2	2	1	11								1	1					1	3																			
朝日町	4		1			2						3																										
合計	40	7	2	27	2	13	0	0	0	2	36	3	1	0	8	19	5	8	7	7	3	1	0	1	0													

第5表 災害対策啓発事業の実施状況

(平成21年度中)

区分 市町村名	広報誌	講演会・研修会	新聞	ラジオ・テレビ	冊子・パンフレット	映像資料 (ビデオ等)	起震車等による 体験人数	その他の
富山市	8	1		54				
高岡市	5			365				
魚津市	12	1						
氷見市	1							
滑川市	1							
黒部市	4							
砺波市	1			229				
小矢部市				1		1		
南砺市	5			175				
射水市	4							
舟橋村								
上市町	2	2						
立山町								
入善町	4			4				
朝日町	1			8				
合計	48	4	0	836	0	1	0	0

第6表 防災無線通信施設等の状況

(その1) (平成22年4月1日現在)

区分 市町村名	同報無線線												移動無線線										
	設置場所別設置数						運用時間外の伝達						基地局数	継路局数	車載型	形態別移動局数							
	親局			遠隔制御機			操作可能		操作不可		同報子局						戸別受信機	全戸設置	一部設置				
	市町村役場	農・漁協等	その他	市町村役場	消防機関	その他	市町村役場	消防機関	その他	屋外拡声子局	アンテナ機能付	戸別受信機											
富士市	7	1		3	4	1	1	1	1			4	7	205	88	1632	1	8	3	85	20	59	
高岡市	2				2		1	1	1			1	2	48	25	326	1	2	1	34	3	7	
魚津市	1				1		1	1	1			1	1	8	8	100	1	1		18	2	1	
氷見市	1				1		1	1	1			1	1	32	32			1	1	39		10	
滑川市	1				1		1	1	1			1	1	34	34	98	1	1	1	11	4	3	
黒部市	2			1	2	1	1	1	1	1		2	2	41	30	2355	1	2	2	29	8	5	
砺波市	1						1	1	1			1	1	12		730	1	2	2	41	4	9	
小矢部市	1				1		1	1	1			1	1	15	10		1	1	1	3	1	2	
南砺市	7			1	2	1	1	1	1			7	7	99	53	1058	1	5	3	156	5	38	
射水市	4				2		1	1	1			4	4	51	47	879	1	3		44		18	
舟橋村																							
上市市	1				1		1	1	1	1		1	1	74	11	40	1	1		26		10	
立山町	1				1		1	1	1			1	1	60	27	20	1	1		18	3	10	
入善町	1				1		1	1	1			1	1	19	4	5412	1	1		14	2	3	
朝日町	1				1		1	1	1			1	1	24	24	231	1	1		9	5	2	
合計	31	1	0	1	7	20	5	2	14	0	2	31	11	722	383	12891	0	13	30	527	57	177	

第6表 防災無線通信施設等の状況

(その2) (平成22年4月1日現在)

区分 市町村名	防災無線に關する調査										有線放送 (世帯数)	ケーブル通信 (世帯数)	CATV (世帯数)	災害時に防災 対策用として 利用できるも のの有無						
	移動無線					有線無線														
	役場等	公施設	職員宅	指定機関	消防機関	自主防災組織	警察機関	医療機関	その他	ファクシミリ 装置数					テレメータ 装置数	維持費(千円)				
											保	守	架	約	費	そ	の	他		
雷山市	135	11			1						31		2			1,719	3,968	6,168	99,638	無
高岡市	40	3			1											60	2,999		35,012	有
魚津市	20				1											189	1,249		10,174	有
氷見市	49															1,536	768		10,315	無
滑川市	16				2											76	189		5,036	無
黒部市	33				9											398	3,112		11,003	有
砺波市	51	1			1			1								163	1,607		6,979	有
小矢部市	3										3					328	699		6,360	無
南砺市	199															3,853	3,137			有
射水市	62															3,812	3,756		17,304	有
舟橋村																				無
上市市	36															45	2,995		4,277	無
立山町	31															840	661		5,476	有
入善町	19															336	1,415		6,506	無
朝日町	14							2								494	1,617		4,145	有
合計	708	15	0	0	15	0	0	1	36	0	2	1	0	28,172	13,849	6,168	0	222,225		

第7表 自主防災組織の現況

(その1) (平成22年4月1日現在)

区 分	自主防災組織の組織数			隊 員 数	地 域 の 世 帯 数 (A)	地 域 の 世 帯 数 (B)	審 内 世 帯 数 (B)	組 織 率 (A / B)	記 地 域 防 災 の 計 画 有 無 の 有 無	条 例 の 有 無 要 素		組 織 規 約 等 を 定 め て い る	消防署・消防団との関係 (有:1)			リーダーの育成指導研修 (有:1)							災 害 防 災 の 自 主 防 無 防						
	町	小 学 校	そ の 他							例	例		消防本部・署	消防団	消防 災 主 村 管 理 の 課	訓 練	印 刷 物 の 配 布	講 義 会 ・ 懇 談 会 等	リ ー ダ ー 研 修 会	そ の 他									
富山	215	14		27,918	52,287	160,394	32.6%	有	有		229	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
高岡	312	3	7	7,453	35,282	63,234	55.8%	有	有	有	302	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
魚津	26	13		1,394	16,304	16,304	100.0%	有	有		39	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
水見	22		11	2,300	17,281	17,281	100.0%	有	有		17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
滝川	142	11	19	9,757	11,341	11,341	100.0%	有	有	有	130	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
黒部	102		2	14,489	14,489	14,489	100.0%	有	有		104	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
砺波	6		21	15,226	15,226	15,226	100.0%	有	有		27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
小矢部	168		19	21,903	9,833	9,833	100.0%	有	有	有	19	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
南砺	94		5	11,703	16,157	17,394	92.9%	有	有		99	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
射水	146		10	47,595	29,810	31,558	94.5%	有	有	有	156	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
舟橋村	11			185	958	958	100.0%	有	有			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
上市町	100			7,536	7,690	7,690	100.0%	有	有		100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
立山町	104		7	25,226	8,682	8,958	96.9%	有	有		104	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
入善町	9		11	1,154	8,616	8,616	100.0%	有	有		20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
朝日町	75		10	1,744	5,067	5,067	100.0%	有	有		85	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
合 計	1532	41	122	1,695	195,583	249,023	64.1%	15	1	4	1431	12	7	11	10	6	11	4	12	8	10	9	2	1	1	2	4		

第7表 自主防災組織の現況

(その2)(平成22年4月1日現在)

区分 市町村名	自主防災組織の活動状況						災害時の活動					
	平常時の活動			災害時の活動			平常時の活動			災害時の活動		
	防災訓練	防災知識の啓蒙	活動地域内の視察	三角バケツ、消火器等の共同購入	その他	災害危険箇所の巡回等	情報収集・伝達の初期消火	負傷者等の救出・救護	住民誘導	給食	その他	
富士市	229	229	229	229	229	229	229	229	229	229	229	
高岡市	322	322	322		322	302	319	302	319	302		
魚津市	39	39	39			39	39	39	39	39		
氷見市	22	22	22			22	22	22	22	22		
滑川市	142	142	142	142		172	172	142	142	4		
黒部市	104	104	104			104	104	104	104	104		
砺波市	27	27	27			27	27	27	27	27		
小矢部市	18	18	18			187	187	187	187	187		
南砺市	99	99	99	99		3	99	50	20			
射水市	156	156	156			156	156	156	156	156		
舟橋村	11	11		11	11		11	11	11	11		
上市町	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
立山町	104	104	104			104	104	104	104	104		
入善町	20	20				20	20	20	20	20		
朝日町	85	85				85	85	85	85	85		
合計	1,478	1,379	1,362	581	662	1,397	1,657	1,625	1,528	1,390	329	

第7表 自主防災組織の現況

(その3) (平成22年4月1日現在)

区分 市町村名	自主防災組織の活動状況													可搬式動力ポンプ	
	資機材の保有状況													台	数
	消火器、三角バケツ等の初期消火用資機材	携帯用無線通信機	情報連絡用資機材 ドク ン イ ン マ	ジャッキ、パールの救助機	テント、担架等の避難救出資機材	土嚢用袋、かけ土や等の水防機	救急医療用セント、ろ水器等の用材	ヘルメット、防火衣等の個人備	防人装、ビデオ装置等の資機材	消防知識普及用材	台	数	組		
富山	229	3	48	229	61	30	17	200						16	15
高岡	229		229	229	229	229	229	229						23	23
魚津	24		24	16	26	17	22	23						11	3
氷見	20		18	20	20	14	18	25						17	17
清川	113		25	25	25	1	25	28						21	21
黒部	104		104	104	98	104	26	104						2	2
砺波	27		20	1	27		27	27						18	18
小矢部	18		18	16	18	6	18	18						29	9
南砺	99		34	20	35	3	27	79						6	6
射水	75		60	93	87	9	86	94						32	32
舟橋村						1									
上市	24		24	11	24	6	10	28						2	2
立山	12		7	11	15	7	2	15							
入善町	19		18	18	18	18	18	18						18	18
朝日町	85		68	85	85	7	68	85							
合	1,078	103	697	878	768	452	593	973	22	195	166				

第8表 災害危険箇所等の現況

点検実施回数：(平成21年度)
七の他：(平成22年4月1日現在)

区分 市町村名	災害危険箇所等														
	急傾斜地崩壊危険箇所						地すべり危険箇所						土石流危険渓流		
	法律指定箇所						法律指定以外						箇所数	点検実施延べ回数	
	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数			
富山市	60	60	6	787	787	6	76	76	3	70	70	2	338	338	1
高岡市	68	68	68	85	85	85	8	8	8	11	11	11	152	152	152
魚津市	28	28	10	109	109	10	17	17	7	7	7	4	92	92	10
氷見市	107	107	10	739	739	10	79	79	10	50	50	10	237	237	10
滑川市	4	3	8	33	5	8	6	4	10	6	7	14	9	6	12
黒部市	18	18	18	98	98	98	9	9	9	5	5	5	84	84	84
砺波市	9	9	18	76	76	76	20	20	40	10	10	10	32	32	32
小矢部市	18	18	18	113	113	113	29	29	29	28	28	28	40	40	40
南砺市	22	22	22	246	246	246	46	42	42	33	33	33	211	211	211
射水市	5	4		17	4		1	1					9	5	
舟橋村															
上市市	12	12	36	46	46	138	7	7	21	7	7	21	67	67	201
立山町	11		1	61		1	11		1	5		1	63		1
入善町	2	2		4	4					2	2		1	1	
朝日町	11	11	3	22	22	3	14	14	3	22	22	3	45	45	3
合計	375	362	218	2,436	2,334	794	323	306	183	256	252	142	1,380	1,310	757

第8表 災害危険箇所等の現況

(その2) その他：(平成22年4月1日現在)

点検実施回数：(平成21年度)

区分 市町村名	災害危険箇所等													
	山地に起因する災害危険箇所			なだれ災害危険箇所			河川		海岸			ため池		
	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数
富山市	186	186	1	384	384	1	272	272	50	1	1	23	23	5
高岡市	125	125	125	76	76	76	129	129	129			29	29	78
魚津市	105	105	10	85	85	4	22	22	8			19	19	4
氷見市	205	205	10	347	347	10	21	21	10			67	67	10
滑川市	11	11	12	8	8	16	5	5	10	2	2	11	11	11
黒部市	106	106	106	54	54	54	29	29	29			15	15	15
砺波市	47	47	47	61	61	61	30	30	30			182	182	182
小矢部市	61	61	61	40	40	40	73	73	73			40	40	40
南砺市				375	375	375	31	31	31			48	48	
射水市	14	14		1	1		43	43						
舟橋村														
上市町	33	33	99	41	41	123	3	3	9			11	11	33
立山町	99		1	48		1	19		2			5		
入善町	1	1		6	6		3	3		2	2	1	1	
朝日町	105	105	3	46	46	3	13	13	4	2	2	2	2	
合計	1,098	999	475	1,572	1,524	764	693	674	385	7	7	802	442	378

第8表 災害危険箇所等の現況

点検実施回数：(平成21年度)
 その他：(平成22年4月1日現在)

区分 市町村名	災害危険箇所等																	
	宅地造成工事規制区域					その他												
	建築基準法による災害危険区域					その他(砂防指定地)												
	法律指定		法律指定			法律指定		法律指定										
箇所数	うち地域防災計画掲載	箇所数	うち地域防災計画掲載	箇所数	うち地域防災計画掲載	箇所数	うち地域防災計画掲載	箇所数	うち地域防災計画掲載	箇所数	うち地域防災計画掲載	箇所数	うち地域防災計画掲載	箇所数	うち地域防災計画掲載	箇所数	うち地域防災計画掲載	
富山市					465	465	336	136	136	9	1846	1846	1846	1846	346			
高岡市					29	29	29	76	76	76	373	373	373	373	373			
魚津市					76	76	10	45	45	17	389	389	389	389	44			
水見市			1	1	84	84	10	187	187	20	1315	1315	1315	1315	50			
滑川市					15	14	30	10	10	18	64	64	64	64	58			
黒部市			2	2	59	59	59	27	27	27	293	293	293	293	293			
砺波市					67	67	67	47	47	47	224	224	224	224	224			
小矢部市					573	573	573	68	68	64	936	936	936	936	242			
南砺市								6	6	5	40	40	40	40	936			
射水市																		
舟橋村																		
上市町			1	1	53	53	159	20	20	60	206	206	206	206	618			
立山町					31		1	22	22	2	259	259	259	259	4			
入善町								2	2		8	8	8	8				
朝日町					62	62	3	25	25	6	256	256	256	256	15			
合計	0	0	4	4	1,514	1,482	1,277	700	670	404	6,451	6,451	6,451	6,451	3,203			

第9表 避難場所・施設等の状況

(平成22年4月1日現在)

区分	指定避難場所及び施設										避難誘導標識設置数	避難路		案内板設置数	避難誘導標識設置数	線数	延長(km)	幅員15m以上延長		
	避難場所					施設						線数	延長(km)							
	(グラウンド)校	広保育所・幼稚園の場	公園・広場	河川	(グラウンド)学校を除く	境内寺院等の	その他	計	学	幼稚園・保育園									公民館	集会所
市町村名																				
富士市	118		12	1	2		2	135	118		17	22	21		28	206	19	17		
高岡市	53		6					59	54	13	27	5		1	44	144	5	141		
魚津市	19		22		2		2	45	20	1	10	1		3	37	37	2	3		
水見市	22		11			44	61	138	22	14	6	74	3	39	164	164	5	25		
滑川市	11	2	3		4		1	21	11	7	9	14	1		44	44	4	2		
黒部市								0	17	22	17	3	4		19	82	8	2	46	
砺波市	10	7	13		1		1	32	13	15	153	26	13	8	228	228	3	33		
小矢部市	11	13	14	1	2		5	46	11	13	15	6		12	57	57	6	204		
南砺市	20	5	24	1	11		8	69	30	27	23	18	13	11	122	122	39	39		
射水市	28	26	17		4			75	28	34	26	8	10	17	123	123	5			
舟橋村	2		2				1	5	2	1	7			2	14	14				
上市町	8		1					9	9	7	11	4		3	35	35	4	1	17	
立山町	14	6	8		3		8	39	10	12	15	5	5	6	53	53				
入善町	9	11	28		1			49	8	11	10	4		4	37	37	9		63	
朝日町	5	7	5				19	36	5	7	4	10	1	4	31	31	1		47	
合	330	77	166	3	30	44	108	758	358	184	350	183	91	42	1,377	1,377	110	467	173	
																		674	109	0

第10表 備蓄等の状況

(平成22年4月1日現在)

区分	備蓄品等の状況																																																		
	備蓄品等の概数(備上げを含む)											消防																																							
	食糧	生活必需品	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨																																								
食糧	生活必需品	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
市町村名	乾パン(食)	麵イ	米(kg)	食糧(主)	食糧(副)	飲料	毛被	被服(枚)	日用品	医療品(セット)	薬	テレビ	担架(台)	トイレット	浄水装置(個)	初期消火用(有無)	消防資機材(有無)	避難救護(有無)																																	
富山市	35,256			食糧(主)	食糧(副)	18,492	12,063		406	16	5	21	1,124																																						
高岡市	12,000					27,000	1,060		20	11	3	23	48	2																																					
魚津市	3,143		552			6,336	1,260		11	11	5	5	252																																						
水見市	10,220		200			600	2,000		49	49	27	60	10	2																																					
滑川市	720		335			1,500	610	1,000	600	5			400																																						
黒部市	2,344		400			2,760	1,186		404	68	48	112	64																																						
砺波市	9,344					590			30	3																																									
小矢部市	1,536					13,164	110		31	6	5	6	150																																						
南砺市	426		40			405			1	20	11	12	4																																						
射水市	12,628					10,878	2,685	160	43	21	7	5	37	1																																					
舟橋村			2			112	785		30	3		4																																							
上市町			150			550				20																																									
立山町			100			240	1,000		10																																										
入笠町							400					10	22																																						
朝日町			100			500	200																																												
合計	87,617	0	1,879	900	1,300	81,582	24,904	1,180	975	233	116	270	2,089	5	5	7	8																																		

第11表 相互応援協定の状況

(平成22年4月1日現在)

区分 市町村名	うち他府県 の市町村が 含まれる の有無	民間機関等との相互応援協定の締結状況(有:1)							郵便局との 相互応援協定の 有無
		放送協定	報道協定	救急救護協定	輸送協定	災害復旧協定	物資協定	その他	
富山市	有	1	1		1	1	1	1	有
高岡市	有	1					1	1	有
魚津市	有	1					1	1	有
氷見市	有	1					1	1	有
滑川市	有								有
黒部市	有						1	1	有
砺波市	有	1					1	1	有
小矢部市	有							1	有
南砺市	有	1					1	1	有
射水市	有	1					1	1	有
舟橋村	有						1		
上市町	有				1			1	
立山町	有						1	1	有
入善町	有			1					有
朝日町	有								有
合計	15	7	1	1	2	11	11	7	12

第14章 国民保護の概況

国民保護の普及推進

1. 国民保護の概要

平成16年9月に、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（通称 国民保護法）が施行され、武力攻撃や大規模テロなどの事態が発生した際に、国、県、市町村など関係機関が相互に連携協力して、住民を守るため、各機関が国民の保護に関する計画を作成し、住民の避難や避難住民の救援など国民の保護に関する措置を行うこととされた。

2. 県国民保護計画等

県は、国民保護法及び国の定める基本指針に基づき、平成18年3月に県国民保護計画を作成した。さらに、平成18年度には、市町村において国民保護計画が、また、指定地方公共機関（県内15機関）でも、国民保護業務計画がそれぞれ作成された。

平成20年10月に国の「国民の保護に関する基本指針」が変更されたこと等に伴い、平成22年3月に県国民保護計画を一部変更した。

・富山県国民保護協議会

知事の諮問に応じ、国民保護に関する重要事項の審議を行う機関で、県の国民保護計画作成にあたっての審議を行う。（会長：知事 委員：55名）

3. 国民保護に関する会議の開催

- 富山県国民保護協議会幹事会 : 1回（6月）
- 市町村国民保護担当課長会議 : 2回（6月、2月）
- 市町村国民保護担当者研修会 : 1回（2月）
- 指定公共・指定地方公共機関国民保護担当者研修会 : 1回（8月）

4. 国民保護の普及推進

- ・国民保護フォーラム in 高岡市（参加者約270名）
平成21年11月24日（会場：高岡市生涯学習センターホール）

5. 国民保護図上訓練の実施

- (1) 実施日時：平成21年10月5日（月） 8:30～12:00
- (2) 訓練場所：県庁4階大会議室及び4階大ホール、砺波市役所3階大ホール
- (3) 事態想定：緊急対処事態（放射線テロ、武装立てこもりテロ）
- (4) 参加機関：約200人
(県、県警本部、砺波市、砺波広域圏消防本部、陸上自衛隊第14普通科連隊、陸上自衛隊第382施設中隊、自衛隊富山地方協力本部、伏木海上保安部、中日本高速道路㈱、社団法人富山県バス協会)
- (5) 訓練手法：情報伝達を中心とした一部ブラインド方式によるロールプレイング型図上訓練。また、砺波市にも対策本部を設置し、県対策本部と連絡訓練を実施（ホームステーションプレイの実施）
- (6) 内 容：県、市町村や消防機関等の関係機関が連携し、迅速に初動体制を確立するとともに、避難の指示や救援の実施などの措置を行った。

6. 広域応援協定の改定

既存の広域応援協定の対象とする災害に「武力攻撃事態等」や「緊急対処事態」を追加するなど、協定を改定した。

- ・北陸三県の災害時等の相互応援に関する協定（21.5.18改定）

防災関係機関連絡先一覧表

(国の機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
内閣府	地震・火山対策担当	(〒100-8969) 千代田区霞が関1-2-2	03(3501)5693	03(3501)5199
	災害応急対策担当		03(3501)5695	03(3503)5690
消防庁	防災課 宿直室	(〒100-8927) 千代田区霞が関2-1-2	03(5253)7525 03(5253)7777	03(5253)7535 03(5253)7553
警察庁				
中部管区警察局	広域調整第二課	(〒460-0001) 名古屋市中区三の丸2-1-1	052(951)6000	052(954)8880
富山県情報通信部	機動通信課	(〒930-8570) 富山市新総曲輪1-7	076(441)2211	076(441)6655
総務省				
北陸総合通信局	総務課	(〒920-8795) 金沢市広坂2-2-60	076(233)4411	076(233)4419
財務省				
北陸財務局				
富山財務事務所	総務課	(〒930-8554) 富山市丸の内1-5-13	076(432)5521	076(432)5779
厚生労働省				
東海北陸厚生局	総務課	(〒461-0011) 名古屋市中区白壁1-15-1	052(971)8831	052(971)8861
富山労働局	総務課	(〒930-8509) 富山市神通本町1-5-5	076(432)2727	076(432)6471
農林水産省				
北陸農政局	農産課	(〒920-8566) 金沢市広坂2-2-60	076(232)4302	076(232)5824
富山農政事務所	農政推進課	(〒930-0048) 富山市白銀町8-9	076(421)6121	076(424)9259
中部森林管理局	企画調整室	(〒380-8575) 長野市大字栗田715-5	026(236)2515	026(236)2657
名古屋事務所		(〒456-8620) 名古屋市熱田区熱田西町1-20	052(683)9205	052(683)9219
富山森林管理署	総務課	(〒939-8214) 富山市黒崎字塚田割591-2	076(424)4931	076(424)4934
経済産業省				
中部経済産業局	総務課	(〒460-8510) 名古屋市中区三の丸2-5-2	052(951)2683	052(962)6804
電力・ガス事業北陸支局	総務課	(〒930-0856) 富山市牛島新町11-7	076(432)5588	076(432)5526
中部近畿産業保安監督部	管理課	(〒460-8510) 名古屋市中区三の丸2-5-2	052(951)0558	052(951)9803
北陸産業保安監督署		(〒930-0856) 富山市牛島新町11-7	076(432)5580	076(432)0909
国土交通省				
北陸地方整備局	防災課	(〒950-8801) 新潟市中央区美咲町1-1-1	025(280)8836	025(370)6691
富山河川国道事務所	調査第一課 道路管理第一課 防災課	(〒930-8537) 富山市奥田新町2-1	076(443)4715 076(443)4722 076(443)4728	076(443)4716 076(443)4723 076(443)4729
黒部河川事務所	河川管理課	(〒938-0042) 黒部市天神新173	0765(52)1122	0765(52)4214
立山砂防事務所	調査・品質確保課	(〒930-1405) 立山町芦崎寺ブナ坂61	076(482)1111	076(481)1426
利賀ダム工事事務所	調査設計課	(〒939-1363) 砺波市太郎丸1-5-10	0763(33)4701	0763(33)6213
伏木富山港湾事務所	沿岸防災対策室	(〒930-0856) 富山市牛島新町11-3	076(441)1901	076(443)5320
北陸技術事務所富山出張所		(〒939-3544) 富山市水橋入江334-4	076(478)5511	076(478)5517
北陸信越運輸局	総務課	(〒950-8537) 新潟市中央区万代2-2-1	025(244)6111	025(249)1805
富山運輸支局	総務企画部門	(〒930-0992) 富山市新庄町馬場82	076(423)0894	076(423)1525
伏木庁舎	海事部門	(〒933-0105) 高岡市伏木錦町11-15	0766(44)1367	0766(44)1368
伏木海上保安部	警備救難課	(〒933-0105) 高岡市伏木錦町11-15	0766(44)0195	0766(44)7147
富山地方气象台	防災業務課	(〒930-0892) 富山市石坂2415	076(432)2331	076(442)4260
大阪航空局				
小松空港事務所	管理課	(〒923-0993) 小松市浮柳町ヨ21	0761(24)0828	0761(22)4632
富山空港出張所		(〒939-8252) 富山市秋ヶ島35	076(495)3088	076(429)6762
防衛省				
自衛隊富山地方協力本部	総務課	(〒930-0856) 富山市牛島新町6-24	076(441)3271	076(441)3273
陸上自衛隊第14普通科連隊	第3科	(〒921-8620) 金沢市野田町1-8	076(241)2171	内235 FAX内269
陸上自衛隊第382施設中隊	防災係	(〒939-1338) 砺波市鷹栖出935	0763(33)2392	内221 FAX内281
航空自衛隊第6航空団	防衛部	(〒923-8586) 小松市向本折町戊267	0761(22)2101	内231
海上自衛隊舞鶴地方総監部	防衛部第3幕僚室	(〒625-8510) 舞鶴市余部下1190	0773(62)2250 内線2222	0773(64)3609

(県等の機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
知事政策局	知事政策局	(〒930-8501)富山市新総曲輪1-7	076(444)9604	076(444)3473
	消防課	"	076(444)3188	076(432)0657
	防災・危機管理課	"	076(444)3187	076(432)0657
経営管理部	人事課	"	076(444)3162	076(444)3484
	管財課	"	076(444)3174	076(444)3486
生活環境文化部	県民生活課	"	076(444)3128	076(444)3477
	環境保全課	"	076(444)3142	076(444)3481
厚生部	厚生企画課	"	076(444)3196	076(444)3491
	医務課	"	076(444)3219	076(444)3495
	健康課	"	076(444)3225	076(444)3496
商工労働部	商工企画課	"	076(444)3242	076(444)4401
農林水産部	農林水産企画課	"	076(444)3264	076(444)4407
	農村整備課	"	076(444)3377	076(444)3437
	森林政策課	"	076(444)3394	076(444)4429
土木部	管理課	"	076(444)3307	076(444)4414
	建設技術企画課	"	076(444)3313	076(442)7954
	道路課	"	076(444)3108	076(444)4416
	河川課	"	076(444)9098	076(444)4417
	砂防課	"	076(444)3342	076(444)4420
	港湾課	"	076(444)3335	076(444)4419
企業局	経営管理課	(〒930-0094)富山市安住町2-14	076(444)2139	076(444)2154
教育委員会	教育企画課	(〒930-8501)富山市新総曲輪1-7	076(444)3430	076(444)4433
警察本部	警備課	(〒930-8570) "	076(441)2211	内線5742
	地域室	" "	076(441)2211	内線4232
	交通規制課	" "	076(441)2211	内線4442
総合県税事務所	企画管理課	(〒930-0096)富山市舟橋北町1-11	076(444)4503	076(444)4514
新川厚生センター 魚津支所		(〒938-0025)黒部市堀切新343	0765(52)1224	0765(52)4440
		(〒937-0805)魚津市本江1397	0765(24)0359	0765(24)9220
中部厚生センター		(〒930-0355)上市町横法音寺40	076(472)1234	076(473)0667
高岡厚生センター 射水支所 氷見支所		(〒933-8523)高岡市赤祖父211	0766(26)8413	0766(26)8464
		(〒939-0351)小杉町戸破1875-1	0766(56)2666	0766(56)5494
		(〒935-0021)氷見市幸町34-9	0766(74)1780	0766(74)0374
砺波厚生センター 小矢部支所		(〒939-1506)南砺市高儀147	0763(22)3511	0763(22)7235
		(〒932-0833)小矢部市綾子260-1	0766(67)1070	0766(67)4270
富山市保健所		(〒939-8588)富山市蜷川459-1	076(428)1155	076(428)1150
心の健康センター		(〒939-8222) "	076(428)1511	076(428)1510
新川農林振興センター	総務課	(〒937-0863)魚津市新宿10-7	0765(22)9133	0765(22)9154
富山農林振興センター	総務課	(〒930-0096)富山市舟橋北町1-11	076(444)4463	076(444)4518
高岡農林振興センター	総務課	(〒933-0806)高岡市赤祖父211	0766(26)8440	0766(26)8466
砺波農林振興センター	総務課	(〒939-1386)砺波市幸町1-7	0763(32)8120	0763(32)8140
新川土木センター 入善土木事務所	工務第一課	(〒937-0863)魚津市新宿10-7	0765(22)9119	0765(22)9153
	工務第一課	(〒939-0642)入善町上野11473	0765(72)1133	0765(74)2071
富山土木センター 立山土木事務所	施設管理課	(〒930-0096)富山市舟橋北町1-11	076(444)4450	076(444)4517
	工務課	(〒930-0221)立山町前沢2359-5	076(463)1101	076(463)2698
高岡土木センター 氷見土木事務所 小矢部土木事務所	施設管理課	(〒933-0806)高岡市赤祖父211	0766(26)8428	0766(26)8465
	工務課	(〒935-0023)氷見市朝日丘9-24	0766(74)0949	0766(74)5464
	工務課	(〒932-0051)小矢部市今石勤町2-13-1	0766(67)0262	0766(67)6554
砺波土木センター	工務第一課	(〒939-1532)南砺市寺家330	0763(22)3524	0763(22)6698

(市町村)

市町村名	担当課	所在地	電話	F A X
富山市	防災対策課	(〒930-8510) 富山市新桜町7-38	076-443-2181	076-443-2039
高岡市	総務課 危機管理室	(〒933-8601) 高岡市広小路7-50	0766-20-1229	0766-20-1325
魚津市	地域協働課	(〒937-8555) 魚津市釈迦堂1-10-1	0765-23-1078	0765-23-1051
氷見市	総務課	(〒930-8686) 氷見市丸の内1-1	0766-74-8021	0766-74-4004
滑川市	総務課	(〒936-8601) 滑川市寺家町104	076-475-2111	076-475-6299
黒部市	総務課	(〒938-8555) 黒部市三日市725	0765-54-2111	0765-54-4461
砺波市	総務課	(〒939-1398) 砺波市栄町7-3	0763-33-1111	0763-33-5325
小矢部市	総務課	(〒932-8611) 小矢部市本町1-1	0766-67-1760	0766-68-2171
南砺市	総務課	(〒939-1596) 南砺市苗島4880	0763-23-2003	0763-22-1114
射水市	総務課	(〒939-0393) 射水市戸破1511	0766-57-1628	0766-57-0528
舟橋村	総務課	(〒930-0295) 舟橋村仏生寺55	076-464-1121	076-464-1066
上市町	総務課	(〒930-0393) 上市町法音寺1	076-472-1111	076-472-1115
立山町	総務課	(〒930-0292) 立山町前沢2440	076-463-1121	076-463-1254
入善町	総務課	(〒939-0693) 入善町入膳3255	0765-72-1100	0765-74-0067
朝日町	総務課	(〒939-0793) 朝日町道下1133	0765-83-1100	0765-83-1109

(公共機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
独立行政法人国立病院機構 東海北陸ブロック事務所	総務経理課	(〒460-0001) 名古屋市中区三の丸4-1-1	052(968)5171	052(968)5168
郵便事業(株) 北陸支社	総務部 経営企画担当	(〒920-8797) 金沢市尾張町1-1-1	076(220)3122	076(264)0851
郵便局(株) 北陸支社	企画部 総務担当	(〒920-8797) 金沢市尾張町1-1-1	076(220)3011	076(232)3892
西日本旅客鉄道(株) 金沢支社	総務企画課	(〒920-0005) 金沢市高柳町9-1-1	076(253)5204	076(253)5207
北陸地域鉄道部		(〒930-0001) 富山市明輪町1-227	076(444)8982	076(444)8983
西日本電信電話(株) 富山支店	設備部	(〒930-0017) 富山市東田地方町1-1-30	076(439)4560	076(439)4530
(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 北陸支社	災害対策室	(〒920-8202) 金沢市西都1-5	076(225)2065	076(225)2178
中日本高速道路(株) 金沢支社	企画調整チーム	(〒920-0365) 金沢市神野町東170	076(240)4926	076(240)4991
富山保全・サービスセンター		(〒939-8214) 富山市黒崎439	076(421)9048	076(491)7529
金沢保全・サービスセンター		(〒920-0365) 金沢市神野町東170	076(249)8111	076(249)8119
日本赤十字社 富山県支部	事業推進課	(〒930-0859) 富山市牛島本町2-1-38	076(441)4885	076(433)2657
(社)富山県医師会		(〒939-8222) 富山市蛸川336	076(429)4466	076(429)6788
(社)富山県薬剤師会		(〒930-0018) 富山市千歳町1-4-1	076(432)2577	076(442)3308
(社)富山県看護協会		(〒930-0885) 富山市鶴島字川原1907-1	076(433)5680	076(433)6428
(福)富山県社会福祉協議会		(〒930-0094) 富山市安住町5-21	076(432)2958	076(432)6146
日本銀行 富山事務所		(〒930-0046) 富山市堤町通り1-2-26	076(424)4471	076(494)1158
日本放送協会 富山放送局	放送部 (報道)	(〒930-8502) 富山市新総曲輪3-1	076(444)6613	076(442)6092
北日本放送(株)	報道部	(〒930-0858) 富山市牛島町10-18	076(433)8515	076(433)8560
富山テレビ放送(株)	報道部	(〒939-8550) 富山市新根塚町1-8-14	076(425)3434	076(491)2663
(株)チューリップテレビ	ニュース&ブランチ ・グループ	(〒930-8539) 富山市奥田本町8-24	076(433)9886	076(433)7691
富山エフエム放送(株)	放送部	(〒930-8567) 富山市奥田町2-11	076(442)5533	076(432)2344
(株)北日本新聞社		(〒930-0094) 富山市安住町2-14	076(445)3300	076(444)9180
富山新聞社		(〒930-0084) 富山市大手町5-1	076(491)8111	076(491)2511
日本通運(株) 富山支店		(〒930-0996) 富山市新庄本町2-8-59	076(452)5522	076(452)5520
(社)富山県トラック協会		(〒939-2708) 富山市婦中町島本郷1-5	076(495)8800	076(495)1600
北陸電力(株)	総務部総務チーム	(〒930-0858) 富山市牛島町1-4	076(433)5252	076(442)3179
関西電力(株) 北陸支社	総務・広報グループ	(〒930-8513) 富山市東田地方町1-2-13	076(432)6111	076(442)8219
富山地方鉄道(株)	営業部鉄軌道営業課	(〒930-0012) 富山市稲荷町4-1-48	076(432)5540	076(442)6089
加越能鉄道(株)	運行課	(〒933-0062) 高岡市江尻字村中1243-1	0766(21)0748	0766(25)4378
万葉線(株)	総務部総務課	(〒933-0073) 高岡市荻布字川西68	0766(25)4139	0766(25)4119
富山ライトレール(株)	経営企画部	(〒931-8325) 富山市城川原3-3-45	076(426)1770	076(426)1775
日本海ガス(株)	総務グループ	(〒930-8588) 富山市城北町2-36	076(441)1811	076(442)3025
高岡ガス(株)	供給部	(〒933-0941) 高岡市内免2-1-43	0766(22)0709	0766(23)6617
(社)日本簡易ガス協会北陸支部		富山市奥田新町8-1 ボルファートとやま8F	076(441)3241	076(441)3244
(社)富山県エルピーガス協会		富山市桜橋通り6-13 フコク生命第一ビル4F	076(441)6993	076(441)6996

(市町村消防)

市町村名	本部・署	所 在 地	電 話	F A X
富 山 市	本 部 (局)	(〒 939-8075) 富山市今泉191-1	076(493)4141	076(493)5665
	富 山 署			076(493)4809
	富 山 北 署	(〒 931-8336) 富山市高島町1-10-30	076(437)7141	076(437)7142
	呉 羽 署	(〒 930-0138) 富山市呉羽町2417-5	076(436)5040	076(436)2166
	水 橋 署	(〒 939-0526) 富山市館町1420-1	076(478)0061	076(478)0046
	大 沢 野 署	(〒 939-2256) 富山市上二杉202	076(468)1212	076(468)1242
	大 山 署	(〒 930-1326) 富山市花崎737	076(483)1119	076(483)1194
	八 尾 署	(〒 939-2341) 富山市八尾町鏡町595-5	076(454)2119	076(455)0336
	婦 中 署	(〒 939-2753) 富山市婦中町笹倉128	076(466)2280	076(466)3048
高 岡 市	本 部	(〒 933-0057) 高岡市広小路5-10	0766(22)3131	0766(26)7002
	高 岡 署			0766(26)7004
	伏 木 署	(〒 933-0101) 高岡市伏木園分1-10-1	0766(44)1122	0766(44)7990
	戸 出 署	(〒 939-1117) 高岡市戸出大清水281	0766(63)0045	0766(63)4467
射 水 市	福 岡 署	(〒 939-0121) 高岡市福岡町下老子748	0766(64)3305	0766(64)6119
	本 部	(〒 939-0332) 射水市橋下条1522	0766(56)0119	0766(56)9543
魚 津 市	新 湊 署	(〒 934-0011) 射水市本町2-13-1	0766(82)8333	0766(82)6826
	本 部	(〒 937-0805) 魚津市本江3197-1	0765(24)0119	0765(23)9178
氷 見 市	本 部	(〒 930-0063) 氷見市加納387-1	0766(74)8300	0766(74)8338
	氷 見 署			
滑 川 市	本 部	(〒 936-0053) 滑川市上小泉24	076(475)0180	076(475)7719
	滑 川 署			
黒 部 市	本 部	(〒 938-0038) 黒部市新天72	0765(54)0119	0765(54)3992
	黒 部 署			
砺 波 広 域 圏 消 防 本 部	宇 奈 月 署	(〒 938-0282) 黒部市宇奈月温泉322-3	0765(62)1226	0765(62)2010
	本 部	(〒 939-1328) 砺波市大辻501	0763(32)4957	0763(32)2081
	砺 波 署		0763(33)0119	
小 矢 部 市	南 砺 署	(〒 939-1661) 南砺市天神242	0763(52)0119	0763(52)4496
	本 部	(〒 932-0052) 小矢部市泉町2-37	0766(67)0119	0766(67)5108
上 市 町	小 矢 部 署			
	本 部	(〒 930-0362) 上市町稗田36	076(472)2244	076(473)0055
立 山 町	上 市 署			
	本 部	(〒 930-3265) 立山町米沢36	076(463)0005	076(463)1610
入 善 町	立 山 署			
	本 部	(〒 939-0626) 入善町入膳3520-1	0765(72)0135	0765(72)0937
朝 日 町	入 善 署			
	本 部	(〒 939-0731) 朝日町東草野1608	0765(83)0009	0765(83)1867
朝 日 町	朝 日 署			
	朝 日 署			